慶應義塾大学 奨学金案内

＜注意＞ 募集の案内や申請受付などはすべて在籍キャンパスを通じて行います。 **2022年度 学部版**
「奨学金公募情報一覧」(塾生サイト)を確認してください。

4月の第１週目から申請受付を締め切る奨学金もあります。奨学金の受給希望学生はすぐに「奨学金公募情報一覧」(塾生サイト)を確認し、申請期間までに提出書類を準備してください。
「奨学金公募情報一覧」(塾生サイト)のリンクは次ページに掲載しています。

在籍キャンパスの「塾生サイト」には奨学金に関する情報が掲載されています。また、「塾生サイト」のお問い合わせフォームを利用して奨学金に関する問い合わせを行うことも可能です。
「塾生サイト」にアクセスすると、左上に選択コマンドが表示されます。そちらから在籍キャンパス、在籍学部を選択すると、黄色のメニューバーが表示されます。黄色のバーの左から4番目に「奨学金・学費」があり、これを選択すると奨学金に関する情報が掲載されますので参照してください。

重 要 **「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止対策に伴う奨学金申請手続きへの影響について**

「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止に対応するため、この案内に掲載されている内容を変更することがあります。変更が生じる場合には、塾生サイトにてお知らせしますので、申請前に必ず確認するようにしてください。

（変更される可能性があるもの）
- 申請書書式
- 申請受付方法、時期
- 選考結果発表の方法など

※ 新型コロナウイルス感染症に係る影響により家計が急変した場合、事由発生に関する証明書の提出を求めることがあります。

在籍キャンパス奨学金相談窓口の紹介

＊在籍キャンパス以外では対応できません。
＊対面での相談ができない場合は、塾生サイトのお問い合わせフォームを利用してください。

キャンパス	学　年	学　部	相談窓口
日　吉	1年生	文学部 経済学部 法学部 商学部 医学部 理工学部 薬学部	独立館1階⑪窓口 日吉学生部学生生活奨学金担当
	2年生	経済学部 法学部 商学部 理工学部	
湘南藤沢	1年生～4年生	総合政策学部 環境情報学部	A館1階 事務室学生生活担当窓口
	1年生・2年生・4年生	看護医療学部	看護医療学部校舎1階 事務室
三　田	2年生～4年生	文学部	南校舎地下1階 学生部福利厚生支援担当
	3年生・4年生	経済学部 法学部 商学部	
矢　上	3年生・4年生	理工学部	25棟1階 学生課学生生活担当
信濃町	2年生～6年生	医学部	孝養舎1階 学生課学生生活担当
	3年生	看護医療学部	
芝共立	2年生～6年生	薬学部	1号館1階 学生課3番窓口

※ Webを活用してのご案内となりますので、問い合わせはメールもしくは窓口にてお願いします。
（問い合わせ内容を明確に把握したい、および大学関係者であることの確認のため、電話での問い合わせはご遠慮いただいております。）

奨学制度に関するWebサイト

学内の奨学金、民間団体・地方公共団体の奨学金の募集要項は、「奨学金公募情報一覧」で閲覧できます。(閲覧には慶應IDでの認証が必要)
在籍するキャンパスの情報のリンクは下記のとおりです。
≪奨学金公募情報掲載URL一覧≫　在籍するキャンパス名もしくは学部名をクリックしてください。

三田	https://www.students.keio.ac.jp/mt/scholarships/unique/
日吉	https://kif2.keio.jp/jukunai/mita/scholarships/information/jp_hiyoshi-j.html
矢上	https://www.st.keio.ac.jp/students/life/
信濃町	https://www.students.keio.ac.jp/sn/scholarships/unique/
総合政策学部 / 環境情報学部	https://www.students.keio.ac.jp/sfc/scholarships/unique/
看護医療学部	https://www.students.keio.ac.jp/sfc/scholarships/unique/nmc-gshm.html
芝共立	https://www.students.keio.ac.jp/sk/scholarships/unique/

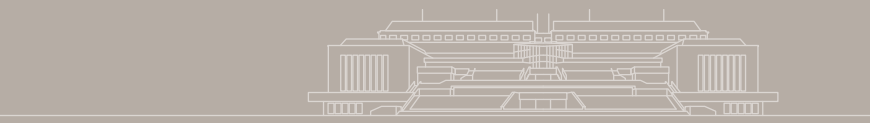
奨学金に関する問い合わせ

塾生サイト問い合わせフォーム　<https://www.students.keio.ac.jp/com/other/contact/faq.html> を利用してください。

申請書類・提出物送付先一覧

・郵送による申請が指定された場合、在籍キャンパスの宛先を確認のうえ、送付してください。(宛先を間違えると期日に間に合わず選考から漏れてしまうことがあります)
・郵送する際は、レターパックライトなど配達記録の残る方法(宅配便は不可)で郵送してください。追跡番号は、必ずご自身で控えておくようにしてください。
・レターパックの品名や封筒の表面には、送付する書類の奨学金名称を記載してください。
・入構禁止期間中(大学一斉休暇期間を除く)も郵便物は届きます。申請締切日必着で郵送してください。
・郵送申請を行った場合、在籍キャンパスの奨学金担当へ指定された方法で発送報告を行ってください。
・矢上キャンパスと日吉キャンパスの宛先の記入間違いが多いです。よく確認してから送付してください。
・キャンパスや奨学金によっては、郵送での申請を受け付けない場合や、送付先が異なる場合があります。必ず募集要項や、塾生サイトで最新の情報を確認してください。

キャンパス名	郵便番号	送付先(宛先)	対象学生
日吉	223-8521	横浜市港北区日吉4-1-1(独立館) 慶應義塾大学日吉学生部奨学金担当宛	1年生:文学部、医学部、薬学部 1〜2年生:経済学部、商学部、法学部、理工学部
湘南藤沢	252-0882	藤沢市遠藤5322慶應義塾大学 湘南藤沢事務室奨学金担当宛	1〜4年生:総合政策学部、環境情報学部
湘南藤沢 (看護)	252-0883	藤沢市遠藤4411 慶應義塾大学看護医療学部事務室奨学金担当宛	1、2、4年生:看護医療学部
三田	108-8345	港区三田2-15-45 慶應義塾大学三田学生部福利厚生支援担当宛	2〜4年生:文学部 3〜4年生:経済学部、商学部、法学部
矢上	223-8522	横浜市港北区日吉3-14-1 慶應義塾大学理工学部学生課学生生活担当宛	3〜4年生:理工学部
信濃町	160-8582	新宿区信濃町35 慶應義塾大学信濃町学生課奨学金担当宛	2〜6年生:医学部 3年生:看護医療学部
芝共立	105-8512	港区芝公園1-5-30 慶應義塾大学芝共立キャンパス学生課奨学金担当宛	2〜6年生:薬学部(薬学科) 2〜4年生:薬学部(薬科学科)



慶應義塾大学
奨学金案内

2022年度 学部版

個人情報保護について

- 提供された個人情報は、奨学金選考およびこれに付随する奨学金業務を行う目的で利用するほか、①学事に関する管理、連絡および手続き、②学生生活全般に関する管理、連絡および手続き、③本人および保証人宛に送付する各種書類の発送、その他入学手続要項に記載されている目的で利用することがあります。
- 奨学生として採用された場合、奨学生である資格確認をするために、進級・原級（留年）・卒業・退学・休学・留学・停学等の在籍状況に関する情報および学業成績に関する情報（修得単位数、成績評語）を当該の奨学団体に提供することがあります。

目次　CONTENTS

奨学金制度について

奨学金制度について …… 3

奨学金申請に関する3つのステップ …… 3
- 理解する …… 4
- 選ぶ …… 5

奨学金公募情報一覧の見方 …… 7
- 申し込む …… 8

〈大学から個人への連絡手段
－「keio.jp」のメールアドレスについて〉 …… 9

奨学金の種類

1.慶應義塾大学独自の奨学金（学内の奨学金） …… 10
- 主な奨学金の募集から採用までの主な流れ …… 11
- 慶應義塾大学給費奨学金 …… 11
- 慶應義塾大学修学支援奨学金 …… 12
- 慶應義塾創立150年記念奨学金（海外学習支援） …… 12
- 慶應義塾維持会奨学金 …… 13
- 指定寄付奨学金 …… 13
- 学部独自の奨学金 …… 16

〈【参考】学費・授業料等延納申請〉 …… 17

2.国の奨学制度（日本学生支援機構の奨学金） …… 18

（1）日本学生支援機構奨学金・高等教育の修学支援新制度
（高校予約採用） …… 19

（2）日本学生支援機構奨学金・高等教育の修学支援新制度
（定期採用） …… 20

（3）日本学生支援機構奨学金：貸与型 …… 21

（4）高等教育の修学支援新制度 …… 24

（5）日本学生支援機構奨学金・高等教育の修学支援新制度
採用から返還までの流れ …… 26

3.民間団体・地方公共団体の奨学金 …… 27
- 募集から採用、返済（貸与奨学金の場合のみ）までの流れ … 28
- 民間団体・地方公共団体の奨学金募集方法について …… 29
- 民間団体・地方公共団体奨学金一覧 …… 30

給付型の奨学金 …… 30

貸与型の奨学金 …… 34
- 自由応募について …… 36
- 個人出願・自由応募で、推薦所見や学長印が必要な場合について … 36

申請に必要な書類 …… 37

〈捺印に関する注意事項〉 …… 37
- 学内の奨学金 …… 38
- 民間団体・地方公共団体の奨学金 …… 38
- 申請に必要な書類の詳細 …… 39
- 収入・世帯事情に関する必要書類の詳細 …… 42

［参考情報］父母の収入種類別モデルケース …… 49

奨学金Web申請システム …… 50

※日本学生支援機構奨学金（貸与型・給付型）申請時には不要

奨学金以外の経済支援制度について …… 61

1.慶應義塾大学教育ローン制度 …… 61

2.国の教育ローン（日本政策金融公庫） …… 61

3.生活福祉資金 教育支援資金（全国社会福祉協議会） …… 61

特別な事情の場合に申請できる
奨学金・経済支援制度 …… 62

1.家計が急変した際に申請できる奨学金 …… 62

2.原級（留年）中に申請できる奨学金・経済支援制度 …… 63

3.大規模自然災害（激甚災害）により被災した塾生を対象とする奨学金 … 63

留学を支援する奨学金 …… 63

採用後の注意事項 …… 64
- 学籍異動（休学・留学・原級・停学・退学）に関わる手続き … 64
- 住所変更（本人および保証人）・保証人変更・改姓・
振込口座変更に関わる手続き …… 64

奨学金に関するFAQ …… 65

- 奨学金 申請・採用者数（2021年度実績） … 裏表紙（中側）

奨学金制度について

奨学金制度とは、能力のある学生に対して一層の成長を促すこと、もしくは金銭的・経済的理由により修学困難とされる学生に対して修学を支援することを目的として金銭の給付・貸与を行う制度です。

奨学金制度を最大限活用するために、まずは重要な3つのステップをしっかり押さえましょう。

奨学金申請に関する3つのステップ

理解する

奨学金を受けるにあたっては、自身を取り巻く経済状況を正しく認識し、どの程度の経済支援が必要なのか見極めることが重要です。
まずは奨学金のポイントを正しく理解することから始めましょう。

▼

選 ぶ

慶應義塾大学で扱う奨学金は、「慶應義塾大学独自の奨学金」、「国の奨学制度（日本学生支援機構奨学金（貸与型）、高等教育の修学支援新制度）」、そして100以上の団体より支援をいただいている「民間団体・地方公共団体の奨学金」の3つに分かれます。
各々の特性を認識し、自分にあった奨学金を選びましょう。

▼

申し込む

申請する奨学金によって提出しなければならない書類は異なります。
この案内を熟読し、スケジュールに注意しながら、書類に不備のないよう申請手続きを行いましょう。

奨学金とは

奨学金は、学習意欲のある学生に対してお金を給付または貸与する制度です。「給付」の奨学金は返済の必要がありません。これに対して「貸与」の奨学金は、卒業後、一定期間の間に返済していきます。また、貸与の奨学金には、借りた合計金額をそのまま返せば良い「無利子」のものと、借りた金額に利息分を上乗せして返す「有利子」のものがあります。

給付　返済の必要なし

貸与 ┬ 無利子
　　└ 有利子　返済の必要あり→卒業後に返済開始

いずれの奨学金も給付または貸与することにより学生が勉学に専念できる環境を整え、将来良識のある社会人として活躍できる人材を育成することを目的としています。

奨学金の併給/併願

併給

“併給”とは、2つ以上の奨学金を同時に受給することです。例えば、日本学生支援機構奨学金を借りながら、学内の奨学金を受給するようなケースです。ただし、奨学金によっては併給を認めていないものや条件があるものもあります。また、給付の奨学金については、すでに他の給付奨学金を受けている場合、そのことが選考上考慮されます。

併願

“併願”とは、2つ以上の奨学金を同時に申請することです。併給不可の条件の場合でも、採用が決まるまでは複数の奨学金に申請可能です。併給・併願の条件は奨学金ごとに異なります。必ず募集要項で確認してください。

※併給不可の奨学金を併願し、両方の採用が決定した場合、いずれかの奨学金を辞退する必要があるので注意してください。

（例）学内選考を経た大学推薦の奨学金と、学内選考を行わない奨学金・個人出願の奨学金・自由応募の奨学金の両方に合格し、他の奨学金が認められない場合は、必ず大学推薦の奨学金を優先して受給することになります。 p.29

奨学金を申請する前に

1. 奨学金を申請する前に、どれくらいの経済的支援が必要なのか考えてみましょう。

奨学金を受けたいと思った場合、まずはなぜ奨学金が必要なのか、月々あるいは1年間にどのくらいの額が必要なのか、具体的にどのように使うのか等について十分考えることが必要です。家計の状況や経済的計画について家庭で話し合っておいてください。

2. 貸与奨学金を利用した場合、返済するのは卒業後の自分自身です。責任をもって返済しましょう。

貸与奨学金は卒業後に返済の義務が生じます。貸与額は自己の責任の負える範囲に抑えるなど慎重に検討することが必要です。また、返済されたお金は再び後輩に貸与される資金となりますので、遅滞なく返済しなければなりません。卒業後どのような形でいくらずつ返済しなければならないかをきちんと把握し、責任をもって返済ができるよう計画してください。

3. 奨学金を申請するのは学生本人です。申請の準備は自分で行いましょう。

申請に必要な書類は学生本人が作成するものです。証明書類も保証人任せにせずよく理解したうえで準備してください。直筆で作成する書類は必ず自分自身で記入してください。申請時には、申請書類の記載事項について確認、質問等をしたうえで受け付けます。家計状況についてきちんと答えられるようにしておいてください。

4. 奨学金に関するお知らせは、すべて自身で確認してください。

奨学金に関するお知らせ（募集・面接・推薦者発表・採用発表等）は、すべてkeio.jpメールやWeb等でお知らせしますので常に注意を払ってください。

5. 奨学金の手続きは、在籍キャンパスのみ・本人からのみ受け付けます。

必ず学生本人が提出してください。保証人や友人等の代理提出は受理いたしません。申請方法は在籍キャンパスにより異なります。奨学金公募情報一覧で確認してください。

奨学金に関する相談窓口は、在籍キャンパスの学生部または学生課の奨学金担当窓口になります（p.9「申請方法」）。在籍キャンパス以外では一切受け付けませんので注意してください。

6. 郵送必着日以降・受付期間外・受付時間外の申請は一切受け付けません。

奨学金の種類によって申請受付期間、申請締切時刻が異なりますので必ず在籍キャンパスの情報を確認してください。万が一、やむを得ない事情で所定の期間内に申請できない場合は、必ず事前に在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ相談してください。

なお、郵送による提出の場合、申請締切日が郵送必着日となります。

7. 書類に不備や誤りがあった場合、選考から外れることがあります。

募集から選考まで日程に余裕がない場合が多いため、申請書類に不備や誤りがある場合、選考から外れることがあります。提出書類（特に公的機関で発行するもの）は早めに準備をし、申請受付期間中すぐに申請をしてください。不明な点等がある場合は、前もって在籍キャンパスの奨学金窓口へ相談してください。また、申請後の不備については、在籍キャンパスの奨学金担当から個別に連絡します。大学からの連絡（keio.jpメールや奨学金Web申請システム）を定期的に確認してください。

8. 虚偽の申請をした場合には採用が取り消されます。また、その後の奨学金の審査に影響する場合があります。

9. 大学保健管理センターで行う定期健康診断は必ず受診してください。

奨学金を申請するにあたり、大学保健管理センターで行う定期健康診断を受診していることが条件となります。

慶應義塾大学にはどんな奨学金があるのか?

慶應義塾大学で扱う奨学金は大きく3つに分かれています。

1. 慶應義塾大学独自の奨学金(学内の奨学金)

すべて返済の必要がない給付の奨学金です。

2. 国の奨学制度

国が扱う奨学金です。

(1)日本学生支援機構奨学金(貸与型)

日本学生支援機構が運用する貸与型の奨学金です。第一種(無利子)と第二種(有利子)があります。

(2)高等教育の修学支援新制度(日本学生支援機構奨学金(給付型)+授業料等減免制度)

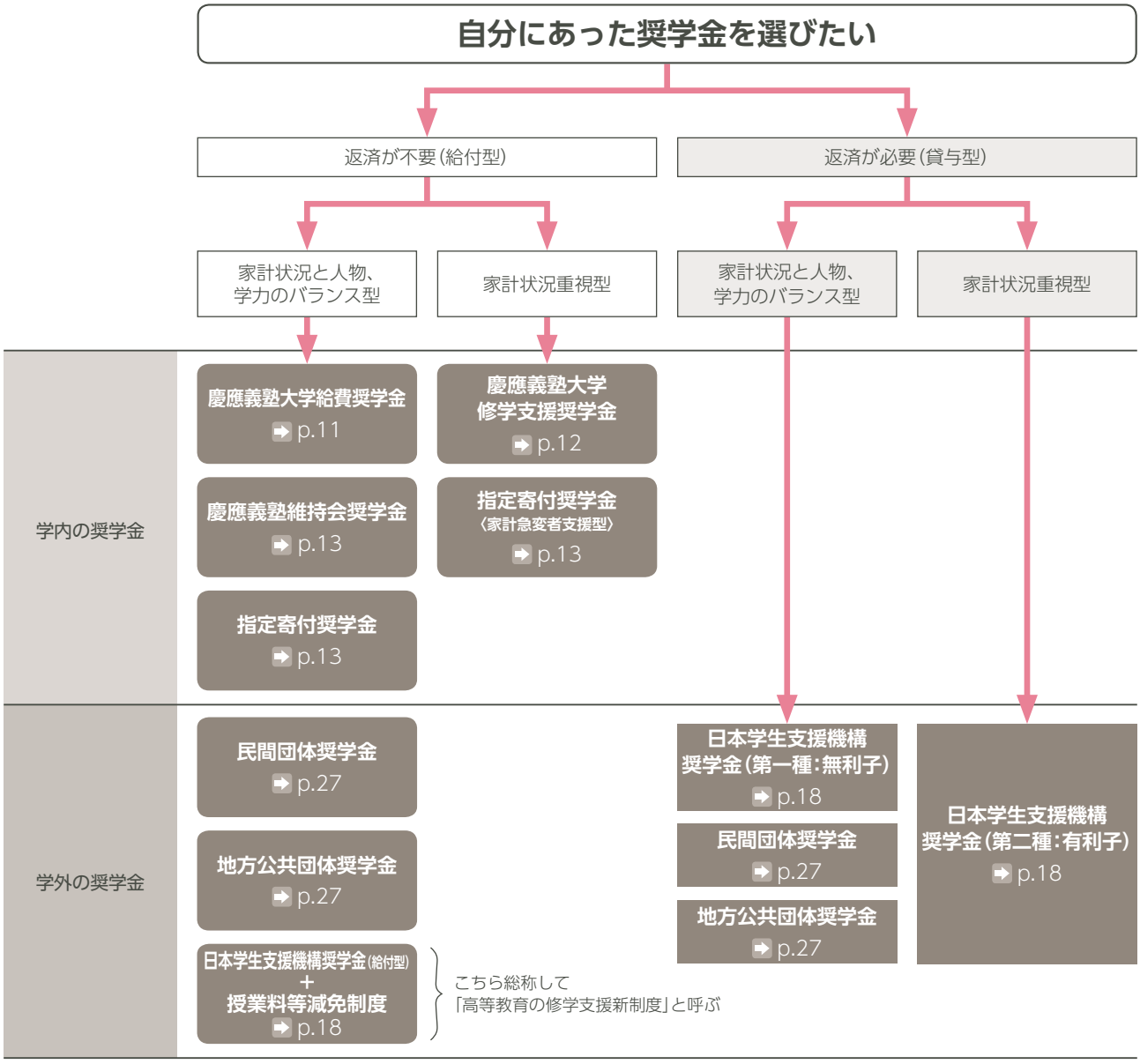
日本学生支援機構が運用する給付型の奨学金と文部科学省による授業料等減免制度の2つの制度を総称して「高等教育の修学支援新制度」とよびます。授業料等減免制度は日本学生支援機構の給付型奨学金へ申請を行うことで同時に申請を行ったこととなります。(原則、授業料等減免制度のみの申し込みは受け付けていません)

3. 民間団体・地方公共団体の奨学金

慶應義塾大学では現在、給付と貸与を合わせて100以上の団体から支援いただいています。

上記の奨学金は、いずれも家庭の経済状況や学力・人物によって選考されますが、それぞれ趣旨・金額・受給期間(「標準修業年限」「単年度のみ」など)・返済義務の有無などが異なります。

また、いずれの奨学金も推薦枠・採用枠があるため、希望者全員が採用されるわけではありません。それぞれの奨学金で選考があります。



奨学金制度一覧

以下が代表的な奨学金です。p.61では奨学金以外の経済支援制度を紹介しています。

奨学金の種類		種別	申請時期(予定)※1	金額	期間※5	対象	申請時学年
学内	慶應義塾大学給費奨学金 p.11	給付	9月下旬～10月	年額50万円もしくは25万円	1年間(再申請可)	経済的に修学困難であると認められ、勉学の意欲を持ち、成績・人物ともに優秀な者。	2年生以上
	慶應義塾大学修学支援奨学金 p.12	給付	6月 11月	学費の範囲内の金額 (支給額平均は年額約30万円)	1年間 (翌年度再申請可)	急激な家計状況の変化(大規模自然災害による被災を含む)、あるいは継続的な困窮のため修学が困難な者。	全学年
	慶應義塾創立150年記念奨学金(海外学習支援) p.12	給付	5月 10月 1月	海外学習の種別および地域により、 年額10万円・20万円・30万円	1年間 (年度内1回支給、再申請可)	経済的理由により、海外での学習体験が困難な者。対象は、海外短期留学、私費留学、語学研修、海外インターンシップ、海外フィールドワーク、国際学会発表等。	全学年
	慶應義塾維持会奨学金 p.13	給付	4月	文・経済・法・商・総合政策・環境情報学部 年額50万円 医・理工・看護医療・薬学部 年額80万円	1年間 (再申請可)	慶應義塾維持会基金により運営。人物・学業ともに優れ経済的に学業に専念することが困難な者を対象とし、地方出身者を優先する。	全学年
	指定寄付奨学金 p.13	給付	4月～5月、11月※2	年額10万円～60万円程度 (奨学金により異なる)	1年間 (再申請可)	三田会(同窓会)や篤志家からの寄付により設立した奨学金制度。約30種類あり。	奨学金により異なる
	学部独自の奨学金	給付	p.16				
国の制度	日本学生支援機構奨学金 p.18	貸与 第一種(無利子)	4月	入学年度および自宅・自宅外によって選択できる金額が異なります。 p.21	標準修業年限※3	人物・学業ともに特に優れ、経済的理由により著しく修学が困難な者。	全学年
		貸与 第二種(有利子)		月額2万円～12万円(1万円単位)から選択。 12万円を選択した場合に限り、医学部は16万円、薬学部は14万円に増額可。	標準修業年限※3	学業成績が平均水準以上で、その他の選考基準(家計・人物)に該当する者。	全学年
	国の高等教育の修学支援新制度 p.18	給付＋減免	4月 10月	家計状況・通学区分に応じて日本学生支援機構が区分分けを行います。※4	標準修業年限※3	p.24参照	全学年
民間団体・地方公共団体の奨学金 p.27		給付	主に4月5月	奨学団体により異なる			
		貸与		奨学団体により異なる			

※1 募集要項の発表等については、申請時期の1ヶ月ほど前から掲出されますので、日ごろから奨学金公募情報をチェックするようにしてください。
また、上記の申請時期(予定)から変更となる場合は、塾生サイトでお知らせします。
※2 11月は「『2000年記念教育基金』教育援助一時金」のみの募集となります。
※3 医学部および薬学部薬学科は入学から6年間、その他の学部(学科)は入学から4年間になります。
※4 日本学生支援機構給付型奨学金の申請を行うことで、文部科学省が取り扱う授業料等減免の申請を同時に行うこととなります。
※5 奨学金における支給期間の「1年間」とは、4月入学生の場合、春学期から秋学期まで、9月入学生の場合、秋学期から翌年春学期までを1年間として扱います。

奨学金公募情報一覧の見方（例：日吉キャンパス）

表紙裏面に記載の≪奨学金公募情報掲載URL一覧≫から在籍キャンパスの奨学金公募情報一覧へアクセスしてください。
※閲覧には慶應IDでの認証が必要

在籍キャンパスの情報であることを確認してください。

大学を通して申請受付をする奨学金の情報が掲載されています。

奨学団体へ直接申請をする奨学金の情報が掲載されています。

申請を希望する奨学金名を入力すると「受付前・受付中」の奨学金を検索することができます。

様々な条件でしぼりこむことができます。
※複数年度、または学内・学外を同時に選択すると抽出できなくなります。

「受付中」と表示されている奨学金が募集の案内を開始した奨学金となります。
（申請期間は下段の申請期間（開始）、申請期間（終了）にて確認してください。）

クリックすると募集要項を確認することができます。

他の奨学金との併給可否について掲載しています。
申請時、受給している奨学金があれば事前に確認してください。
※「高等教育の修学支援新制度」は、日本学生支援機構奨学金（給付型）と文部科学省による授業料等減免制度の総称です。

申請資格を掲載しています。
条件を満たさない場合は、申請することができません。

申請時に必要な提出書類のご案内です。
ここに記載された書類のみ準備してください。

申請期間のご案内です。
申請期間をよく確認して申込みを行ってください。

奨学金に関する問い合わせは、
・指定されたメールアドレス
・塾生サイトの問い合わせフォーム
・在籍キャンパスの奨学金担当窓口
のいずれかを利用してください。
※電話での問い合わせはご遠慮ください。

面接期間のご案内です。
面接日時は書類選考通過者に別途通知します。指定された面接日時に必ず参加してください。

申請資格

■慶應義塾大学に正規生として在籍する学生であること。
■日本国籍を有する者。外国籍の場合は、法定特別永住者・永住者・定住者・日本人（永住者）の配偶者または子。
（「学内の奨学金」で単年度採用のものに限り、在留資格「家族滞在」も申請可）
【注意】 (1) 原則、休学中・停学中の者は申請できません。留学中の者の申請の可否は奨学金ごとに異なります。
(2) 原級（留年）者は申請できる奨学金が限られています（休学・留学終了後の原級者は除く）。 p.63
(3) 在留資格が「留学」の場合は、国際センターの募集する奨学金を参照してください。

募集スケジュール

奨学金の募集および申請は、学外の奨学金を中心に4月から5月にかけて集中します。それ以外の時期にも募集はありますが、数は限られています。また、スケジュールはキャンパスによって異なります。何らかの奨学金を利用したいと考えている場合は、申請時期を逃さないよう注意してください。

選考基準

奨学金の選考にあたって何を重視するかは奨学金ごとに異なります。家計状況を重視するもの、学力を重視するもの、家計状況と学力の両方を見るものがあります。奨学金によっては、さらに面接や作文を課すものもあります。

学力基準

学力について基準が設けられている奨学金については、下記により審査します。

学 年	基準としてみるもの
1年生	出身高等学校調査書の評定平均値（5段階評価）
2年生以上	成績指数

●成績指数について
入学年度ごとに下記の計算方法で算出します。

＜2017年度以降の入学者＞
最新のGPAを成績指数として扱います。

＜2016年度までの入学者＞
最新の学業成績表の評語（S・A・B・C・D）を次の式に当てはめて計算します（学業成績証明書には「D」の科目は記載されません）。
評語「P」「F」「★」は、成績指数の算出にあたっては計算対象外になります。

$$\frac{\text{（2017年度以降履修科目）}\ 4S+3A+2B+1C+0D\ +\ \text{（2016年度以前履修科目）}\ 3.50A+2.16B+0.81C+0.0D}{S+A+B+C+D}$$

! 国の「高等教育の修学支援新制度」（p.24）の対象となる皆さんへ

国の「高等教育の修学支援新制度」による「日本学生支援機構奨学金（給付型）」や「授業料等減免制度」を受ける場合、他の奨学金の取扱いは以下のとおりです。

学内の奨学金	申請可能です。ただし、支給金額は学費（p.17）から「高等教育の修学支援新制度」による「授業料減免」の額を差し引いた額の範囲内となります。
日本学生支援機構奨学金（貸与型）	第一種奨学金の貸与額が調整されます。（p.24）
民間団体・地方公共団体の奨学金	併用の可否は奨学金によって異なります。申請前にそれぞれの奨学金の募集要項を確認してください。

家計基準

家計について基準が設けられている奨学金については、所得およびその世帯の家族構成・通学形態・授業料などから算出された認定所得金額をもとに審査します。家計を支持する者を「生計維持者」と呼びます。

奨学金の種類	基準としてみるもの	
学内の奨学金 日本学生支援機構奨学金 民間団体・地方公共団体の奨学金	父母両方（父母ともにいない場合には父母に代わって家計を支えている者）の収入	給与収入の場合：源泉徴収票等の支払金額（税込み） 事業収入の場合：確定申告書等の所得金額（税込み）

【参考】家計基準のモデルケース（上限額の目安を示しています。）

家族構成（例）	学部	通学形態	給与収入の場合の限度額（目安）＜源泉徴収票等の支払金額（税込み）＞			事業収入の場合の限度額（目安）＜確定申告書等の所得金額（税込み）＞		
			機構 第一種 学内の奨学金 民間・地方の奨学金※	機構 第二種	機構 ・第一種と第二種を併用 ・第一種最高月額※	機構 第一種 学内の奨学金 民間・地方の奨学金*	機構 第二種	機構 ・第一種と第二種を併用 ・第一種最高月額*
4人家族[生計維持者1名] 父・母・ 本人（新入生）・ 弟（公立高校・自宅通学） （単位：万円）	文・経済・法・商学部	自宅	802	1,145	759	394	737	351
		自宅外	849	1,192	806	441	784	398
	医学部	自宅	1,017	1,360	974	609	952	566
		自宅外	1,064	1,407	1,021	656	999	613
	理工学部	自宅	842	1,185	799	434	777	391
		自宅外	889	1,232	846	481	824	438
	総合政策・環境情報・看護医療学部	自宅	818	1,161	775	410	753	367
		自宅外	865	1,208	822	457	800	414
	薬学部薬学科	自宅	885	1,228	842	477	820	434
		自宅外	932	1,275	889	524	867	481
	薬学部薬科学科	自宅	857	1,200	814	449	792	406
		自宅外	904	1,247	861	496	839	453

【表中の略称】機構：日本学生支援機構奨学金　民間・地方の奨学金：民間団体・地方公共団体の奨学金
＊第一種最高月額は2018年度以降の入学者に適用されるモデルケースです。奨学金申込時に申告のあった家計収入により利用金額の制限があります。

上記は「父・母・本人（新入生）・弟（公立高校・自宅通学）」の家族構成で、父母のうち1名のみに収入がある場合の上限額の目安です。共働きの場合や、家族の人数・就学者の数などによって上限額は異なります（共働きの場合、父母の収入を単純に合算した金額が上記表の限度額になる訳ではありません）。限度額を大幅に超えていないのであればひとまず申請されることを勧めます。

※民間団体・地方公共団体は、奨学団体によって独自の家計基準が設けられていることもあり、その場合は、各団体が定める奨学金の家計基準によります。

申請方法

奨学金公募情報掲載の募集要項等の申請資格を確認のうえ、所定の申請期間内または申請締切日時までに書類をそろえ、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申請してください。郵送による提出の場合は、締切日必着で送付してください。

大学から個人への連絡手段 ―「keio.jp」のメールアドレスについて

奨学金の申請後に大学から個別の連絡を行う際は、「keio.jp」のメールアドレスへ連絡をします。また、申請書類の不備について、奨学金Web申請システムを通して連絡することもあります。
奨学金を申請した後は、奨学金Web申請システムおよび「keio.jp」のメールを注意して確認するようにしてください。

【新入生の皆さんへ】「keio.jp」のメールアドレスとは？

大学入学後に皆さんご自身で設定して使用可能となる、大学独自のメールアドレスです。以下のようなメールアドレスの形式となり、慶應ＩＤと呼んでいます。

（例）keiotaro@keio.jp

@の前はアクティベーション時に希望した文字列となります。
取得方法は、大学から送付された入学関係の資料に入っている『クラス・学籍番号・履修語学等の発表について／keio.jp・ITCアカウント登録方法』の文書をご覧ください。

※湘南藤沢キャンパスではCNSメールも使用します。詳細はキャンパスの奨学金担当に確認してください。

1.慶應義塾大学独自の奨学金（学内の奨学金）

慶應義塾大学給費奨学金
慶應義塾大学修学支援奨学金
慶應義塾創立150年記念奨学金（海外学習支援）
慶應義塾維持会奨学金
指定寄付奨学金
学部独自の奨学金

特徴

■慶應義塾大学が独自で行っている奨学金は、すべて返済の必要がない給付の奨学金です。
■特に指定のない限り、奨学金の使途は学費とし、授業料に対する援助を目的としています。
■塾員（卒業生）や篤志家など、慶應義塾大学を支援してくださる方々からいただいた寄付金で運営している奨学金が多くあります。

注意

■学内奨学金は原則としてすべて他の奨学金との併給が可能です。ただし、複数の学内奨学金を併給する場合、給付額は学費（p.17）の範囲内となります。
■選考にあたっての家計基準はp.9の基準が目安となります。
■ほとんどの奨学金の給付期間は1年間、支給は年度内1回です。原則として、同じ奨学金に翌年度も再申請することができます。（指定寄付奨学金のみ再申請の可否が異なるので募集要項を確認してください）
■支給方法は学生本人名義の銀行口座へ支給額を全額一括で振り込みます。振込時期は各奨学金によって異なります。大学からのお知らせで確認してください。
■学費未納者は申請を認められない奨学金があります。
■選考の経過および決定の理由は公表しません。
■虚偽の申請をした場合には採用が取り消されます。
■採用後、奨学生として不適格と認められた場合、その資格を失うことがあります。この場合、支給された金額の全額またはその一部を返還しなければなりません。
■家計急変、経済困窮の奨学金に申請する場合、2020年、2021年の2年分の所得証明書の提出が求められることがあります。

主な奨学金の募集から採用までの主な流れ

①募集中の奨学金を確認	奨学金の募集要項は、【奨学金公募情報一覧】(➡ 表紙裏面) で順次公開されます。必ず最新の情報を確認してください。(閲覧には慶應ID認証が必要) 申請方法、申請締切日は在籍キャンパスによって異なります。必ず在籍キャンパスの【奨学金公募情報一覧】を確認してください。
▼	
②申請書類の提出	【奨学金公募情報一覧】を確認のうえ、必要な書類を準備してください。 場合によっては申請方法で郵送を指定されることもあります。その場合は申請締切日必着で書類が大学へ届くように申請書類を郵送してください。
▼	
③申請受付状況の確認	申請書類が大学で受理されると、奨学金Web申請システムの「奨学金申請・受給状況確認」画面で、選考状況が[選考中]と表示されます。書類提出後数日経っても[選考中]にならず、かつ、大学から何の連絡も届かない場合は、在籍キャンパスの奨学金担当窓口まで問い合わせてください。 郵送で申請した場合、必ず配送事業者に配達状況を確認のうえ、大学に書類が到着している5営業日以降に問い合わせてください。(※電話での問い合わせはご遠慮ください)
▼	
④選考	どの奨学金も希望者が全員採用されるわけではありません。それぞれの奨学金で選考があり、作文課題や面接がある場合もあります。申請締切日から選考まで日程に余裕がない場合が多いため、申請書類に不備や誤りがある場合、選考から外れることがあります。
▼	
⑤選考結果の確認	書類選考を通過して面接対象となった場合は大学から連絡が入ります。在籍キャンパスによって連絡方法が異なりますので、【奨学金公募情報一覧】の「書類選考結果発表場所」で確認してください。
▼	
⑥推薦者の発表	奨学金Web申請システムに「推薦」と表示されます。 この段階では、正式に採用が決定していません。
▼	
⑦採用者の発表と奨学金の受給	奨学金Web申請システムに「採用」と表示されます。採用者には、奨学金が学生本人名義の銀行口座へ振り込まれます。奨学金によっては採用後に所定の手続きが必要な場合がありますので、指示に従ってください。 なお、採用後に原級(留年)・休学・留学・停学・退学となった場合、奨学金によっては給付・貸与が停止したり、給付額・貸与額の一部あるいは全部を返戻しなくてはなりません。すみやかに在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出たうえで、手続きを行ってください。

異なる選考の流れとなる場合もあるので必ず奨学金公募情報等、大学から配信される情報を確認してください。

慶應義塾大学給費奨学金

目　　的	経済的に修学困難であると認められ、勉学の意欲を持ち、成績・人物ともに優秀な者を支援します。
支給額(年額)	500,000円 もしくは 250,000円
対　象　者	2年生以上(申請時学年) ■経済的に修学困難であると認められ、勉学の意欲を持ち、成績・人物ともに特に優れ、将来成業の見込みのある者 ■2022年度春学期までの学費を納めている者
学力基準	成績優秀者
申請時期(予定)	9月下旬～10月
選考方法	書類審査のみ(課題作文あり)
2021年度採用実績	260名

慶應義塾大学修学支援奨学金

目　　的	勉学の意欲を持ちながらも、急激な家計状況の変化、あるいは、継続的な困窮のため、経済的に修学が困難な者を支援します。
支給額（年額）	学費（p.17）の範囲内の金額（支給額平均は年額約30万円）
対　象　者	全学年（原級（留年）者も可） 以下の理由のいずれかにより、学費に充てる資金の確保が困難であり、学業の継続に支障をきたしている者 ■大学入学後、かつ申請時期から遡っておおよそ1年以内に生計維持者の死亡・やむを得ない失職等で、家計が急変した ■熊本地震など、政令で指定される激甚災害（※）により、生計維持者（または学費負担者である学生本人）が被災した ■家計が困窮した状態が続き、解消される見込みがない ※申請の対象となる「激甚災害」は募集開始時に要項等にてお知らせします。また、公的機関が発行する罹災証明書などの提出が必要です。 東日本大震災における被災者は、「東日本大震災被災学生復興支援奨学金」に申請してください。 p.63
学力基準	選考上考慮します。 原級（留年）中の者が申請する場合は、通常の申請書類に加え、修業に向けた「学習計画書」の提出が必要です。 p.40⑦
申請時期（予定）	春学期　6月　・　秋学期　11月
選考方法	一次選考：書類審査（課題作文あり） 二次選考：面接（一次選考合格者のみ） ※激甚災害による被災を理由にして申請する場合は、原則書類選考のみ。（公的機関が発行する罹災証明書などの提出が必要です）
2022年度採用予定人数	100名程度

慶應義塾創立150年記念奨学金（海外学習支援）

目　　的	勉学の意欲を持ちながらも、経済的理由によりグローバルな学習活動に参加することが困難な者を支援します。
支給額（年額）	参加プログラム・渡航先の国や地域に応じて10万円、20万円、30万円（例：アジア10～20万円、欧米20～30万円） （海外学習活動が6ヶ月を超える場合は、上記金額に10万円を限度に加算することがある）
対　象　者	全学年 以下すべての条件を満たしている者 ■短期プログラム・語学研修・国際インターンシップ・海外フィールドワーク・私費留学・国際学会発表等、義塾が指定する海外学習活動プログラムに参加する者。対象プログラムの詳細については、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ問い合わせてください。 ■経済的な理由により海外学習活動への参加が困難な者 ■海外学習活動の目的や計画が明確で、成業の見込みのある者 ■原則として渡航期間は大学の休業期間内。ただし、私費留学・語学研修で休学して渡航する者、および国際学会発表に参加する者も対象とします。 ■海外学習活動後も慶應義塾大学に在籍する者（卒業予定年度においては帰国後少なくとも半期は在籍が必要） ■申請時の学期（5月：春学期、10月・1月：秋学期）までの学費を納入している者 ※交換留学は対象外です。 ※過去に交換留学経験がある場合は、選考の際に考慮されることがあります。
学力基準	選考上考慮します。
申請時期（予定）	5月（プログラム開始月が2022年　7月～2023年　3月の者） 10月（プログラム開始月が2022年12月～2023年10月の者） 1月（プログラム開始月が2023年　4月～2024年　3月の者）【予定】
選考方法	一次選考：　書類審査 二次選考：　面接（一次選考合格者のみ）
2022年度採用予定人数	70名程度（国際センター主催の短期海外研修プログラムも含む）
そ　の　他	■国際センター主催の「短期海外研修プログラム（夏季・春季）」参加者に対する本奨学金の窓口は、国際センター（各キャンパス学生部・学生課国際担当およびSFC事務室学事担当）になります。募集時期、申請に必要な書類、選考方法等が異なりますので、詳細は別途国際センターに問い合わせてください。

慶應義塾維持会奨学金

目　　的	人物・学業成績ともに優秀で、かつ経済的理由により学業に専念することが困難な者。出身高校の所在地が東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県以外の道府県の者を優先して支援します。
支給額（年額）	文学部・経済学部・法学部・商学部・総合政策学部・環境情報学部　500,000円 医学部・理工学部・看護医療学部・薬学部　800,000円
対　象　者	全学年 ■人物・学業成績ともに優れ、経済的に学業に専念することが困難な者 ■出身高校の所在地が東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県以外の者を優先 ※高等学校出身者以外については、大学に登録の保証人現住所を見ます。 ■愛塾精神に富み、義塾の発展を心より願う者
学力要件	1年生：　4.0以上（評定平均値） 2年生以上：　2.5以上（成績指数）　➡ p.8
申請時期（予定）	4月
選考方法	一次選考：　書類審査（課題作文あり） 二次選考：　面接（一次選考合格者のみ）
2022年度 採用予定人数	文学部・経済学部・法学部・商学部・総合政策学部・環境情報学部　計80名 医学部・理工学部・看護医療学部・薬学部　計55名
そ　の　他	■2022年7月7日（木）に三田キャンパスで維持会懇話会（維持会の役員である塾員や塾長、担当常任理事と懇話できる会）を開催予定です。 ■採用者は慶應義塾維持会宛てに御礼状の提出が必要です。

「慶應義塾維持会」とは・・・
福澤諭吉の逝去直後の明治34年に、慶應義塾の維持運営のために寄付を長期にわたって継続して行う会として設立されました。現在、維持会員数は約45,000名を数え、会員の皆様からのご厚志による維持会基金の運用益を充当し、義塾の教育・研究の振興、施設の拡充などに幅広く寄与しています。
慶應義塾基金室Webサイト：　https://kikin.keio.ac.jp/ijikai/

指定寄付奨学金

目　　的 対　象　者	奨学金により異なります。指定寄付奨学金一覧（➡ p.14～p.15）を参照してください。 学力基準は、各募集要項で確認してください。
支給額（年額）	10万円～60万円程度。奨学金により異なります。指定寄付奨学金一覧（➡ p.14～p.15）を参照してください。
申請時期（予定）	主に4月～5月　「『2000年記念教育基金』教育援助一時金」のみ11月申請の秋学期募集もあります。
選考方法	一次選考：　書類審査（申請する奨学金により課題作文があります。指定寄付奨学金一覧（➡ p.14～p.15）を参照してください。） 二次選考：　面接（一次選考合格者のみ）
2021年度 採用実績	指定寄付奨学金一覧（➡ p.14～p.15）を参照してください。
そ　の　他	■春学期募集の申請にあたっては、Ⓑ-2の指定寄付奨学金専用の申請票に奨学金名が記載されている中から上限5団体まで選択することが可能です。希望する団体に○をして申請を行ってください。選択するにあたって「育英型」「経済支援型」「家計急変者支援型」の種別は問いません。なお、「ゴールドマン・サックス・スカラーズ・ファンド」「ゴールドマン・サックス博士課程進学支援奨学金」および「理工学部同窓会奨学金」は上限5団体という条件には含まれません。別途、Ⓑ-1の申請票を使ってください。 ■2022年9月22日（木）に三田キャンパスで開催予定の奨学金授与証交付式および懇談会に必ず出席しなければなりません。 ■採用者は奨学金出資者宛てに御礼状の提出が必要な場合があります。 ■採用者は奨学金出資者が主催する各種会合等に参加を求められる場合があります。

●指定寄付奨学金一覧

2021年度は、延べ187名（学部生156名、大学院生31名）に総額約6,500万円の指定寄付奨学金が給付されました。
以下は2022年度に募集予定の奨学金の一覧です（本奨学金案内作成時の予定であり、必ず募集があるとは限りません）。
また、金額・申請資格等が変更される場合がありますので、必ず確認してください。

申請者は、申請する奨学金により、課題作文AもしくはBを提出します（「ゴールドマン・サックス・スカラーズ・ファンド」「ゴールドマン・サックス博士課程進学支援奨学金」および「理工学部同窓会奨学金」は別途指定あり。募集要項参照）。AまたはBの指定は一覧を参照してください。なお、複数の指定寄付奨学金に申請する場合で課題作文が同じ場合は、一つの課題に対して一つの作文の提出で構いません。

作文用紙の奨学金名称には「指定寄付奨学金」と記入してください。

課題作文A	タイトル「A.　活動実績と今後の抱負」　1,600字以内
課題作文B	タイトル「B.　三田会奨学金に志望する理由と今後の目標」　800字以内

2022年度の募集情報については必ず奨学金公募情報一覧で確認すること。

（　）は外国人留学生で内数

奨学金名称	対象学年 出身地/地域等の条件	支給額（年額）	奨学金の目的・受給資格など	課題作文	2021年度実績 採用	2022年度採用予定
■育英型奨学金						
111年三田会記念大学奨学基金	2年生以上 なし	500,000円	人物・学業成績ともに優秀で、塾生の範となる活動を行っている学生に対し支援します。 ■「慶應義塾大学給費奨学金」との併用不可	A	5	5
仙台三田会奨学金	全学年 宮城県出身者	100,000円	人物・学業成績ともに優秀で、塾生の範となる活動を行っている者を支援します。		2	2※
名古屋三田会奨学基金	全学年 なし				10 (2)	10※
浜松三田会奨学金	全学年 なし				2 (0)	2※
新宿三田会奨学金	全学年 なし				3 (1)	3※
広島慶應倶楽部奨学金	全学年 なし				3 (0)	3※
讃岐三田会奨学金	全学年 香川県出身者優先				2 (0)	2※
岐阜県連合三田会奨学金	全学年 岐阜県出身者優先				1 (0)	1※
八千代三田会奨学金	全学年 千葉県八千代市出身者、または現在同市に居住する者	100,000円	正課、課外活動において有益な活動を行っている者、あるいは行おうとしている者を支援します。		1	2※
■経済支援型奨学金						
1996年三田会記念大学奨学金	2年生以上 なし	500,000円	人物・学業成績ともに優秀で、かつ経済的理由により修学が困難な者を支援します。	B	5 (1)	若干名
1997年三田会記念大学奨学金	2年生以上 なし	500,000円			—	若干名
杉並三田会創立25周年記念奨学金	2年生以上 なし	200,000円			1 (0)	1※
奈良三田会奨学金	全学年 奈良県出身者	100,000円			1	1※
京都慶應倶楽部奨学金	全学年 京都府出身者				1	1※
大阪慶應倶楽部奨学金	全学年 近畿地方出身者				3	5

「2022年度採用予定」欄に※印がある奨学金の採用予定人数には大学院生も含みます。

（次ページへ続く）

（前ページの続き）　　（　）は外国人留学生で内数

奨学金名称	対象学年 出身地/地域等の条件	支給額（年額）	奨学金の目的・受給資格など	課題作文	2021年度実績 採用	2022年度採用予定
■経済支援型奨学金（前ページの続き）						
神戸慶應倶楽部奨学金	全学年 兵庫県出身者	100,000円	人物・学業成績ともに優秀で、かつ経済的理由により修学が困難な者を支援します。	B	1	1
川越三田会奨学金	全学年 埼玉県川越三田会地区出身者 ※詳細は募集要項を確認				1	1※
城北三田会奨学金	全学年 豊島区、北区、板橋区、練馬区に在住もしくは同4区の高等学校を卒業した者				1 (0)	1※
藤沢三田会奨学金	全学年 総合政策学部・環境情報学部・看護医療学部の在籍者				2	2※
不動産三田会奨学金	全学年 なし				15	4※
佐倉三田会奨学金	全学年 千葉県佐倉市出身または千葉県佐倉市に在住する者	200,000円			—	2
横須賀三田会奨学金	全学年 神奈川県横須賀市に在住もしくは横須賀市内の高等学校を卒業した者	100,000円			—	1
木下雄三奨学基金	全学年 なし	500,000円			7	7
理工学部同窓会奨学金	2年生以上 理工学部	600,000円	人物・学業成績ともに優秀で、かつ経済的理由により修学が困難な者を支援します。 ■年2回程度の同窓会行事に積極的に出席できる者	募集要項参照	15	10名程度
ゴールドマン・サックス・スカラーズ・ファンド	全学年 なし	500,000円	人物・学業成績ともに優秀で、かつ経済的理由により修学が困難な者を支援します。 ■ゴールドマン・サックス社が主催する交流会に出席すること ■調査書の評定平均値が原則として4.0以上、または成績指数・GPAが原則として2.2以上の者を対象とします。	募集要項参照	10	10
■家計急変者支援型奨学金						
110年三田会記念大学奨学基金	3年生以上 （医学部・薬学部薬学科は5年生以上） なし	500,000円	人物・学業成績ともに優秀で、かつ家計状況の急変（生計維持者の死亡・失職または災害等）により経済的に学業の継続が困難となったため奨学金を必要としている者を支援します。 ■成績指数2.3以上の者 ■「慶應義塾大学給費奨学金」との併用不可	B	3	3
118年三田会記念大学奨学金	2年生以上	経済支援 300,000円	家計状況の急変（生計維持者の死亡・失職または災害等）により経済的に学業の継続が困難となったため奨学金を必要としている者を対象とします。		5 (0)	5
	なし	海外留学支援 100,000円	義塾において「留学」の認定を受け、かつ留学先から入学許可を受けている者で、2023年3月までに出発する塾生に限ります。			
121年三田会記念大学奨学基金	2年生以上 なし	300,000円	家計状況の急変（生計維持者の死亡・失職または災害等）により経済的に学業の継続が困難となったため奨学金を必要としている者を対象とします。		5 (1)	5
和歌山三田会奨学金	全学年 和歌山県出身者	100,000円	家計の急変により経済的に困窮し、奨学金を必要とする者を支援します。		1	2※
関西婦人三田会奨学金	全学年 関西出身の女子学生				1	1※
「2000年記念教育基金」教育援助一時金	全学年 なし	年間授業料の範囲内 ➡p.17 （2021年度平均約30万円）			春学期7名 秋学期23名 程度	25名程度
■進学支援型奨学金（予約採用）						
ゴールドマン・サックス博士課程進学支援奨学金	6年生 医学部 薬学部薬学科	社会的制約によって博士課程への進学を断念することのないよう、進学前に予め受給権利を得られる予約奨学金です。2023年度に本学博士課程に入学した場合、学費相当額の奨学金を受給できます。（詳細は募集要項を参照）		募集要項参照	—	募集要項参照

「2022年度採用予定」欄に※印がある奨学金の採用予定人数には大学院生も含みます。

学部独自の奨学金

学部によっては独自の給付奨学金を設置しています。詳細は在籍キャンパスの奨学金担当窓口で確認してください。

対象学部	対象学年	奨学金名称	概 要	支給額(年額)	給付期間
経済学部	2年生	経済学部ハイド奨学金	■学業に優れ、勉学に意欲のある者 ■自宅外に居住し、経済的に学業に専念するのが困難な者(ただし、出身高等学校所在地が東京都・神奈川県以外の者が優先される)	40万円	1年間 (再申請不可)
医学部	2〜6年生	慶應義塾大学医学部奨学基金奨学金	学業もしくは社会的貢献活動が優れており、かつ経済的支援が必要と認められる学生に支給。	上限 100万円	1年間 (再申請可)
	4〜6年生	慶應義塾大学医学部贈医(ぞうい)奨学金 【顕彰部門】	学業人物優秀なうえ、医学部生の範となる特に優れた業績(社会貢献など)を挙げた者に奨励金を支給。	5万円 程度	1年間 (再申請可)
	2〜6年生	慶應義塾大学医学部贈医(ぞうい)奨学金 【研究奨励部門】	人物、学業ともに優れ、研究の経験を有する者に支給。	5万円 程度	1年間 (再申請可)
	2〜6年生	慶應義塾大学医学部贈医(ぞうい)奨学金 【経済支援奨学生】	経済的困窮を主な理由とし、修学が困難な学生に支給。	上限 100万円	1年間 (再申請可)
	4年生	慶應義塾大学医学部教育支援奨学金 (4年生向け)	4年生向けに、臨床実習に備えた奨学金。	上限 5万円	1年間 (再申請不可)
	2〜6年生	慶應義塾大学医学部教育支援奨学金 【経済支援】	学習環境の維持・向上を支援し、質の高い医学生を育成するために支給。	上限 50万円	1年間 (再申請可)
	5・6年生	慶應義塾大学医学部研究医養成奨学金	研究医を目指し、MD-PhDコースを選択した者を支援するために支給。	上限 100万円	1年間 (再申請可)
	2〜6年生	慶應義塾大学総合医学教育奨励基金奨学金(医学部)	人物、学業・成績ともに優れ、課外活動にも意欲的な者であり、医学または医科学を通じて、将来社会に貢献しうる優秀な人材に対し支給。	上限 100万円	1年間 (再申請可)
	1〜6年生	慶應義塾大学医学部ゴールドマン・サックス海外留学支援奨学金	勉学の意欲を持ちながらも、経済的理由によりグローバルな学習活動に参加することが困難な学生を支援するために支給。	50万円 程度	1年間 (再申請可)
理工学部	1〜4年生	国際人材育成資金・基金	留学等の海外学習を支援することを目的とする。	上限 40万円	1年間 (再申請可)
	2〜4年生	メンター三田会理工奨学金	■勉学の意欲を持ち、成績、人物ともに優秀である者 ■経済的に修学が困難であると認められる者 ■事業を開拓していく起業精神のある学生を優先とする。 ■詳細は募集要項で確認のこと	学費の 範囲内	1年間 (再申請可)
看護医療学部	全学年	青田与志子記念慶應義塾大学看護医療学部教育研究奨励基金	看護・保健・医療・福祉に関わる外国での学習・研究活動に対して支給。	10〜50 万円	1年間 (再申請可)
	2〜4年生	慶應義塾大学総合医学教育奨励基金 (看護医療学部)	総合医療の学習に意欲があり、人物、学業・成績ともに優れた者に支給。	上限 40万円	1年間 (再申請可)
薬学部	2〜6年生	ＫＰ三田会星野尚美記念薬学部奨学金	勉学の意欲を持ち、人物・成績ともに優秀、かつ健康であり、経済的に修学が困難であると認められる者に支給。	20万円 (予定)	1年間 (再申請可)
		慶應義塾大学薬学部奨学基金	勉学の意欲を持ち、成績・人物ともに優秀でありながら、経済的に修学困難であると認められる学生に支給。	20万円 (予定)	1年間 (再申請可)
		慶應義塾大学総合医学教育奨励基金 (薬学部)	人物、学業・成績ともに優れ、かつ経済的支援を必要とする者に奨学金を給付し、薬学を通じ社会に貢献しうる優秀な人材に支給。	10万円 (予定)	1年間 (再申請可)

【参考】学費・授業料等延納申請

学費

奨学金の募集要項で“学費の範囲内”とある場合の“学費”とは、「在籍基本料」「授業料」「施設設備費」「実験実習費」の合計額を指します。また、学費の全額が支給されるわけではありません。
学内奨学金の併給は原則として学費の範囲内となります。

2022年度「在籍基本料」「授業料」「施設設備費」「実験実習費」(2009年度以降の入学者に適用)

	文学部	経済学部	法学部	商学部	医学部	理工学部
在籍基本料	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
授業料	890,000円	890,000円	890,000円	890,000円	3,040,000円	1,290,000円
施設設備費	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	350,000円	220,000円
実験実習費	0円	0円	0円	0円	190,000円	100,000円
合計※	1,150,000円	1,150,000円	1,150,000円	1,150,000円	3,640,000円	1,670,000円

	総合政策学部	環境情報学部	看護医療学部	薬学部 薬学科	薬学部 薬科学科
在籍基本料	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
授業料	1,050,000円	1,050,000円	1,050,000円	1,720,000円	1,440,000円
施設設備費	280,000円	280,000円	320,000円	300,000円	300,000円
実験実習費	0円	0円	220,000円	190,000円	190,000円
合計※	1,390,000円	1,390,000円	1,650,000円	2,270,000円	1,990,000円

※ 奨学金の併用条件に“学費の範囲内”とある場合の“学費”

在学生納付金の詳細については、こちらを参照してください。

国の「高等教育の修学支援新制度」に採択され授業料が減免される場合、“学費”(＝学内奨学金の支給上限額)は、減免額を差し引いた後の金額になります。

授業料等延納申請

やむを得ない事情で学費を期日までに納入できない場合は、「授業料等延納申請書」を、学生本人が在籍キャンパスの奨学金担当窓口に提出してください。申請フォーマットは塾生サイトからダウンロードできます。
審査のうえその理由が適当と認められた者に対して延納が認められます。

※延納を希望する学期の前学期までの学費に未納がある者は、申請できません。

2022年度(予定)

	延納申請書の提出期限	手続き後の最長納入期限
春学期	2022年5月13日(金)	2022年7月29日(金)
秋学期	2022年11月15日(火)	2022年12月23日(金)

2.国の奨学制度（日本学生支援機構の奨学金）

日本学生支援機構奨学金には貸与型と給付型の2種類があります。

1.奨学金の種類

(1)日本学生支援機構奨学金:貸与型

学生が借主となり、返還義務を負う奨学金です。「第一種奨学金」（無利子）と「第二種奨学金」（有利子）があり、採用されると原則標準修業年限まで貸与を受けることができます。

- 申請希望者は、日本学生支援機構作成の冊子「奨学金を希望する皆さんへ」を必ず読んでください。冊子「奨学金を希望する皆さんへ」は在籍キャンパスの奨学金窓口で入手してください。
- 申込資格・選考基準を満たし、経済的な理由があれば、第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けることができます（＝併用貸与）。ただし、貸与総額が高額になりますので慎重に判断してください。
- 申請すれば必ず採用されるものではありません。貸与奨学金をどうしても必要とする場合は、第一種奨学金の単願でなく、第二種も併願することを勧めます。
- 年度末あるいは春学期末の学業成績をもとに継続可否が判断されます。奨学金の継続を希望する学生は、勉学に励んでください。
- 給付型と併願および併給することは可能です。ただし、給付型の適用区分に応じて第一種の振込額に変更が生じます。

(2)高等教育の修学支援新制度

日本学生支援機構による「給付型奨学金」と文部科学省による「授業料等減免制度」のことを意味します。日本学生支援機構の給付型奨学金の申請を行うことで、日本学生支援機構「給付型奨学金」と文部科学省「授業料等減免制度」の審査を受けることが可能となります。給付型奨学金のみ、授業料等減免制度のみの申請は受け付けていません。

- 申請希望者はまず、日本学生支援機構「進学資金シミュレーター」のサイトで給付奨学金シミュレーション（属性で保護者を選択してください）を行い、自身が給付型奨学金の対象になるかどうかを確認してください。該当する場合は、日本学生支援機構作成の冊子「給付奨学金案内」を必ず読み、申請の準備をしてください。
- 生計維持者の収入状況と学生本人の成績状況等を複合的に判断し、採用可否が決定されます。家計の状況が基準を満たすからといって必ず採用されるものではありません。
- 貸与型と併願および併給することは可能です。ただし、給付型の適用区分に応じて第一種の振込額に変更が生じます。

2.申込の種類

(1)高校予約

高等学校在籍中に、進学先で日本学生支援機構奨学金を利用することをあらかじめ予約しておく申込方法です。p.19

(2)定期採用

大学入学後に申請する学生が対象の申込方法です。給付型奨学金（高等教育の修学支援新制度）と貸与奨学金は年2回（春（4月）・秋（10月））に申請を受け付けます。p.20

(3)家計急変

主たる生計維持者の失職・退職・破産・事故・病気・死亡・震災・風水害・火災・その他の災害等により家計が急変し、奨学金を緊急に必要とする場合に条件を満たすケースに応じて貸与型および給付型に申し込むことができます。

3.注意事項

国の奨学制度の申請状況は奨学金Web申請システムには反映されません。

(貸与型のみ) [在学]による返還期限猶予手続き ～以前、日本学生支援機構奨学金を利用していた場合～

本学へ入学する前に日本学生支援機構奨学金を受けていた者・標準年限を超えて在学する者・在学途中で奨学金を辞退した者が、在学中の返還期限猶予を受けるためには、「在学猶予願」（「在学届」）の提出が必要です。未提出の場合は、本学に在学中であっても、貸与終了の翌月から数えて7ヶ月目から返還が開始されます。詳細については、在籍キャンパスの奨学金窓口で確認してください。

対象者	本学の入学前に、高校・高専・短大または大学等で日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていた者、または貸与終了後も本学に在学する者
提出期限	2022年4月末頃 ※詳細は在籍キャンパスで確認すること

＜申請にあたってよく考えてください＞

近年、延滞額および延滞人数が増加しています。日本学生支援機構では、本人・連帯保証人・および保証人に対して以下のとおり催促を強化しています。

①電話による催促 ②文書による催促 ③本人勤務先への電話による催促 ④民事訴訟法に基づく法的措置

卒業した後は自分自身に返還の義務が生じます。このことをきちんと自覚したうえで申請してください。

日本学生支援機構奨学金のWebサイトでは、奨学金の貸与額および返還額等を試算することができますので、ぜひ参考にしてください。

(1)日本学生支援機構奨学金・高等教育の修学支援新制度(高校予約採用)

高校予約採用 ＊予約採用の申し込み手続きは高校在学中のみとなります

入学後にまず行うこと⇒進学届の提出

2022年度大学奨学生採用候補者は、まず在籍キャンパスが定める手続き期間内に、進学届提出(進学の手続き)をしなければなりません。その後、スカラネット※に必要事項を入力してください。期限までに入力を完了しないと、奨学金が受けられません。9月入学生は手続きが異なります。手続方法ならびに期間は、在学生向けのkeio.jpポータルで確認してください。

※スカラネット・・・日本学生支援機構が運用している奨学金申込のためのインターネットサイト

対象者		2022年度大学等奨学生採用候補者
提出書類	(全採用者対象)	・大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】(進学後の連絡の欄に携帯電話番号を記入し、余白に大学名とメールアドレスを記入) ・学生本人名義の通帳見開きページのコピー
	(日本学生支援機構 給付型 採用者のみ必須)	・授業料等減免申請書(授業料等減免制度を利用するために必要な書類です) 塾生サイト「高等教育の修学支援新制度」のWebページからダウンロードして必要事項を記入のうえ、提出してください。
	(日本学生支援機構 貸与型採用者 該当者のみ)	決定通知書に「入学特別増額貸与奨学金「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』の申込:必要」」の記載がある方のみ以下の2点を一緒に提出してください。 (1)「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式) (2)融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー
	(日本学生支援機構 給付型採用者で 該当者のみ)	自宅外通学がわかる書類 (例:本人居住の賃貸契約書のコピー等)
書類提出後		・指定された期間内にスカラネットの入力を行い、進学届の手続きを行ってください。 ・入力が完了すると奨学金の振込が開始となります。入力完了日時により初回振込日が異なります。申請時等に確認してください。 ・給付型採用者には、後日、授業料減免に関する案内を郵送します。(案内に2～3ヶ月時間を要する場合もあります)

進学届提出からの流れ【高校予約採用(貸与型・給付型)】

採用候補者決定時に配付された「奨学生採用候補者のしおり」も再度確認してください。

	貸与型	給付型
採用手続き書類	「奨学生証」「返還誓約書」等を配付 (配付方法は申込者のみに後日連絡します)	「給付奨学生証」等を配付 (配付方法は申込者のみに後日連絡します)
提出書類	返還誓約書	在学生向けのkeio.jpポータルの案内に従うこと
	所定の期日までに提出をしてください。いずれの書類も期日までに提出を怠った場合は、すでに振込済みの金額を全額一括返済後、採用取消の手続きが必要となります。	
在籍報告	手続き不要	スカラネット・パーソナルにて実施。在籍報告を怠ると停止となります。(初年度は7月、10月の年2回、2年目以降は4月、7月、10月の年3回)
継続・辞退手続き	継続・辞退手続きを怠ると、廃止(資格喪失)となります。	継続手続を怠ると支援停止となります。辞退希望者は奨学金担当窓口に相談してください。
	スカラネット・パーソナルにて実施。	スカラネット・パーソナルにて実施。加えて、年2回授業料等減免の継続手続きを行う必要があります。

スカラネット・パーソナル(➡ p.22)

入学時特別増額貸与奨学金(定期採用で申し込む場合)

入学時特別増額貸与奨学金

2022年度に入学し(編入学生は入学金が発生する場合)、日本学生支援機構奨学金の貸与を受ける者で、入学時特別増額の貸与基準を満たす者に限り、希望により入学時特別増額貸与を受けることができます。

貸与額	10万円～50万円(10万円単位で選択可) 一時金として初回振込時に付加
貸与利率	原則として第二種奨学金の基本月額に係る利率に0.2%上乗せした利率
申込条件	下記の①、②のいずれかの条件を満たす者 ① 奨学金申込時の家計基準における認定所得金額が0円(マイナスを含む)となる場合　※事前に計算はできません ② ①以外の者で、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込んだが、公庫の審査の結果、融資を断られた場合(ただし、借入申込人世帯の年間収入(所得)金額が公庫の定める金額を超えている、公庫への借入申込金額が上限額350万円を超えている等、公庫の申込要件を満たしていない場合は除く) この場合、以下の書類を提出する必要があります。 (a) 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書 (b) 融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー (c)「入学時特別増額貸与奨学金に係る貸与総額増額願」(所定用紙・塾生サイトよりダウンロード) ※新たに入学時特別増額貸与奨学金の申請を希望する第二種奨学金申請者のみ

(2)日本学生支援機構奨学金・高等教育の修学支援新制度(定期採用)

(給付型・貸与型共通)出願から採用までの予定スケジュール

春募集	秋募集		
4月	9月	新規募集	募集状況については、「奨学金公募情報一覧」を確認してください。 冊子「奨学金を希望する皆さんへ」は在籍キャンパスの奨学金窓口で入手してください。 マイナンバー提出書の配布方法は別途案内します。
4月下旬	10月上旬	申請期間	指定された期間内に必要書類を揃えて申請してください。 ※提出先は大学ではありません。
5月上旬	10月中旬	スカラネット登録	書類提出後、IDとパスワードを配付します。指定された方法によってスカラネットの入力を行ってください。
入力後 一週間以内	入力後 一週間以内	マイナンバー提出	スカラネット入力後、マイナンバーを日本学生支援機構が指定する宛先に郵送してください。 ※提出先は大学ではありません。
7/11(月)	12/9(金)	採否発表	keio.jpのメールアドレス宛に案内しますので各自確認してください。 採否に関する問い合わせには、一切お答えできません。
7/11(月)	12/9(金)	初回入金	通帳記入をしてください。
7月中旬	12月中旬	自宅外通学証明書類提出 (給付型奨学金採用者のみ)	自宅外で申請した採用者は、証明書類を提出し、要件に該当することが承認され次第、自宅外月額に変更されます。
7月下旬	12月下旬	奨学生証配布	採用された学生には、奨学生証・返還誓約書(貸与型のみ)等を配付します。
8月中旬	1月上旬	採用手続き書類提出	(貸与型のみ)期日までに返還誓約書を提出しないと「採用取消」となります。 ※提出先は大学ではありません。

〔参考〕第二種奨学金の利率

■年利3.0%を上限とします(増額分は原則として基本月額に係る利率に0.2%上乗せした利率)。ただし、奨学金貸与中および在学猶予・返還期限猶予中は無利子です。実際に適用される利率は貸与終了時に決定します。最新の貸与利率については、日本学生支援機構奨学金のWebサイトで確認してください。

■「利率固定方式」または「利率見直し方式」のいずれかを選択します。貸与期間が終了する年度の一定期間前までに申し出れば、方式を変更することができます(入学時特別増額貸与奨学金は除く)。早めに在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ問い合わせてください。

●利率固定方式

貸与終了時に決定する利率が返還完了まで適用されます。将来、市場金利が上下しても、利率は変動しません。

●利率見直し方式

返還期間中、おおむね5年毎(返還期限猶予中を除く)に見直された利率が適用されます。貸与終了時の利率を基点とし、将来、市場金利が上昇した場合は高い利率が適用され、市場金利が下降した場合は低い利率が適用されます。

(3)日本学生支援機構奨学金:貸与型

定期採用

概要

詳細は日本学生支援機構作成の冊子『奨学金を希望する皆さんへ』で確認してください。

	第一種奨学金(無利子)	第二種奨学金(有利子)
目 的	経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し、学資の貸与を行うことで、教育の機会均等に寄与します。	
貸与月額	以下の条件ごとに月額を選択 2018年度以降入学者(途中年次への編入学および再入学を除く): 自　宅　5万4千円・4万円・3万円・2万円　から選択 自宅外　6万4千円・5万4千円・5万円～2万円(1万単位)　から選択 ※ただし、日本学生支援機構給付型奨学金と併給する場合は、以下の貸与額が適用されます。 自宅通学者:　第Ⅰ区分0円、第Ⅱ区分0円、第Ⅲ区分21,700円(20,000円、30,300円)* 自宅外通学者:第Ⅰ区分0円、第Ⅱ区分0円、第Ⅲ区分19,200円 〔*〕生活保護を受けている生計維持者と同居している者、および進学後も児童養護施設等から進学する者は、カッコ内の金額となります。 ※2017年度以前の入学者は別の選択肢となります。	2万円～12万円(1万単位)から選択 12万円を選択した場合に限り、医学部は16万円、薬学部は14万円に増額可。 ※選考上、選択金額による有利・不利はありません。
	※採用後、家計状況等の変化により月額を増額または減額することができます。 p.22「貸与月額変更の手続き」	
	入学時特別増額貸与奨学金 2022年度新入生のうち、条件を満たす者に対して、一時金10万円～50万円(10万円単位で選択可)を有利子で貸与します。 p.19「入学時特別増額貸与奨学金」	
対象者	学部生 ■原級(留年)中の者は申請できません(休学・留学終了後の原級者は除く)。　■休学中の者は申請できません。 ■現在日本学生支援機構奨学金の貸与を受けており、その奨学金の継続のみを希望する者は申請不要です(12月に継続手続き済みのため)。ただし、給付型または貸与型(第一種・第二種)を受給中の者が追加で貸与を希望する場合や、第一種から第二種、または第二種から第一種への移行を希望する場合には申請が必要です。	
学力基準 p.8	1年生:　3.5以上(評定平均値) 2年生以上:　原則2.0以上(成績指数) ※ただし父母両方(父母がいない場合は代わって家計を支えている者)が住民税非課税の世帯の学生は基準なし	なし ※第二種のみ希望する場合 ※併用貸与を希望する場合は第一種の学力基準を満たす必要があります。
家計基準	p.9	
利 率	なし	「利率固定方式」または「利率見直し方式」のいずれかを選択。 p.20「第二種奨学金の利率」
保証形態	「機関保証制度」または「人的保証制度」のいずれかを選択。 ※機関保証を選択した場合、人的保証へ変更することはできません。(人的保証から機関保証への変更は可能)	
貸与期間	標準修業年限(ただし、毎年12月に継続手続きが必要) ■原級(留年)・停学・休学中は奨学金の貸与を休止します(留学中は条件により継続可)。 p.64「採用後の注意事項」	
貸与開始月 ※4月募集の場合	2022年4月	2022年4月～7月の間で希望する月　※4月分から受給可
振込日 ※4月募集の場合	初回振込日:　2022年7月11日(予定)　※貸与開始月～7月分をまとめて振込 初回振込以降は、原則毎月11日に振込。　※詳細は、採用後に配付する『奨学生のしおり』を参照のこと。	
申請時期	4月・10月(在籍キャンパスの「奨学金公募情報」で検索)　※必ず最新の情報を確認してください。	
推薦について	日本学生支援機構の推薦基準に基づき大学が推薦し、採否は日本学生支援機構が決定します。	
返還方法	卒業後、指定口座から毎月自動引き落としで返還します(貸与終了の翌月から数えて7ヶ月目に返還開始)。貸与総額により返還回数は異なりますが、最長20年です。	
2021年度採用実績	第一種奨学金　87名 第二種奨学金　167名 p.66の「奨学金 申請・採用者数」参照	

貸与型　採用後の手続き p.64「採用後の注意事項」

以下は、日本学生支援機構奨学金のみにかかわる主な手続きです。p.64「採用後の注意事項」とあわせてよく確認してください。

●「返還誓約書」（貸与型）の作成［採用後直ちに］

採用と同時に、「返還誓約書」の作成・提出の義務が生じます。在籍キャンパスの案内の指示に従ってください。期日までに提出を怠った場合は、すでに振込済みの金額を全額一括返還後、採用取消の手続きが必要になります。

●「スカラネット・パーソナル（スカラネットPS）」の登録［採用後直ちに］

日本学生支援機構が運営する「スカラネット・パーソナル」（略称：スカラネットPS）では、奨学金に関する情報を提供するとともに、年1回の継続手続きを本サイトで行います。PC用サイトとモバイルサイトの2つがあります。採用後、必ず登録手続きをしてください。

提出・申請可能なもの

貸与中の場合	奨学金継続願、メールアドレスの変更※
貸与終了の場合	転居・改姓・勤務先（変更）の届出、繰上返還の申込、奨学金返還期限猶予願

※日本学生支援機構側で管理しているデータしか修正されません。奨学金担当窓口にも別途届け出をしてください。

閲覧可能な情報（抜粋）

貸与中の場合	奨学生番号、貸与期間、貸与月額、貸与総額（予定）、貸与明細（休停止などの履歴）、金融機関情報、保証情報
返還中の場合	奨学生番号、返還総額（元金）、返還残回数、返還残額（元金）、現在請求額、金融機関情報、保証情報、申請用紙ダウンロード

●継続手続き［毎年12月］

日本学生支援機構奨学金は、原則として利用開始月から卒業するまでの標準修業年限の間貸与されます。しかし、次年度以降も継続して奨学金を受けるためには、毎年12月に大学から継続手続きの案内を受領後、所定の期間内にスカラネットPSで入力をしなければなりません。継続手続き方法については、keio.jpポータル等からの指示に従ってください。また、スカラネットPSで継続手続き後、学期末の成績により大学が適格認定を行います。原級（留年）中の場合や学則にもとづく処分を受けた場合は、奨学金の「廃止（資格喪失）」「停止」の処置が取られます。なお、「停止」の場合、停止事由が解消された学期・月から奨学金を復活できることもありますので、継続手続きの時点で原級（留年）がわかっている場合や次年度以降の貸与を希望しない場合（辞退）も、手続きを放棄しないでください。

●返還手続き

貸与終了時には、貸与終了（予定）者全員がリレー口座（奨学金を返還する預貯金口座）に加入して、返還を始める準備をします。貸与終了の翌月から数えて7ヶ月目に、口座から自動引き落としによる返還が始まります。

●「在学」による返還期限猶予手続き

在学途中で奨学金の貸与を辞退した者については、「在学猶予願」（「在学届」）を提出することによって在学中の返還期限猶予が受けられます。未提出の場合は、本学に在学中であっても貸与終了の翌月から数えて7ヶ月目から返還が開始されます。手続き方法は在籍キャンパスの奨学金担当窓口で確認してください。

●貸与月額変更の手続き［随時］

貸与月額の変更を希望する場合は、早めに在籍キャンパスの奨学金担当窓口まで申し出てください。変更届の提出時期により、対応できる振込月が変わってきます。なお、返還誓約書が未提出の段階では、貸与月額変更の手続きはできません。

【増額変更】原則「月額変更願」を大学に提出した月以降で本人が希望する月から増額できます。

【減額変更】原則「月額変更願」を大学へ提出した月の属する年度の4月（当該年度採用者で貸与開始月が5月以降の場合は、貸与開始月）以降で本人が希望する月から減額できます。なお第二種の場合、差額分は今後振り込まれる予定の奨学金から相殺されますので、同一年度内で相殺できることが条件です。

●通学形態の変更［貸与型（第一種）］

貸与型の第一種利用者は通学形態が自宅か自宅外かによって利用できる金額の選択肢が異なります。利用中に自宅から自宅外もしくは自宅外から自宅に通学形態が変更となる場合は、すみやかに在籍キャンパスの奨学金担当窓口まで申し出てください。

●地方自治体による奨学金返還支援について

地方自治体が指定する産業に従事する等の条件を満たした者について、奨学金返還支援を受けられる場合があります。詳細は各地方自治体の担当窓口へ確認してください。

日本学生支援機構の「貸与型」奨学金を申請する学生・ご家族の方へ

日本学生支援機構貸与型奨学金の申請にあたっては、他の奨学金同様に各種所得関係書類を準備いただくことに加え、選択する保証制度によっては連帯保証人や保証人を選定しなければなりません。以下に、ご家族の方が関連する主な手続きをご案内します。

●申請するとき

まず、申請をする際、日本学生支援機構に必ずマイナンバーの提出が求められます。また、申請の際には、「機関保証」または「人的保証」のいずれかの保証制度を選択しなくてはなりません。保証制度によって、今後の手続きや提出書類等が大きく異なります。日本学生支援機構作成の冊子『奨学金を希望する皆さんへ』をよくご理解いただいたうえで、適切な保証制度をお選びください。なお、採用後、機関保証から人的保証への変更はできませんのでご注意ください。

＜人的保証制度を選択した場合の注意事項＞

- スカラネット入力時には、返還予定総額を含め必ず連帯保証人および保証人の確実な承諾を得ておいてください。申請時点で連帯保証人・保証人の選定に不安がある場合は、機関保証制度を選択することをお勧めします（ただし、いかなる事情においても機関保証から人的保証には変更できませんのでご注意ください）。
- 連帯保証人および保証人の選定にあたっては条件がありますのでご注意ください。

連帯保証人および保証人共通　選定時の主なチェックポイント
□ 未成年者を選定することはできません。
□ 配偶者を選定することはできません。
□ 債務整理中の者を選定することはできません。
□ 貸与終了時において学生本人が満45歳を超える場合、連帯保証人および保証人は満60歳未満の者でなければなりません。
□ 誓約日において学生の身分である者を選定することはできません。
□ 海外在住の方を選定する場合（永住者は選定不可）、採用後の返還誓約書提出時に、返還誓約書原本を現地に郵送したうえで、その方が在住国の日本国大使館・領事館へ赴き、サイン証明を取得する必要があります。

連帯保証人選定時の主なチェックポイント
□ 学生本人が未成年の場合、親権者（または未成年後見人）でなければなりません。
□ 学生本人が成年の場合、原則として父母を選定してください。特別な事情がある場合は、未成年者を除く兄弟姉妹・おじおば等を選定してください。

保証人選定時の主なチェックポイント
□ 本人および連帯保証人と別生計であり、学生本人の父母以外の4親等以内の成年親族で、65歳未満の者でなければなりません。
□ 学生本人の4親等以内の親族で65歳以上の者、または4親等以内の親族でない成人を選定する場合は、貸与予定総額の返還を確実に保証できる資力を有すると認められる者でなければなりません。また、採用時には後述の書類を提出しなければなりません。

※日本学生支援機構奨学金で言う“保証人”に親権者（父母）は含みません。

奨学金貸与・返還シミュレーション

日本学生支援機構Webサイトの「奨学金貸与・返還シミュレーション」画面から、返還方式や奨学金貸与額ごとの返還額等の試算ができます。

借りたお金はきちんと返さなくてはなりません。借りた金額が大きいと返すときに負担となります。また、たくさん借りすぎてしまうと、急な病気などで出費があったときに、奨学金の返還が難しくなってしまいます。奨学金の申込前に、貸与の総額や将来の返還額（返す期間・毎月の金額）等を試算し、返還計画を立ててみましょう。

【注意】

- 奨学金の貸与が終了すると、その翌月から数えて7ヶ月目に返還が始まります（例：3月終了の場合、10月）。
- 貸与が終了する際は、所定の返還手続を行う必要があります。
- 貸与が終了した後も在学する場合や、傷病や経済困難等により返済が困難になった場合は、救済制度の利用を検討する等、延滞とならないように注意してください。

(4)高等教育の修学支援新制度

日本学生支援機構の給付型奨学金と文部科学省の授業料等減免制度

高等教育の修学支援新制度の申請を希望する学生はまず、下記サイトより申請資格があるか確認してください。
「進学資金シミュレーター」　※属性「保護者」を選択してシミュレーションを行ってください。

制度の詳細は日本学生支援機構作成の冊子『給付奨学金案内』を熟読して確認ください。
この案内では制度の概要のみ抜粋して紹介します。(給付型奨学金の申込みを行うことで、同時に授業料等減免の申請を行うことになります。)

①給付型奨学金・授業料等減免について

給付型奨学金の受給金額、授業料等減免の減免額は生計維持者の課税状況に応じて下記の3つに区分されます。また、区分ごとに貸与型の第一種奨学金の月額の上限額に制限がかかります。なお、第二種奨学金の貸与額は高等教育の修学支援新制度を受けていても制限されません。
受給および減免期間は、標準修業年限となります。ただし、毎年、定められた期間内に書類を提出することやスカラネット・パーソナルでの手続きが義務づけられており、受給期間中も一定期間ごとに区分の見直しが行われるため、必ずしも修業年限の間同じ区分で支援が受けられるとは限りません。

●区分Ⅰ 住民税非課税世帯（目安※1：年収約295万円未満）

	授業料減免(年額)	入学金減免 (入学初年度のみ)	給付奨学金(月額)	第一種奨学金利用可否
自　宅	700,000円	200,000円	38,300円	利用不可
自宅外※2	700,000円	200,000円	75,800円	利用不可

●区分Ⅱ 住民税非課税世帯に準ずる世帯（目安※：年収約395万円未満）

	授業料減免(年額)	入学金減免 (入学初年度のみ)	給付額(月額)	第一種奨学金利用可否
自　宅	466,700円	133,400円	25,500円	利用不可
自宅外※2	466,700円	133,400円	50,500円	利用不可

●区分Ⅲ 住民税非課税世帯に準ずる世帯（目安※：年収約461万円未満）

	授業料減免(年額)	減免＋給付合計 (入学初年度のみ)	給付額(月額)	第一種奨学金利用可否
自　宅	233,400円	66,700円	12,700円	利用可
自宅外※2	233,400円	66,700円	25,200円	利用可

※1 「父・母・本人・高校生」の家族構成で、父母のうち1名のみに収入がある場合の目安です。数字はあくまで目安です。区分Ⅰの場合でも、学費の全額が減免されることはありません。
※2 自宅外通学とは、あなたが生計維持者のもとを離れて家賃を支払って生活している状態のことをいいます。「自宅外通学」の月額を選択する場合、自宅外通学であるということの証明書類(アパートの賃貸借契約書のコピー等)の提出が必要です。「自宅外通学」を満たす条件は日本学生支援機構作成の冊子『給付奨学金案内』で確認してください。

②学業成績・学修意欲に関する要件(採用時)

該当する場合であっても、在学中の学業成績等が適格認定の基準において廃止に該当する場合には、不採用となります。

1年生	2年生以上
下記の項目のいずれかに該当する必要があります。 ・高校の評定平均値が3.5以上であること ・高卒認定試験の合格者であること ・将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書により確認できること(内容に自信があっても第三者からの判断では理解されないこともあります)	2年生以上(入学後1年以上経過した1年生を含む) 次の①か②のいずれかに該当する必要があります。 ①在学する学部等における学業成績についてGPA(成績指数)等が上位1/2以上であること ②修得した単位数が標準単位数以上であり、かつ、将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書により確認できること

③適格認定

成績・家計の経済状況をもとに継続して受給する対象であるかの判定が行われます。
大学から継続手続きの案内があるので、必ず指示に従ってください。継続手続きを怠ると支援が停止されます。

④ その他

(a)休学時の取り扱い

休学を認められた場合には、その間、支援が休止となります(復学時に学生等からの申し出に基づき、支援を再開することが可能)。なお、休学の申し出時期によっては振込済の奨学金の一部返金が必要となる場合があります。休学する場合は必ず在籍キャンパスの奨学金担当窓口へすみやかに申し出てください。

(b)退学時の取り扱い

退学が認められた場合、支援は終了となります。なお、退学の申し出時期および退学日によっては振込済の奨学金の一部返金が必要となる場合があります。退学する場合は必ず退学手続きを行う前に在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出てください。

(c)留学時の取り扱い

留学をする場合、留学形態に応じて、支援の継続可否が異なります。留学する場合は必ず在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出てください。

なお、留学中の単位取得状況も支援継続可否の判定に用いられます。また、給付型奨学金については留学(休学での「留学」を除く)後に進級もしくは卒業ができず、所属学部における最短修業年限で卒業ができない場合は支援終了となりますので注意してください。

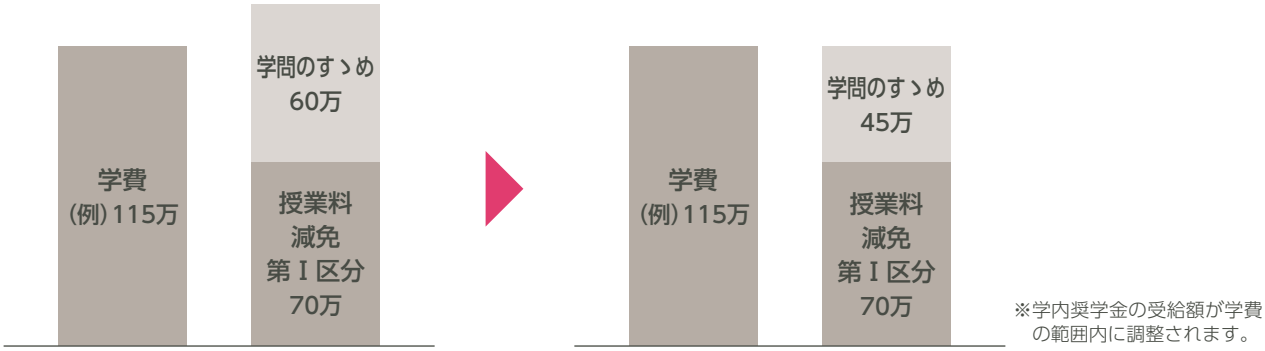
(d)通学形態の変更

給付型奨学金および貸与型第一種奨学金は、通学形態が自宅か自宅外かによって受給できる奨学金額が異なります。自宅から自宅外もしくは自宅外から自宅に通学形態が変更となる場合は、すみやかに在籍キャンパスの奨学金窓口まで申し出てください。

(e)学内奨学金(学問のすゝめ奨学金を含む)との併給について

・学内奨学金と国の授業料減免制度の両方を学費以上受給することはできません。 p.17

・授業料の減免方法ならびに学内奨学金の給付方法については、決定次第通知します。



※学内奨学金の受給額が学費の範囲内に調整されます。

(5)日本学生支援機構奨学金・高等教育の修学支援新制度　採用から返還までの流れ

(給付型・貸与型共通)採用から返還までの必要な手続き

※手続きを怠ると奨学金は廃止・停止(場合によっては廃止)となります。 ※スケジュールは昨年度実績

貸与型奨学金	給付型奨学金	授業料等減免	手続き日程の詳細は、keio.jpのメールアドレス宛に案内します。 見落とすことのないようご注意ください。	
—	毎年4月	—	在籍報告 (採用初年度は不要)	給付型奨学金採用者は、通学状況や生計維持者の確認、変更有無、資産額についての申告をスカラネット・パーソナルから報告(入力)します。
▼				
—	毎年7月	—	在籍報告	給付型奨学金採用者は、通学状況や生計維持者の確認、変更有無についての申告をスカラネット・パーソナルから報告(入力)します。
		毎年7月	「授業料等減免継続願」 提出(秋学期分)	給付型奨学金採用者は、指定書式による継続願を提出してください。 ※詳細はkeio.jpのメールアドレス宛に案内します。
▼				
—	毎年 9〜10月	—	家計見直し後の 採用区分確認	給付型奨学金採用者は、スカラネット・パーソナルより10月から1年間の採用区分を確認し、生計維持者に伝えてください。
			在籍報告	給付型奨学金採用者は、通学状況や生計維持者の確認、変更有無についての申告をスカラネット・パーソナルから報告(入力)します。
▼				
毎年12月	毎年12月	—	「奨学金継続願」提出	次年度に奨学金を継続するための重要な手続きをスカラネット・パーソナルから報告(入力)します。 ※詳細はkeio.jpのメールアドレス宛に案内します。
—	—	毎年12月	「授業料等減免継続願」 提出(次年度春学期分)	給付型奨学金採用者は、指定書式による継続願を提出してください。 ※詳細はkeio.jpのメールアドレス宛に案内します。

卒業年度(10月以降)

10月	—	—	返還説明会	卒業による貸与終了の場合、必ず「返還説明会」に出席してください。 ※Web資料による説明会となる場合があります。
10月	—	—	リレー口座 (返還口座)作成	返還は口座振替により行います。返還口座に指定したい金融機関窓口で登録し、学校に報告が必要です。
		▼		
2月	2月	—	振込終了	2月振込(2月、3月の2ヶ月分)が最終入金日となります。
▼				
卒業後 10月	—	—	返還開始	貸与終了の翌月から数えて7ヶ月後に返還が始まります。 3月貸与終了の場合、その年の10月から引き落としが開始されます。

※各種変更手続きについて(随時):貸与月額の変更、休学、退学、辞退等の異動がある場合や、留学(交換留学含む)する場合も所定の手続きが必要となりますので、渡航前に必ず在籍キャンパス奨学金担当窓口へ申し出てください。

3.民間団体・地方公共団体の奨学金

財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村の自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しています。

民間団体の募集方法は必ずp.28～p.29で確認してください。

特徴

- ■多くの奨学金は、一度採用されると卒業時まで継続的に給付または貸与されます。
- ■ほとんどの奨学金が学費の支弁が困難な者を経済的に支援することを目的としています。
- ■慶應義塾大学では例年、100以上の奨学団体から支援をいただいています。
- ■民間団体・地方公共団体の奨学金は、大学推薦、適格者全員推薦（学内選考なし／条件を満たしていれば推薦）、個人出願、自由応募の4つの種類に分かれます。

申請にあたっての注意事項

- ■大学推薦決定後はいかなる事情があっても辞退できません。
- ■学内選考を経た大学推薦の奨学金と、学内選考を行わない奨学金（適格者全員推薦・個人出願・自由応募）の両方に合格し、他の奨学金の併給が認められない場合は必ず大学推薦の奨学金を優先して受給してください。
- ■奨学団体によって募集時期・申請締切日等が異なります。在籍キャンパスの「奨学金公募情報一覧」の記載内容に十分注意してください。
- ■奨学団体の趣旨、奨学生としての条件（奨学団体主催の会合への出席必須等）をよく理解したうえで申請してください。
- ■奨学団体が主催する奨学金授与式・講演会・懇親会・合宿等には必ず出席してください。
- ■学内選考の経過および決定の理由は公表しません。
- ■大学で推薦を受けても、各奨学団体で選考の結果、不採用となる場合があります。
- ■採用されたことにより、その奨学団体に対して卒業後に本人の進路が拘束されることはありません。
- ■奨学団体の財政事情により、奨学金が途中で打ち切られる場合があります。
- ■虚偽の申請をした場合には採用が取り消されます。
- ■適格者全員推薦の奨学金は、奨学金Web申請システム上で「選考中」ではなく、「推薦」と表示されます。「推薦」の段階では、奨学団体の選考に通過したことにはなりません。
- ■採用後、奨学生として不適格と認められた場合、その資格を失うことがあります。この場合、支給された金額の全額またはその一部の返還を求められることがあります。

選考基準

学内選考における「学力基準」「家計基準」については、各奨学団体の指定がない場合、次のとおりとします。

●学力基準（目安）

学年	給付	貸与
1年生（評定平均値）	4.0以上	3.5以上
2年生以上 （2017年度以降入学者は最新のGPA 2016年度以前入学者は成績指数）	3.0以上	2.0以上

※成績指数の計算方法はp.8を参照
※この学力基準は目安です。経済状態により、この基準に満たなくても考慮する場合があります。

●家計基準 p.9
奨学団体によって独自の家計基準が設けられている場合は、その基準によります。

募集から採用、返済（貸与奨学金の場合のみ）までの流れ

学内の募集から学内選考までの流れはp.11を参照。

学内選考通過（p.11「⑥推薦者の発表」）以降は、下記の流れとなります。

①奨学団体への提出書類の準備	正式願書等、奨学団体へ提出する書類の作成が必要になりますので、在籍キャンパスからの指示に従ってください。
▼	
②奨学団体の選考	独自に面接試験等を実施する奨学団体があります。その奨学団体の設立趣旨・目的等を十分理解しておいてください。面接試験時には、大学の代表としての自覚を持ち、面接に相応しい服装（スーツ等）で臨んでください。また、面接時間に遅れた場合は失格となることもありますので、早めに会場に到着するようにしてください。
▼	
③採否結果発表・採用手続き	奨学団体によっては別途採用手続き書類の提出が必要となりますので、指示に従ってください。
▼	
④奨学金支給	奨学団体により時期・方法等は異なります。奨学団体によっては、奨学金の受領確認を在籍キャンパスの奨学金担当窓口で行わなければなりません。指示に従ってください。
▼	
⑤【貸与奨学金のみ】卒業後、返済	貸与奨学金については、貸与終了後に借用証書等を作成のうえ、所定の期間内に所定の方法で返済します。返済の方法等は奨学団体により異なります。

民間団体・地方公共団体の奨学金募集方法について

民間団体・地方公共団体の奨学金は大きくわけて4つの募集方法があります。

募集方法	募集要項	申請先	学内選考	財団選考結果	併願し、併給不可の奨学金に採用された場合の優先度
大学推薦	大学公開	大学	有	大学から個人	1
適格者全員推薦	大学公開	大学	無	大学から個人	2
個人出願	大学公開	奨学団体	無	奨学団体から個人	3
自由応募	個人検索	奨学団体	無	奨学団体から個人	4

採用が決まるまでは複数の奨学金に併願が可能です。ただし、民間奨学金には他の奨学金との併給を認めていないケースがあります。
例えば、学内選考を行う大学推薦の奨学金と、学内選考を行わない奨学金（適格者全員推薦の奨学金・個人出願の奨学金・自由応募の奨学金）の両方に採用され、他の奨学金の併給が認められない場合は、金額の多寡にかかわらず必ず大学推薦の奨学金を受給することになります。併願する時はこのことを念頭に申請してください。

下記に併給不可の奨学金に併願し、両方とも採用された場合、どちらの奨学金を受給することになるか事例を紹介します。

●事例1：AとBの奨学金に併願

A 大学推薦奨学金：民間奨学金との併給不可
B 適格者全員推薦奨学金：民間奨学金との併給可
→両方採用となった場合、Aの奨学金を受給することになります。（Bは辞退となります。）

●事例2：CとDの奨学金に併願

C 適格者全員推薦奨学金：民間奨学金との併給可
D 個人出願奨学金：民間奨学金（給付）との併給不可、民間奨学金（貸与）との併給可
→両方採用となった場合、Cが給付型の場合はCのみ受給することになります。（Dは辞退となります。）
Cが貸与型であればCとDの両方を受給することができます。

●事例3：EとFとGの奨学金に併願

E 大学推薦奨学金：民間奨学金との併給不可、学内奨学金との併給可
F 個人出願奨学金：民間奨学金との併給可、学内奨学金との併給可
G 学内奨学金：民間奨学金との併給可
→3つすべて採用となった場合、EとGを受給することになります。（Fは辞退となります。）

また、下記について注意してください。 p.64「採用後の注意事項」

- 慶應義塾大学の代表として、その奨学団体が主催する奨学金授与式・講演会・懇親会・合宿等には必ず出席してください。
- 奨学団体によっては、年度末に各奨学団体へ在学証明書・学業成績証明書・卒業証明書等を提出しなければなりません。奨学団体から大学を通して提出依頼があった場合には、奨学生が証明書発行手続きをし、大学経由で提出します。
- 奨学団体によっては、年度末に生活状況報告書等の提出が求められます。指示に従い、遅滞なく提出してください。

民間団体・地方公共団体奨学金一覧

■以下は2021年度に慶應義塾大学へ募集依頼があった奨学金の一覧です。2022年度については、金額・申請資格・募集時期・募集有無等が変更されるものもあります。特に申請時期は変更になる可能性がありますので、必ず奨学金公募情報で確認のうえ申請してください。

一覧に関する注意事項

■採用人数には採用後の辞退者数を含みません。

【表中の略称】文：文学部、 経：経済学部、 法：法学部、 法(法)：法学部法律学科、 商：商学部、 医：医学部、 理：理工学部、
総：総合政策学部、 環：環境情報学部、 看：看護医療学部、 薬：薬学部、 薬(薬)：薬学部薬学科、 薬(薬科)：薬学部薬科学科

給付型の奨学金

1. 大学推薦の奨学金(給付)　以下は2021年度の実績です。2022年度の募集情報については必ず「奨学金公募情報一覧」で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	2021年度実績		
				申請	推薦	採用
アイザワ記念育英財団	全学部 2年生以上	30,000円/月	■学業・人物ともに優秀であって、経済的な理由により学費の支弁が困難と認められる者 ■将来、産業・文化両面において社会に貢献しようと志す者 ■財団主催の行事に出席できる者	0	0	0
アドヴァン山形育英会	全学部 全学年	30,000円/月	■学業優秀、品行方正、心身ともに健康で、経済的支援を必要とする者	14	3	1
石井記念証券研究振興財団	経・法・商 3年生	40,000円/月	■金融、証券市場に関心を有する資質優秀な者 ■金融、証券分野に関わる専門科目もしくは資本市場法に関する専門科目を履修する者	5	1	1
伊勢丹奨学会	経・商・総 1年生	30,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者 ■成績要件あり	15	2	2
磯野育英奨学会	全学部 1年生	35,000円/月	■高い志を持ち、品行が正しく、かつ健康で将来良識ある社会人としての活躍が期待できる者	25	2	0
岩井久雄記念 東京奨学育英基金	理 3年生 ※国際科学オリンピック金メダル獲得者の理1年生は別途申請可能	100,000円/月	■将来は日本の指導者の一人として国の発展のために尽くそうとの志を持つ者 ■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者	1	1	1
浦上奨学会	全学部 最終学年	40,000円/月	■広島県出身者 ■翌年4月に本塾大学院へ入学する者	0	0	0
エフテック奨学財団	医・薬(薬) 以外の 2年生以上	30,000円/月 (1年間)	■将来社会に貢献できる有用な活動を目指し、奨学金を自身の将来の成長のために有効に活用できる者 ■年1回の奨学生交流会に必ず出席できる者	11	0	0
オーディオテクニカ奨学会	理 2～4年生	20,000円/月	■学業・人物ともに優秀、心身健全で学費の支弁が困難と認められる者 ■財団主催の行事に出席できる者	1	0	0
大阪造船所奨学会	理 3・4年生	30,000円/月	■理工系の学科を専攻する者 ■学業優秀者で、経済的理由により修学が困難な者	2	2	1
大林財団	全学部 2年生	50,000円/月	■都市に関連ある分野の実業、実務または学術研究に将来従事しようとする者 ■父母の税込み年収の合計が800万円未満の者 ■奨学生交流会等、財団の行事に出席できる者	7	1	1
大森昌三記念財団	経・法・商・理 2年生	30,000円/月	■もの作りに携わり、技術の向上およびもの作りに関する研究を行う者 ■原則として大学生は23歳以下であること ■学費の支弁が困難と認められる者 ■健康で、学業成績、人柄ともに優れている者	募集なし		
小原白梅育英基金	全学部 1年生	50,000円/月	■学術優秀、品行方正で、礼儀、礼節、身なり、言葉遣いが奨学生として相応しい者 ■保護者の年収や資産が著しく少なく、学費の支弁が困難な者 ■財団主催の行事に必ず出席できる者	6	2	2
岡部亨和奨学財団	全学部 2年生以上	30,000円/月	■学費の支弁が困難と認められる者 ■心身ともに優れている者	0	0	0
樫山奨学財団	医・薬(薬) 以外の 1年生	40,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者 ■財団主催の行事に必ず出席できる者	14	1	1
川村育英会	理 2年生	30,000円/月	■化学系および機械・電気電子工学系を専攻する者 ■家族の年間の収入が500万円以下で学業成績に占めるA以上の割合が50%以上の者	3	1	0
川本・森奨学財団	全学部 全学年	25,000円/月	■学業優秀・品行方正でかつ経済的理由により学費の支弁が困難であること ■財団の研修会に出席できる者	0	0	0
神林伊賀育英会	薬(薬) 3年生	25,000円/月	■学業成績が優秀かつ品行方正にもかかわらず、経済的理由により就学が困難な者	1	1	0
北澤育英会	全学部 1・2年生	50,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者 ■毎月20日に財団事務所へ奨学金の受け取りに行くことができる者 ■財団主催の行事に出席できる者	2	1	1
北野生涯教育振興会 ライフシフト奨学会	医・薬(薬) を除く 学部2年生	50,000円/月	■社会人として就労経験が3年以上(通算)あること ■年1回の奨学生交流会に出席できるもの	6	1	1
鴻池奨学財団	全学部 2年生以上	24,000円/月	■学業・人物ともに優秀であって、経済的な理由により学費の支弁が困難と認められる者	13	1	1

(次ページへ続く)

(前ページの続き)

1. 大学推薦の奨学金(給付)　以下は2021年度の実績です。2022年度の募集情報については必ず「奨学金公募情報一覧」で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	2021年度実績		
				申請	推薦	採用
国土育英会	全学部 全学年	18,000円/月	■学術優秀、品行方正、身体頑健であって、経済的理由により就学が困難な者 ■成績要件・収入要件あり ■財団の交流会に出席できる者	11	2	1
小森記念財団	全学部 1年生	30,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者 ■調査書の評定平均値が4.3以上の者	16	1	1
埼玉学生誘掖会	全学部 1年生	250,000円/年	■埼玉県出身の子弟	4	1	0
颯田(さった)医学奨学会	医 4年生	30,000円/月 (原則2年間)	■翌年度に医学部5年生となる者で、学業人物ともに優秀かつ健康であり、経済的に困難な状況にある者	0	0	0
佐藤奨学会	全学部 全学年	25,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者	42	1	1
JEES日本語教育普及奨学金	全学部 全学年	50,000円/月 (最長2年間)	■日本語指導者を目指す日本人学生	募集なし		
ＪＰＣ奨学財団	理 1年生	20,000円/月	■学業、人物ともに優秀であり、健康である者	15	1	0
Ｇ－７奨学財団	全研究科 全学年	100,000円/月　上限 (1年間)	■学業優秀で、心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者 ■成績要件あり ■財団主催の行事に参加できる者	58	2	0
篠原育英会	医・薬以外の 2・3年生	200,000円/年 (1年間)	■学業・人物ともに優秀であって、経済的な理由により学費の支弁が困難と認められる者 ■将来社会的に有益な活動を目指す者	7	3	3
柴田育英会	全学部 1年生	240,000円/月	■学術優秀、品行方正、身体健康で、経済的理由により学費の支弁が困難と認められる者	募集なし		
清水育英会	理・総・環 2年生以上	50,000円/月 特に成績優秀で経済的理由により学業の継続が困難な者は80,000円/月	■建築、土木または都市計画等を専攻する者 ■成績要件・収入要件あり	0	0	0
春秋育英会	全学部 全学年	30,000円/月	■修了時の年齢が26歳を超えない者 ■原則として保護者の年収が800万円以下の者	36	2	2
尚志社	医・薬(薬) 4・5年生	学費(100万円を限度とする実費)に加え、 4年　自　宅 30,000円/月 自宅外 40,000円/月 5年　自　宅 40,000円/月 自宅外 50,000円/月	■所属学部(科)における成績が上位10%以内の者 ■財団の懇談会に出席でき、機関紙に寄稿できる者	2	1	1
尚志社(文系学部対象)	文・経・法・商・総・環 3年生	学費(100万円を限度とする実費)に加え、 自　宅　30,000円/月 自宅外　40,000円/月	■所属学部(科)における成績が上位10%以内の者 ■財団の懇談会に出席でき、機関誌に寄稿できる者	5	1	1
真照会	全学部 1年生	50,000円/月 ただし、給付型奨学金併給者は減額になる場合あり	■愛知県内の高校を卒業し、高校時代に成績優秀、心身健全かつ経済的に配慮が望まれる人材 ■財団主催の行事に参加できる者	2	1	1
新日育英奨学会	全学部 1年生	50,000円/月 (2年間)	■学業・人物ともに優秀であって、経済的な理由により学費の支弁が困難と認められる者 ■出身高等学校の評定平均値が4.0以上の者	募集なし		
末延財団	法 3年生	600,000円/年	■成績優秀な学生 ■奨学金を必要とする事情のある者	1	1	1
大学女性協会 (社会福祉奨学生)	全学部 2年生以上の女子学生	100,000円/年 (1年間)	■身体障害者手帳の交付を受けている者 ■学業、人物ともに優れた者	0	0	0
大学女性協会 (東京支部)	全学部 3年生の女子学生	200,000円/年 (1年間)	■企業、官公庁などで2年以上の就労を経て、現在大学で勉学中の意欲ある者 ■卒業後は再び就業し、自らのステップアップのみならず広く社会に貢献する者	1	1	1
高島君子記念看護奨学基金	看 3年生	30,000円/月	■高齢者看護を中心とした分野を志す者	0	0	0
高村育英会	全学部 1年生	50,000円/月	■給与収入600万円以下で、母子・父子世帯、障がい者・長期療養者同居等の条件に該当する者	23	2	2
竹中育英会	全学部 2年生	80,000円/月	■創造力・行動力に富む英才で、将来社会のそれぞれの分野でリーダーとして活躍することが期待される者 ■世帯の税込み年収が800万円未満の者 ■財団主催の行事に必ず出席できる者 ■成績要件あり	10	2	2
中栄奨学会・ 日本紙パルプ商事奨学会	経・商・総 翌年度4月に 2年生に進級	50,000円/月	■経済学、商学または経営学を専攻する者 ■経済的理由により修学が困難な者	12	1	1
東京海上各務記念財団	経・法・商・理・総・環 2年生	45,000円/月	■将来実業に従事し、または実業に関する学術の研究にあたろうとする志操堅固の者 ■財団行事および奨学生間の交流(含むSNS)に積極的に参加する意欲のある者	11	4	4
同盟育成会(古野奨学生)	文・経・法・商・総 3年生	40,000円/月	■ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者 ■成績要件・収入要件あり	2	1	0

(次ページへ続く)

(前ページの続き)

1. 大学推薦の奨学金(給付)　以下は2021年度の実績です。2022年度の募集情報については必ず「奨学金公募情報一覧」で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	2021年度実績		
				申請	推薦	採用
戸田育英財団	医・薬(薬)以外の 1・2年生	30,000円/月	■成績優秀・品行方正・身体強健でありながら経済的理由により修学が困難な者 ■成績要件・収入要件あり ■財団主催の行事に必ず出席できる者	2	1	1
戸部眞紀財団	全学部 3年生以上	50,000円/月(1年間) ただし、給付型奨学金併給者は半額になる場合あり	■化学、食品科学、芸術学、デザイン学、体育学／スポーツ科学、経営学の分野で修学している者 ■財団の交流会に出席できる者	4	1	1
中部(なかべ)奨学会	全学部 全学年	35,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難であると認められる者	44	4	1
中村積善会	全学部 全学年	30,000円/月	■優秀な資質を有し、経済的に不遇にして奨学金返還困難と認められる者	30	1	1
日揮・実吉奨学会	医・理・環・薬 全学年	300,000円/年 (1年間)	■人物・学力ともに優れ、かつ健康であって、経済的に奨学金の給付が必要であると認められる者 ■採用後、財団との面談に出席できる者	5	2	2
日新製糖奨学育英基金	医・理・薬 最終2学年	30,000円/月	■東京都内に居住する者 ■財団の贈呈式に必ず出席できる者	3	1	1
日鉄鉱業奨学会	理 3年生	30,000円/月	■学費負担者の年間所得が1,000万円以下の者	1	1	1
日本証券奨学財団	全学部 2年生	自　宅 45,000円/月 自宅外 55,000円/月	■学資の援助をすることが必要であると認められ、将来社会的に有益な活動を目指す者 ■財団主催の行事に必ず出席できる者	8	1	1
信田福祉財団	医・薬(薬科) 以外の 学部生2・3年生	50,000円/月	■障害のある方(障碍者手帳保持者)で、学業・人物ともに優秀である学生	1	1	1
林レオロジー記念財団	理・環 翌年度4月に 3・4年生に進級	30,000円/月	■食品産業に関する学問の習得または学術研究を志す理学部・工学部系の者	1	0	0
阪和育英会	医・薬(薬) 以外の 全学年	50,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者	9	1	1
平山教育財団	全学部 1年生	10,000円/月	■東京都に在住する東京都民であること	16	2	1
ひよこ奨学財団	薬・理・環の 2～4年生	30,000円/月	■薬学部、理工学部、環境情報学部の2年生～4年生であること ■大学で自然科学や環境技術等の分野を学んでいる(学ぼうとしている)こと	3	2	1
福岡育英会	理 全学年	300,000円/年	■品行方正で、学業に熱心であり、学資の支弁が困難であると認められる者	4	4	4
フジシール財団	理 3年生	50,000円/月	■応用化学・機械工学・電気電子工学・高分子工学等の工学系およびデザイン関係の学部に学ぶ者 ■パッケージに興味・関心のある者	0	0	0
ホシザキ新星財団	理 3年生	120,000円/月	■ものづくりを学ぶ強い意志があること ■経済的に修学が困難であると認められる者 ■勉学の意欲を持ち、成績、人物ともに優秀である者	1	0	0
マース奨学財団	全学部 1～4年生	50,000円/月 (1年間)	■学業・人物ともに優秀であって、経済的な理由により学費の支弁が困難と認められる者 ■財団主催の行事に出席できる者	13	3	2
前澤育英財団	全学部 1年生	40,000円/月	■東京都民の子弟または東京都内に居住している者	21	2	2
升本学術育英会	法(法) 2年生以上	40,000円/月 特に学費の支弁や生活の維持に窮する者は増額枠として80,000円/月	■法律を修める目的意識を明確に持つ者 ■将来法律分野で活躍していくことを志す者 ■財団の交流会・研修会に必ず出席できる者	1	0	0
松原奨学財団	全学部 2・3年生	30,000円/月	■学費の支弁が困難と認められる者 ■心身ともに優れている者	14	3	1
丸和財団	経・商・理・総・環 2年生	900,000円/年	■物流、流通経済、ロジスティクス、サプライチェーンおよびこれらに関連する専門分野に興味を持ち、同分野を学んでいる者または今後学ぶ意思を有している者	13	2	2
三木瀧蔵奨学財団	全学部 1年生	30,000円/月	■兵庫県出身者 ■財団の奨学生認定式に出席できる者 ■世帯主の年収(税込み)が800万円以下の者	1	1	1
三谷育英会	医以外の 全学年	52,000円/月	■石川県、富山県、福井県出身者	0	0	0
三菱UFJ信託奨学財団	経・法・商・理・総・環 2年生	35,000円/月	■将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようと志す者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者 ■父母の年収合計800万円未満(就学者3人以上の場合は1,000万円未満)の者 ■財団主催行事への出席を優先できる者	46	5	5
村井順記念奨学財団	理・環 1年生	30,000円/月	■学業優秀・品行方正・身体強健でありながら経済的理由により修学が困難な者	14	3	3

(次ページへ続く)

(前ページの続き)

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	2021年度実績		
				申請	推薦	採用
村尾育英会	全学部 2年生 (医・薬(薬)は 4年生)	36,000円/月	■兵庫県出身者 ■財団が指定する「交流行事」に必ず出席できる者 ■在学中の学業成績が在籍する学部(科)において上位1/3以内を維持できる見込みがあり、将来、社会のそれぞれの分野でリーダーとして活躍することが大いに期待される者 ■収入要件有	0	0	0
安田奨学財団	全学部 全学年	50,000円/月	■新型コロナウイルス禍により経済的に学業継続が困難な状況に瀕していると大学が認めた学生	募集なし		
山田満育英会	医・理・総・環 全学年	20,000円/月 (1年間)	■学業・人物ともに優秀で、経済的な理由により修学が困難であると認められる者 ■収入要件あり	0	0	0
山根奨学基金	全学部 3年生以上の女子学生	300,000円/年 (1年間)	■国際的に活躍することを希望し、国際問題に関心を持つと同時に将来、世界人類の平和と幸福を増進するため、国際場裡において活躍する者	2	0	0
吉田育英会 マスター21	理・総・環・看・薬(薬科) 4年生	海外での研究活動支援のための奨学金として合計50万円以内の実費に加え、 80,000円/月 または学校納付金として 合計250万円以内の実費	■9月または翌年4月に、自然科学系分野大学院修士課程へ進学を希望する者 ■学業成績優秀で、成果の社会還元の志を有し、影響力を期待できる者	3	1	0

2. 適格者全員推薦の奨学金(給付)　以下は2021年度の実績です。2022年度の募集情報については必ず「奨学金公募情報一覧」で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	2021年度実績		
				申請	推薦	採用
いであ環境・文化財団	全学部 2年生以上	200,000円／年 (1年間)	■環境分野を専攻していること	1	1	1
カパティラン奨学金 (日本聖公会)	医・薬(薬) 以外の 1～4年生	20,000円/月 (1年間)	■両親の双方あるいは一方がOECDのDACリストに記載されている開発途上国出身の在日外国人であり、本人が「一般永住者」「定住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」の在留資格を有している在日外国人、または本人が同じ地域出身の親を持ち、日本国籍のある者 ■収入要件あり	1	1	1
唐神基金	医・薬(薬)以外の 全学部全学年	240,000円／年	■観光業・もしくは旅館・ホテル業に興味があり、自分なりの提案を持っている者 ■昨年の世帯総年収が600万円以下である者	0	0	0
河内奨学財団	薬 1年生	40,000円/月	■学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な者	3	3	0
川野小児医学奨学財団	医 全学年	60,000円/月 以内	■埼玉県内の高校を卒業した者	0	0	0
清川秋夫育英奨学財団	全学部 全学年	150,000円/年 (1年間)	■鹿児島県内の高校を卒業し、第一次産業に貢献する志を持つ者	0	0	0
楠田育英会	全学部 2年生以上 (医、薬(薬)は 4年生以上)	30,000円/月	■学業・人物ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者 ■知識および経験を社会で活かすため、あるいは社会に寄与することを目指し、学外活動・ボランティア活動などを積極的に行っている者 ■財団の研修会に出席できる者	4	2	2
COSINA奨学会	理 3年生	30,000円/月	■品行方正、健康で学業成績が優秀であること ■長野県内の高等学校を卒業した者 ■学資が豊かでないこと	1	1	1
TAKEUCHI育英奨学会	理 2・3年生	60,000円/月 (2年間)	■長野県出身者 ■品行方正・志操堅固・健康で学業成績が優秀かつ学資が豊かでない者	1	1	0
ナガワひまわり財団	全学部 2年生以上	30,000円/月	■前年度までのGPAが3.00以上の者 ■収入基準あり	募集なし		
原・フルタイムシステム 科学技術振興財団	理 3年生	40,000円/月	■経済的な理由により学費の支弁が困難である者	3	3	0
ピジョン奨学財団	医 5年生	50,000円/月 (原則2年間)	■将来、新生児科、小児科、産科の医師を志す者	3	3	3
ホリプロ文化芸能財団	医・薬(薬) 以外の 2・3年生	30,000円/月	■卒業後にエンターテインメントの製作に携わるプロデューサー・演出家・ディレクターまたはタレント・アーティストを発掘・育成するマネージャーなどを志す者 ■奨学金は学費に充てず、実践的な活動の費用に使用すること ■財団主催の行事に出席できる者	6	5	4
守谷(もりたに)育英会	全学部 全学年	120,000円/月	■学業、人物ともに優秀であって、学資の支弁が困難な者	26	23	2
札幌市教育委員会	全学部 全学年	9,000円/月 (1年間)	■親またはこれに代わるべき者が札幌市内に住所を有する者 ■1年生には入学支度金として21,000円支給	0	0	0

(前ページの続き)

3. 個人出願の奨学金(給付)　以下は2021年度の実績です。2022年度の募集情報については必ず「奨学金公募情報一覧」で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など
池田育英会トラスト	全学部 2年生以上	17,000円/月	■愛媛県内の高校を卒業しているか、保護者が愛媛県内に居住している者
岡本教育財団	経・商・総 3年生	480,000円/年	■国内の大学の経済系学部に在籍する学部3年生であること ■経済的な理由により学費の支弁が困難であること ■就学状況及び生活状況について適時報告できること
キーエンス財団	医・薬(薬)以外の 1年生	80,000円/月	■経済的な支援を必要とする者 ■給付期間中において、財団が定めるレポート等を期日までに提出できる者
木原財団	理 3年生	480,000円/年	■経済的理由により学費の支弁が困難であること ■就学状況及び生活状況について適時報告できること
久保教育文化財団	法 3年生	480,000円/年	■経済的な理由により学費の支弁が困難である者
公益推進協会　タクト奨学金	全学部 全学年	200,000円/年	■税理士資格または公認会計士資格の取得に専念し向学心に燃えているが、経済上の理由のため資格取得の勉強継続が困難であり、奨学援護を希望する者 ■収入要件あり
寿財団	医・薬(薬)以外の 3年生	40,000円/月	■経済的な理由により学費の支弁が困難である者
志・建設技術人材育成財団	理・環 1年生	500,000円/年	■兵庫県出身者で、建設系(建築・土木)の学部で学ぶ者 ■大学卒業後、兵庫県内の建設系企業に就職を希望している者
サカタ財団	全学部 2年生	70,000円/月	■学業に対して熱意をもって取り組んでいる、または農業およびその関連分野に興味がある者
佐々木泰樹育英会	全学部	500,000円～ 1,000,000円/年	■建築、建築写真を専攻する者 ■デザインまたは工芸美術の専攻分野で優れた感性と知識がある者 ■医療の発展に寄与するという高い志と熱意を有する者 ■東京都を拠点とする医療機関にて前期臨床研究を開始する者 ■口語による詩・アフォリズム・俳句・川柳・短歌に対する創作意欲がある者
さぽうと21 (坪井一郎・仁子学生支援 プログラム)	全学部 翌年度4月に 3年生以上に進級	400,000円～ 800,000円/年	■日本在住の外国籍・元外国籍学生
青峰奨学財団	全学部 2年生以上	50,000円/月	■韓国籍を有する者
関通物流技術振興財団	理 3年生	480,000円/年	■国内の大学の理工系学部に在籍する学部3年生で、経済的な理由により学費の支弁が困難であること
ダイオーズ記念財団	全学部 2年生以上	10,000円/月	■将来の夢を実現させるために挑戦する意欲を持った者、もしくはさまざまな能力を伸ばそうという意欲のある者 ■財団が主催する年2回の報告会に出席できる者 ■成績要件・収入要件あり
鷹野学術振興財団	理・環・看 1～3年生	600,000円/年 (1年間)	■「科学技術関係」を専攻している者で、卒業・修了後に製造業に就職を希望する者
ツツミ奨学財団	全学部 1年生	45,000円/月 (最長4年間)	■埼玉県内の高校を卒業し、学術優秀、品行方正、身体頑健であって、経済的理由により就学が困難な者
戸部眞紀財団(個人出願)	全学部 3年生以上	50,000円/月 ただし給付型の奨学金併給者は半額になる場合あり	■化学、食品科学、芸術学／デザイン学、体育学／スポーツ科学、経営学の分野で修業している者 ■財団の交流会に出席できる者
富山文化財団	医・薬(薬科) 以外の 学部生全学年	300,000円/年	■「楽しく豊かな遊び文化」「子供の遊育と健やかな成長」「日本のものづくり」のいずれかに関わる事項について目標をもって学業に取り組んでいること
永冨薬学奨学財団	薬 5・6年生	5年生　50,000円/月 6年生　100,000円/月	■大分県出身者である者 ■薬剤師国家試験合格後、大分県内所在の薬局に3年間勤務する者
中村財団	経・商 3年生	480,000円/年	■経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ■就学状況及び生活状況について適時報告できる者
似鳥国際奨学財団	全学部 全学年	自　宅 50,000円/月 自宅外 80,000円/月 (1年間)	■国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者
日本通運育英会	全学部 1・2年生	30,000円/月	■保護者等が交通事故にて死亡、もしくは重度の後遺障害のために就労不能となった世帯の子弟であって、学術優秀、品行方正でありながら、経済的理由で修学が困難な者
野島財団	全学部 2・3年生	50,000円/月	■学業に対して熱意を持って取り組み、社会に対する貢献意欲の高い者
PIF	全学部 1～4年生	400,000円/年	■経済的な理由により就学が困難な者であるものの、より多くの事を学びたい、スポーツや芸術ともっと向き合いたい、新しいことに挑戦したい、将来的に起業したい等、より具体的な夢を抱き、挑戦している/したいと思っている者
フィックスターズ奨学金	全学部 全学年	600,000円/年 (1年間)	■計算機科学、情報工学、電気電子工学、またはそれらに関連する化学、物理学、数学領域など、STEM分野を志望する学生
松江市教育委員会 (高井奨学金)	全学部 全学年	19,000円/月	■父母またはこれに代わる人が松江市に居住する者
山田長満奨学会	全学部 全学年	120,000円/月 (1年間)	■優秀な学力と穏健な性格を持ち、心身共に健全な者
山村章奨学財団	理 3年生	480,000円/年	■経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ■就学状況及び生活状況について適時報告できる者
ユニオン奨学財団	全学部 全学年	30,000円/月	■分野問わず、社会に役立つ夢を持った者 ■財団主催の行事に参加できる者
ヨネックススポーツ振興財団	全学部 全学年	50,000円/月以内 (1年間)	■専攻するスポーツ種目において、自他ともに認める力量を有している者 ■青少年スポーツ振興のための指導者を目指している者

（前ページの続き）

貸与型の奨学金

1. 大学推薦の奨学金（貸与）　以下は2021年度の実績です。2022年度の募集情報については必ず「奨学金公募情報一覧」で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	2021年度実績		
				申請	推薦	採用
アキレス育英会	全学部 1年生	自　宅 30,000円/月 自宅外 40,000円/月	■品行方正、学業優秀、身体健康で、かつ学資の支弁が困難であると認められる者	10	9	6
味の素奨学会	理・薬（薬科） 3・4年生	自　宅 30,000円/月 自宅外 35,000円/月	■化学をはじめとする理系全般の学科を専攻する学生のうち、成績抜群にして身体強健、志操堅固な者	0	0	0
関育英奨学会	医・薬（薬） 以外の 2年生	30,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者	1	1	1
中部（なかべ）奨学会	全学部 全学年	35,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者	3	1	0
中村積善会（給付・貸与併用）	全学年 全学部	貸与50,000円/月 給付30,000円/月 〉 計80,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者	13	2	2
日鉄鉱業奨学会	全学部 全学年	15,000円、 または30,000円/月	■学術優秀、品行方正・身体強健で学費の支弁が困難と認められた者 ■学資負担者の年収が1,400万円以下の者 ■新1年生に限り、希望者には入学準備金6万円を貸与	8	4	4
日本薬学会 長井記念薬学研究 奨励支援事業	薬（薬） 6年生	50,000円/月	■博士の学位を有する薬剤師・薬学研究者を目指す者 ■公益社団法人日本薬学会の会員であること ■薬学部6年制学科を卒業後、大学院博士課程（4年制博士課程）に進学を予定する者 ■薬学部4年制学科を卒業し大学院修士課程（博士前期課程）を修了後、大学院博士課程（博士後期課程あるいは4年制博士課程）に進学を予定する者	1	0	0
松藤奨学育英基金	全学部 全学年	48,000円/月	■長崎県内に住所を有する者の子弟で、交通事故によって家計の支持者・保護者が死亡するか、就業不能となった結果経済的に支障を生じた者	0	0	0
みずほ育英会	全学部 全学年	50,000円/月	■保護者の年収は900万円以下が目安 ■学業優秀で経済的理由により学費の援助を必要とする者	8	1	1
山口育英奨学会	全学部 全学年	50,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者 ■財団の奨学生集会に参加できる者	3	2	2
山口県ひとづくり財団	全学部 全学年	52,000円/月	■山口県内に居住している者の子弟 ■卒業後は山口県内の企業等へ就職し、山口県内に定住したいと考えている者には、定住促進奨学金1万円/月を貸与	0	0	0

2. 適格者全員推薦の奨学金（貸与）　以下は2021年度の実績です。2022年度の募集情報については必ず「奨学金公募情報一覧」で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	2021年度実績		
				申請	推薦	採用
石川県教育委員会	全学部 全学年	44,000円/月	■保護者が石川県内に3年以上居住している者	0	0	0
茨城県教育委員会	全学部 全学年	40,000円/月	■茨城県内に居住している者の子弟 ■成績要件・収入要件あり	0	0	0
大堀秀夫記念育英財団	全学部 全学年	40,000円/月	■福井県出身者	0	0	0
神奈川県看護師等修学資金	看 全学年	一　般 20,000円/月 特　別 40,000円/月	■卒業後、神奈川県内において看護職の業務に従事する意思を有する者	0	0	0
川崎市教育委員会	全学部 1年生	38,000円/月	■保護者が川崎市に1年以上居住していること	1	1	0
岐阜県教育委員会	全学部 全学年	32,000円/月 日本学生支援機構奨学金と 併給する場合は16,000円/月	■岐阜県内に住所を有する者の子弟 ■成績要件・収入要件あり	0	0	0
帝人奨学会	医・理・環・看・薬 最終学年	80,000円/月	■4月に本塾の大学院へ進学することが決定している者	募集なし		
富山県教育委員会	全学部 全学年	51,000円/月	■富山県内に保護者が住所を有する者 ■成績要件・収入要件あり	0	0	0
福島県教育委員会	全学部 全学年	40,000円/月	■福島県内に所在する高等学校を卒業した者 ■成績要件・収入要件あり	0	0	0
宮崎県奨学会	全学部 1年生	25,000円/月	■宮崎県に本籍を有する者、または本人の主たる家計維持者が宮崎県内に居住している者	0	0	0

(前ページの続き)

3. 個人出願の奨学金(貸与)　以下は2021年度の実績です。2022年度の募集情報については必ず「奨学金公募情報一覧」で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など
秋田県育英会	全学部 1年生	50,000円/月	■秋田県出身者であること
旭化成奨学生	医・薬(薬) 翌年度が最終学年	第1種 100,000円/月 第2種　50,000円/月	■科学・化学工学・機械・土木・建築・制御・電気・電子・強電・物理・情報・生物・農学・医学・獣医学などを専攻している者
あしなが育英会	全学部 全学年	一般 貸与 40,000円/月 給付 30,000円/月 ＞計 70,000円/月 特別 貸与 50,000円/月 給付 30,000円/月 ＞計 80,000円/月	■保護者が病気、災害、自死などで死亡、あるいは著しい後遺障害を負っていて、経済的に苦しい家庭の者
いわき市教育委員会	全学部 全学年	40,000円/月	■大学に入学するまで1年以上いわき市内に住所を有していたこと
大田区奨学生	全学部 全学年	44,000円/月以内	■貸付を開始する日の1年前から、大田区内に引き続き1年以上居住している保護者等から扶養されていること
沖縄県国際交流・ 人材育成財団	全学部 全学年	55,000円/月	■両親またはいずれかが沖縄県内に住民登録していること
芸備協会	全学部 全学年	20,000円/月	■広島県の高等学校を卒業した者
交通遺児育英会	全学部 全学年	40,000円/月、 50,000円/月、 60,000円/月から選択	■保護者が交通事故で死亡したり、著しい後遺症で働けず、経済的に修学が困難な者 ■収入要件あり
上越学生寮奨学生	全学部 全学年	70,000円/月	■上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかに3年以上住所を有した人で、かつ学業に優れた学生
常磐(じょうばん)奨学会	全学部 全学年	30,000円/月 (理系 35,000円/月)	■福島県いわき市、茨城県北茨城市およびその周辺地域居住者の子弟
清流の国ぎふ大学生等奨学金	全学部 全学年	30,000円/月	■岐阜県内の高校等を卒業または高等専門学校第3学年の課程を修了した者 ■大学を卒業した後に、岐阜県内で就業する意思があると認められる者 ■成績要件、収入要件あり
ダイワ運輸グループ 貸与奨学金	全学部 全学年	50,000円/月　上限	■新型コロナウイルス感染症に起因してアルバイト収入が減少した等により修学の継続に困難があると認められる者
東ソー奨学会	理 3・4年生	30,000円/月	■品行方正、学術優秀、身体強健な者
東京弁護士会育英財団	全学部 全学年	自宅通学者　35,000円/月 自宅外通学者　50,000円/月	■学術優秀かつ品行方正でありながら経済的事由により修学が困難な学生
新潟市教育委員会	全学部 全学年	400,000円/年	■保護者が新潟市内に住所を有する者 ■成績要件、収入要件あり
日本通運育英会	全学部 1・2年生	30,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者
松江市ふるさと奨学金	全学部 全学年	47,000円/月	■卒業後、松江市内に居住する意思を持つ者 ■父母またはこれに代わる人が松江市に居住する者
松山市教育委員会	全学部 全学年	30万円～110万円 (一括、修学に必要となる費用に応じて決定)	■新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、アルバイト収入や家庭からの援助が半減し、経済的理由により学業の継続が困難な者

自由応募について

地方自治体を中心に大学を通さず直接募集を行っている奨学金を、「自由応募」の奨学金と言います。各自で出身都道府県・市区町村役所(教育委員会など)に直接問い合わせてください。
出願し、採用された場合は、奨学金の概要について在籍キャンパスの奨学金担当窓口まで報告してください。
また、「奨学金公募情報一覧」に掲載されていないが、奨学団体の募集要項に「大学を通して申請すること」もしくは「奨学生の留学報告書は、大学がまとめて提出するように」などの記載がある場合、大学から奨学団体に連絡する必要がありますので、必ず申し出てください。

個人出願・自由応募で、推薦所見や学長印が必要な場合について

個人出願・自由応募の奨学金の中には、提出書類として大学の推薦所見が必要な場合があります。奨学団体より、「推薦者については本人をよく知る者」という指定がある場合は、あなたのことを知るゼミや語学の教員、クラス担任等に依頼をしてください。また、学長印が必要な場合は、以下の書類を持参のうえ、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出てください。なお、学長印交付までには面接を経たうえで7日(土・日・祝日除く)程度かかります。余裕をもって依頼してください。また、個人出願の奨学金では、学長印交付のための学内面接日を前もって設定し、申し出に締切日を設けている場合があります。在籍キャンパスの奨学金担当窓口で事前に確認してください。

●準備するもの

■申請する奨学金の募集要項
■申請する奨学団体が指定する提出書類一式(記入済みのもの)
※推薦書だけでなく、提出書類すべてを窓口に提出してください。

●結果の報告

大学が推薦書等を発行した奨学金については、その採否結果を必ず在籍キャンパスの奨学金担当窓口まで報告してください。

申請に必要な書類

申請にあたっては、大学の指定する書類や、成績関係書類、収入についての書類等、さまざまな書類が必要です。p.39〜p.48をよく読み、指定された書類を準備してください。

※特に自宅外通学の場合は、書類の取り寄せに要する時間等を考慮し、早めに書類の準備をしてください。
※新入生で一人暮らしを始めたばかりの場合、郵便局に「転居届」を提出していないと保証人からの郵便物（奨学金申請に必要な収入関係書類など）をすみやかに受け取れないケースがあります。十分注意してください。

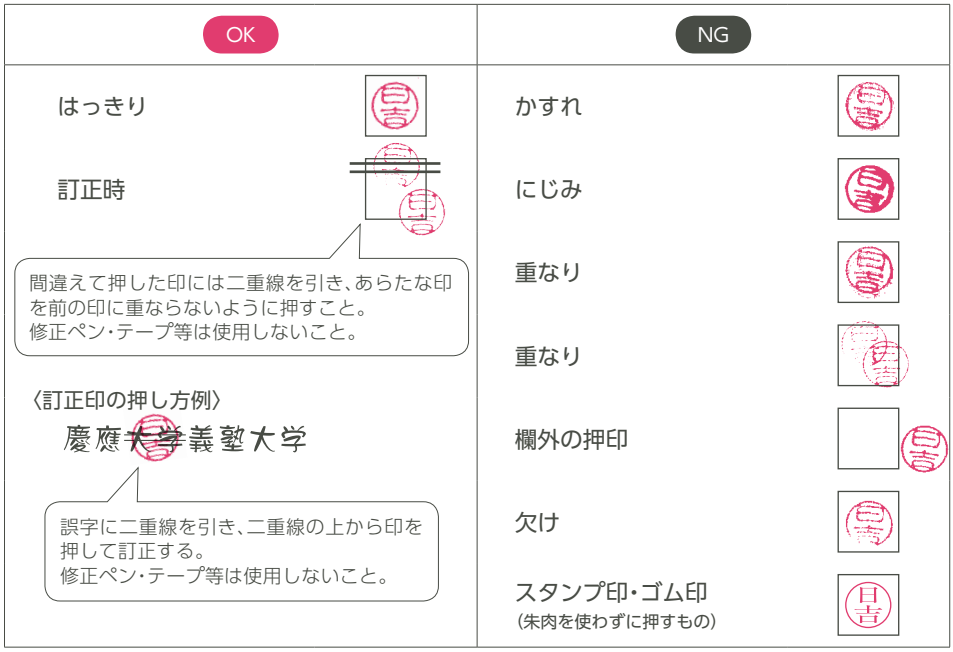
書類の書き方や準備する書類について不明な点があれば、必ず申請締切日より前に在籍キャンパスの奨学金担当まで問い合わせてください。
電話による質問等は受けられない場合があります。

⚠ 記入にあたっての注意事項

- 書類・作文はすべて、黒ペンまたは黒ボールペンで記入してください。消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンは使用できません。
- 押印する際は、朱肉を使わないと押印できない印鑑を用いてください。シャチハタ等のスタンプ印やゴム印は使用しないでください。
- 修正テープ・修正液の使用は認めません。間違えた場合は、修正箇所に二重線を引いて訂正印を押し、余白に書き直してください。
- 入力漏れ、入力ミスおよび記入漏れ、記入ミス等の不備がある場合は、選考から外れることがあります。
- 記入内容が事実と相違している場合は、採用後でも採用取消となります。
- 申請書類に記入するメールアドレスはkeio.jpのアドレス（➡ p.9）を記入してください。その他のアドレスを記入しても無効となります。

〈捺印に関する注意事項〉

印鑑は、文書の内容を認める法的な意思表示です。たとえ姓が同じ親族であっても、複数の人が同じ印を使用してはいけません。きちんと押印がされていない場合は、書類不備で返却し、再提出となります。下記のサンプルを参考に、印のかすれ・にじみ・重なり・欠け等がないよう、鮮明に押印してください。



申請に必要な書類　●学内の奨学金　●民間団体・地方公共団体の奨学金

⚠ 国の奨学制度へ申請する場合、別途手続きが必要となります。

「学内の奨学金」および「民間団体・地方公共団体の奨学金」については、いずれか一つの奨学金に申請した時点で、あなたの奨学金情報が大学に登録されます。年度内で2回目以降の申請をした場合、初回申請時の情報に基づいて選考が行われます。年度内2回目以降の申請については下段を参照ください。

年度内で初めて申請するとき

・一部の学部独自の奨学金、民間団体・地方公共団体の奨学金の中には、下記とは異なる書類の提出が必要なものもあります。募集要項で確認してください。

書類名				参照
Ⓑ-1 申請票 ＊春学期募集の指定寄付奨学金に申請する場合は、(Ⓑ-2) 指定寄付専用の申請票を使ってください。				p.39 ①
Ⓐ 学内の奨学金および民間団体・地方公共団体の奨学金チェックリスト				p.39 ②
2022年度 大学奨学金申請書 (keio.jp内にある奨学金Web申請システムで入力後、印刷したもの)				p.39 ③ p.51～p.60
選考シート (keio.jp内にある奨学金Web申請システムで入力後、印刷したもの)				p.39 ④ p.50～p.60
両方必要 最新の所得証明書 ＊市区町村で発行される公的証明書。父母両方*が必要です。 ＊マイナンバーが記載されていないものを提出してください。	父※			p.44 ❶
	母※			
両方必要 収入・世帯事情に関する必要書類 ＊源泉徴収票や確定申告書(控)等	父※			p.45 ❷～ p.47 ⓰
	母※			
成績関係書類	1年生	春学期に申請 (9月入学生は秋学期)	調査書	p.40 ⑤
		秋学期に申請 (9月入学生は春学期)	両方必要 前学期までのWeb成績表のコピーまたは学業成績証明書	
	Web	通年		
学生本人名義の通帳見開きページのコピー(A4サイズ)				p.40 ⑥
作文・学習計画書等 ＊指定の有無を募集要項で必ず確認すること ＊作文については特に指定のない限り、①の作文用紙を利用すること				p.40 ⑦

※母子・父子世帯では、父母以外についても書類の提出が必要な場合があります〔p.47⓯〕。父母ともにいない場合には、父母に代わって家計を支えている者(生計維持者)について提出が必要です。

・選考の過程において、上記に記載されたもの以外の書類を求めることがあります。
・民間団体・地方公共団体の奨学金で学内推薦者となった場合、収入に関する書類や健康診断書・住民票、その他家族の書類等が別途必要になる場合があります。
・4、5月応募の注意 ＜健康診断証明書の発行＞
申請している奨学金の提出書類等に健康診断証明書が含まれている場合は、早い日程の日吉キャンパスで受診し、受診当日に証明書発行の手続きをしてください。
※早期の受診でも受診日から発行まで時間がかかることがあります。

年度内2回目以降の申請をするとき

・初回申請が、上記「年度内で初めて申請するとき」の一式と異なる書類を求められる奨学金だった場合や国際センターが募集する奨学金だった場合は、2回目であっても上記の書類一式を提出してください。
・一部の学部独自の奨学金など、以下の取扱いとは異なる場合があります。募集要項を確認してください。
・秋学期に進級しキャンパスが春学期の申請時と変わる学生は、初回申請の書類一式を改めて提出してください。

書類名	参照
Ⓑ-1、Ⓑ-2 申請票 ※春学期募集の指定寄付奨学金に申請する場合は、(Ⓑ-2) 指定寄付専用の申請書を使ってください。	p.39 ①
作文・学習計画書等 ＊指定の有無を募集要項等で必ず確認のこと ＊作文については特に指定のない限り、①の作文用紙を利用すること	p.40 ⑦
春学期に申請した学生が秋学期にも申請する場合は、秋学期の初回のみ提出(9月入学生が春学期に申請する場合は、春学期の初回のみ前秋学期の成績を提出) 当該年度春学期のWeb成績表のコピーまたは学業成績証明書 ※春学期(もしくは秋学期)中に2回目以降の申請をするときは提出不要	p.40 ⑤

※医学部は、秋学期に発行する学業成績証明書では受け付けられませんので、必ず前春学期分のWeb成績表のコピーを提出してください。(➡ p.40⑤)

重要 複数の奨学金に申請される方へ

■民間団体・地方公共団体奨学金のうち、“学内選考のない奨学金（適格者全員推薦）”、個人出願等一部奨学金については、奨学団体の指定する提出書類すべて（「所得証明書」「成績関係書類」などを含む）を別途提出する必要があります。
■国の奨学制度へ申請する学生は、別途申請書類を準備する必要があります。

申請書類の提出方法と注意事項＜すべての奨学金共通＞

■必ず学生本人が提出してください。保証人や友人等の代理提出は受理しません。申請方法は在籍キャンパスにより異なりますので塾生サイトの「奨学金公募情報一覧」で確認してください。
■在籍キャンパス、申請受付期間、および申請受付時刻を必ず確認してください。
■一度提出した書類の貸出および返却は一切いたしません。あらかじめ控えをとっておいてください。
■申請書類に不備や誤りがある場合、書類を受理できなかったり、選考から外れることがあります。
■特に受付最終日や昼休み、休み時間は大変混雑するため、書類受付までにかなりの時間を要します。授業時間等を考慮して、余裕をもって早めに申請してください。郵送提出の場合は、締切日必着となるように、郵便事情を考慮して発送してください。
■申請書類の記載事項について確認・質問等をしたうえで受け付けます。申請時に家計状況についてきちんと答えられるようにしておいてください。
■その他、詳細については在籍キャンパスの指示に従ってください。

申請に必要な書類の詳細

記入上の注意

■大学指定の書式は、塾生サイト掲載の各種様式からダウンロードしてください。
■書類・作文はすべて、黒ペンまたは黒ボールペンで記入してください。消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンは使用できません。
■捺印の際は、朱肉を使用してください。シャチハタ等のスタンプ印やゴム印は使用できません。また、本人と保証人で別の印鑑を使用して捺印してください。
■修正テープ・修正液の使用は認めません。間違えた場合は、修正箇所に二重線を引いて訂正印を押し、余白に書き直してください。
■入力漏れ、入力ミスおよび記入漏れ、記入ミス等の不備がある場合は、選考から外れることがあります。
■記入内容が事実と相違している場合は、採用後でも採用取消となります。

①申請票［Ⓑ-1、Ⓑ-2］

■申請票に奨学団体・奨学金名称を記入して使用してください（一部奨学金を除く）。
■春学期募集の指定寄付奨学金に申請する場合は、指定寄付専用の申請票（Ⓑ-2）を使用してください。ただし、「ゴールドマン・サックス・スカラーズ・ファンド」「ゴールドマン・サックス博士課程進学支援奨学金」および「理工学部同窓会奨学金」は指定なしの申請票（Ⓑ-1）を使用してください。

②チェックリスト［Ⓐ］

■「学内の奨学金」および「民間団体・地方公共団体の奨学金」に申請する場合は、初回申請時のみⒶ「学内の奨学金および民間団体・地方公共団体の奨学金チェックリスト」を提出してください。
■いずれの奨学金の場合も、提出前には本チェックリストを利用して書類に不備がないか確認をしてください。また、チェックリストに記載のある順番どおりに書類を整えて提出してください。

③2022年度 大学奨学金申請書［Web入力］

■p.50～p.60の入力例および入力上の注意事項をよく読み、間違いのないように入力してください。
■Web入力後、A4白黒片面ずつ印刷で出力して提出してください。（「本人氏名」欄は、学生本人が自署してください。）
また、「保証人氏名」欄は、父母いずれか（父母ともにいない場合は父母に代わって家計を支えている者）が自署してください。
※自宅外通学者は、申請書を郵送でやりとりする時間を考え、早めの準備を心掛けてください。

④選考シート［Web入力］

■p.56～p.60の入力例および入力上の注意事項をよく読み、間違いのないように入力してください。
■それぞれの項目について具体的に入力してください。特に奨学金を希望する理由については、選考において重視されます。
■Web入力後、A4白黒片面ずつ印刷で出力して提出してください。（「本人氏名」欄は、学生本人が自署してください。）

⑤成績関係書類

1　年　生 出身高等学校長発行の調査書

■原本を提出してください(厳封)。開封されたものは無効です。
■“卒業見込”の調査書は無効です。(受験の際に取り寄せた調査書については、“卒業”となっていれば有効です。)
■入学試験出願の際に大学へ提出した調査書とは別に用意してください。
■10段階評価の場合は、5段階評価で発行を依頼してください。
■高等学校が調査書と成績証明書のいずれも発行している場合は、必ず調査書を提出してください。
■海外の高等学校を卒業した学生は、全学年分の成績証明書に該当する書類を提出してください。
■高等学校卒業程度認定試験合格者、および大学入学資格検定合格者は、同試験の成績証明書をもってこれに代えます。
■学士入学者・編入学者等、過去に他の大学・短期大学に在籍していた場合は、過去に在籍したすべての大学・短期大学の成績証明書(原本)と、秋学期申請の場合は現学部の最新のWeb成績表のコピーまたは学業成績証明書を提出してください。ただし、卒業・修了に至っていない課程の成績証明書・留学中の成績証明書は不要です。
■4月入学生が秋学期に申請する場合は、高等学校の調査書に加え、前春学期分のWeb成績表のコピーまたは学業成績証明書を提出してください。
■9月入学生が翌春学期に申請する場合は、高等学校の調査書に加え、前秋学期分のWeb成績表のコピーまたは学業成績証明書を提出してください。
■高等学校卒業から相当期間が経過しており、調査書が発行されない場合は、「調査書が発行されない」旨の証明書の発行を依頼してください。

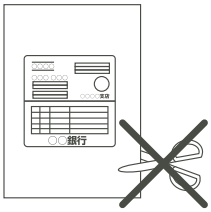
2年生以上 Web成績表のコピーまたは学業成績証明書

■申請時の最新の成績について、Web成績表のコピーまたは学業成績証明書のいずれかを提出してください。学業成績証明書を提出する場合は発行方法を塾生サイトで確認し、原本(コピー不可)を提出してください。
■学士入学者・編入学者等、過去に他の大学・短期大学に在籍していた場合は、過去に在籍したすべての大学・短期大学の成績証明書(原本)と、現学部の最新のWeb成績表のコピーまたは学業成績証明書を提出してください。ただし、卒業・修了に至っていない課程の成績証明書・留学中の成績証明書は不要です。
■春学期に申請し秋学期にも申請する場合(9月入学生は秋学期に申請し春学期にも申請する場合)には、最新のWeb成績表のコピーまたは学業成績証明書を提出してください。

⑥学生本人名義の通帳見開きページのコピー

■「2022年度 大学奨学金申請書」の振込口座欄に入力するものと同一のものを用意してください。
■学生本人名義の普通預金口座(総合口座を含む)、通常貯金口座(ゆうちょ銀行)に限ります。貯蓄預金口座は取り扱いできません。
■日本学生支援機構については、信託銀行、信用組合の一部、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等への振り込みはできません。また、上記以外の金融機関においても、インターネット支店は不可です。
■通帳は見開きページの支店名・店番号・口座名義・口座番号が記載されている部分をコピーしてください。なお、学内の奨学金もしくは民間団体・地方公共団体の奨学金に申請する場合でゆうちょ銀行を指定する際は、他の金融機関から振り込むための「振込用の店名」「口座番号」が記載されていることを確認してください。万が一、見開きページに上記必要情報の記載がない場合は、通帳の表面のコピーも提出してください。

A4サイズでコピー



■通帳を発行しない口座の場合は、支店名・店番号・口座名義・口座番号が記載されている画面を印刷し、提出してください。
■銀行または支店の統廃合があった場合は、コピーに変更後の金融機関名・支店名・店番号・口座番号を記入してください。
■A4サイズの用紙に原寸でコピーしてください。なお、**コピーした用紙は通帳のサイズに切り取らないでください。**

最新の所得証明書 ➡ p.44❶

市区町村の役所(役場)で発行される書類です。自治体によって名称が異なります。p.44で確認してください。

収入・世帯事情に関する必要書類 ➡ p.45❷〜p.48㉒

※「最新の所得証明書」とは別に必要となる書類です。

⑦作文・学習計画書等

[作文]
■募集要項で指定がある場合は提出してください。
■特に指定のない限り、①の作文用紙を各自が適宜、塾生サイトからダウンロードし、利用してください。
[学習計画書]
■「慶應義塾大学修学支援奨学金」に原級(留年)者が申請する場合は、修業に向けた「学習計画書」を塾生サイトからダウンロードのうえ提出してください。

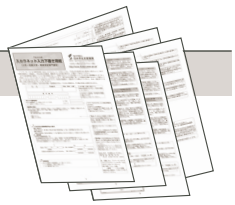
日本学生支援機構の申請に必要な⑧〜⑮の提出先は大学ではありません。

⑧記入済みのスカラネット入力下書き用紙【貸与奨学金のみ申込み用】

■別途案内するスカラネット入力上の注意事項を参照して、間違いのないように記入してください。
■奨学金申込情報（申込区分）の選択は慎重に行ってください。特に経済的に困難な状況にある場合は、「第一種のみ」「併用のみ」の単願ではなく、第2希望、第3希望まで視野に入れることを勧めます。選考上、選んだ申込区分による有利・不利はありません。
■下書き用紙の中に通帳のコピーを貼付する欄がありますが、貼り付けずに提出してください。
■この下書き用紙本紙は、皆さんが入力した内容を確認するために大学が保管します。

⑨記入済みのスカラネット入力下書き用紙【貸与奨学金のみ申込み用】のコピー

■「⑧記入済みのスカラネット入力下書き用紙［貸与奨学金のみ申込み用］」をA3サイズ見開きまたはA4サイズで両面コピーしてください。モノクロで結構です。



仕上がりは
このように・・・

⑩確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書

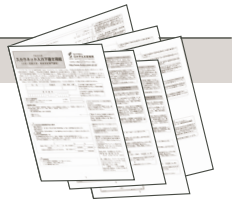
■用紙右上の日付欄の記入漏れに注意してください。
■住所は、住民票の住所ではなく現住所を記入してください。
■提出する前にコピーし、コピーを各自保管してください。

⑪記入済みのスカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】

■別途案内するスカラネット入力上の注意事項を参照して、間違いのないように記入してください。
■高等教育の修学支援新制度単願者と貸与型との併願者では必要記入箇所が異なります。よく読んで自身が必要となる記入箇所は漏れなく記入をしてください。
■下書き用紙の中に通帳のコピーを貼付する欄がありますが、貼り付けずに提出してください。
■この下書き用紙本紙は、皆さんが入力した内容を確認するために大学が保管します。

⑫記入済みのスカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】コピー

■「⑪記入済みのスカラネット入力下書き用紙【給付奨学金（貸与併用申込み）用】」をA3サイズ見開きまたはA4サイズで両面コピーしてください。モノクロで結構です。



仕上がりは
このように・・・

⑬給付奨学金確認書

■住所は、住民票の住所ではなく現住所を記入してください。
■提出する前にコピーし、コピーを各自保管してください。

⑭大学等における修学支援に関する法律による授業料等減免対象者の認定に関する申請書

■申請書右上の日付欄の記入漏れに注意してください。
■過去に本制度の支援を受けたことがある場合は記入し、申請時に窓口でその旨を申し出てください。

⑮大学での修学目的・意欲等に係る学修計画書

■各設問の内容を理解し、記入してください。
■余白が多い場合、書き直しをお願いすることになります。

収入・世帯事情に関する必要書類の詳細

STEP1 父母両方（父母ともにいない場合には父母に代わって家計を支えている者）について、下表の「収入に関する必要書類」および「世帯事情に関する必要書類」を参照し、提出しなければならない書類を確認してください。

p.43「収入に関する必要書類についてのフローチャート」も参照

●収入に関する必要書類

○＝提出　★＝確定申告をしていない場合に提出　△＝転職の場合に提出

収入形態・世帯事情 ＼ 必要な書類❷〜⓫についての詳細は、p.45〜p.46を参照	❷源泉徴収票	❸年収見込証明書（Ⓔ）	❹確定申告書	❺公的年金等の源泉徴収票	❻報酬料金支払調書	❼退職証明書	❽廃業証明書	❾雇用保険受給資格者証	❿開業後の収入状況書	⓫生活状況報告書（Ⓖ）
給与収入（パート・アルバイトを含む）										
2021年1月1日以降同じ勤務先で働いている場合	○									
2021年1月2日以降に就職・転職・減給（再雇用等）した場合	○	○				△				
専従者給与の場合※	○		○							
同時に2ヶ所以上から給与収入がある場合	○		○							
給与以外にも収入（不動産所得・配当所得・雑所得等）がある場合	○		○							
2021年1月以降海外で勤務している（た）場合	p.46⓮									
事業収入・その他の収入										
自営業者			○							
農業所得者			○							
外交員報酬			○		○					
自由業者			○							
年金・恩給受給者			○	★						
2021年1月2日以降から営業・経営等を始め現在に至る場合						△			○	
収入が全くない・少ない										
2020年1月1日から現在までの間に収入が全くなかった場合										○
2020年1月1日から現在までの間に給与所得の収入があった場合	○					○		○		○
2020年1月1日から現在までの間に給与所得以外の収入があった場合			○				○			○
2人親世帯で2020年1月1日から2020年12月31日まで父と母の収入合計が210万円以下										○

生活状況報告書は、主たる生計維持者が無収入の場合に、主たる生計維持者のみが提出

※雇用主（例：父）…確定申告書（特に、被雇用者（例：母）への専従者給与の支払いが分かる箇所（第一表））
被雇用者（例：母）…源泉徴収票（雇用主（例：父）が発行したもの）

●世帯事情に関する必要書類〔該当者のみ〕

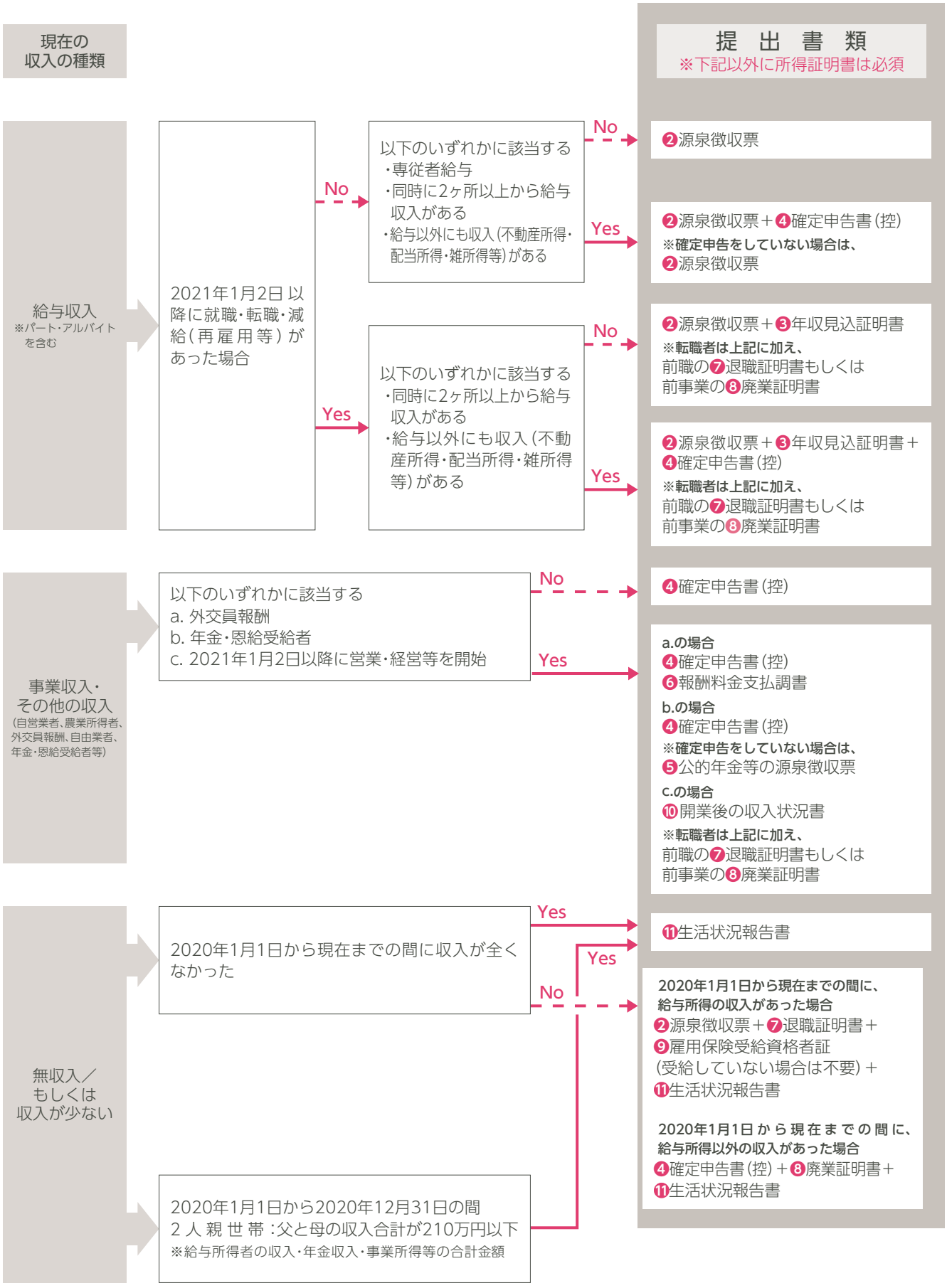
世帯事情			
⓬ 生活保護を受けている場合	p.46	※以下（⓱〜⓳）は日本学生支援機構（貸与型）奨学金に申請する該当者のみ	p.47
⓭ 傷病手当金を受けている場合		⓱ 生計維持者が単身赴任で別居の場合	
⓮ 昨年もしくは本年に海外勤務がある場合		⓲ 長期療養者（6ヶ月以上）がいる場合	
⓯ 母子・父子世帯の場合	p.47	⓳ 過去1年間に被災、盗難被害を受けた場合	
⓰ 障がい者がいる場合		※以下（⓴㉑）は高等教育の修学支援新制度に申請する該当者のみ	p.48
		⓴ 生計維持者が海外で勤務している場合	
		㉑ 18歳となる前日に児童養護施設等に入所していた場合	
		※以下（㉒）は国の奨学制度に申請する該当者のみ	p.48
		㉒ 外国籍の場合	

STEP2 p.45〜p.48で各書類の説明を熟読したうえで、該当の書類を提出してください。

●収入に関する必要書類についてのフローチャート

下図の「現在の収入の種類」から、該当するものを選び、Yes・Noの矢印に従い進み、右端の「提出書類」に記載の書類を提出してください。収入の種類が複数ある場合は、それぞれに該当する必要書類をすべて提出してください。ただし、同一の提出書類が重複する場合には、一部のみの提出で結構です。各提出書類の説明はp.45～p.48を参照してください。

※母子・父子世帯は収入の金額に関わらず生活状況報告書が必要です。



【注意】■書類にマイナンバーが記載されている場合は、その箇所を個人情報保護スタンプで消したうえで提出してください（黒塗りは不可）。
■証明書類をコピーして提出する場合は、
・A4サイズの用紙に原寸で片面コピーしてください。また、そのコピーした用紙は切り取らないでください。
・裏紙や「裏面に広告のある無料コピー」は利用しないでください。
■源泉徴収票などA4サイズ以外の証明書類の原本を提出する場合は、A4用紙に糊で貼り付けたうえで提出してください。

● 収入に関する必要書類

❶最新の所得証明書＜父母両方＞

原本　［発行元］市区町村役所（税務署ではありません）

■原本を提出してください。
■2022年1月1日現在に世帯所在地のある市区町村役所で発行しています。税務署で発行される納税証明書では受け付けできません。
■所得証明書の名称は市区町村により異なります。（例：「市民税・県民税課税証明書」「特別区税・都民税課税（非課税）証明書」等）
■原則として令和4年度（令和3年分）の所得証明書を提出してください。ただし、当該の市区町村が令和3年度（令和2年分）が最新の場合には、これをもって代えます。一般的には6月から令和4年度のものが発行されます。
■本資料は、所得・収入の種類・内訳と金額、配偶者や扶養者の人数・控除の種類を確認するために必要とします。市区町村役所には、これらの事項すべてが必ず明記されるように申請してください。収入・金額等が“＊＊＊＊＊（アスタリスク）”等で目隠しされているものは原則受け付けできません。再提出となります。
■所得の有無にかかわらず必ず提出してください。収入が0円の場合でも、給与収入0円・総所得0円と記載されたものが必要となります。課税・非課税のみの証明となっているものは受け付けできません。また、パート勤務等で扶養控除の範囲内であっても、所得証明書は必要です。
■母子・父子世帯では、同一生計内の祖父母や兄弟姉妹についても提出が必要になる場合があります（➡ p.47⓯）。父母ともにいない場合には、父母に代わって家計を支えている者について提出が必要です。
■父母が海外在住で住民票が日本になければ所得証明書は発行されませんので、この場合はⒹ「海外勤務および給与支払（見込）証明書」（➡ p.46⓮）を提出してください。海外現地法人に勤務しており、Ⓓの作成が依頼できない場合は、作成できない旨を父母が様式自由で一筆書くか、住民票（除票）を提出してください。

〈良い例〉
●収入・所得の内訳と金額が記載されている。
●無収入の場合も、収入0と明記されている。

［主な収入・所得の種類と提出書類］
給与収入…源泉徴収票（➡ p.45❷）
　給与収入に金額の記載はあるが現在は無収入の場合…退職証明書等が必要（➡ p.46❼）
営業等
農業
不動産
雑　…確定申告書（➡ p.45❹）
※雑所得の場合、余白に所得の内容を記入してください。また、今年も入る所得でない場合はその旨明記してください。
公的年金収入…公的年金等の源泉徴収票（➡ p.45❺）

（令和４年度相当分）市民税・県民税　所得証明書

住所　〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
氏名　〇〇　〇〇

令和３年中の合計所得金額等	
合計所得金額	￥4,672,800
総所得金額等	￥4,672,800
所得控除額計	￥1,909,845
課税標準額計	￥2,762,955
＊＊　以下余白　＊＊	

課　税　額　等	
住民税課税額合計	￥272,100
(内) 市民税均等割	￥3,000
(内) 県民税均等割	￥1,000
(内) 市民税所得割	￥160,900
(内) 県民税所得割	￥107,200
＊＊　以下余白　＊＊	

納　税　額　等	
＊＊　以下余白　＊＊	

所　得　の　種　類　・　金　額	
給与収入	￥6,518,410
給与所得	￥4,672,800
＊＊　以下余白　＊＊	

金額が＊＊＊で目隠しされているものは不可

控　除　の　種　類　・　金　額	
社会保険料控除	￥764,845
生命保険料控除	￥35,000
配偶者控除	￥330,000
扶養控除	￥450,000
基礎控除	￥330,000
＊＊　以下余白　＊＊	

課税標準額の種類・金額	
課税総所得	￥2,762,955
＊＊　以下余白　＊＊	

配偶者控除や扶養控除が記載されているか確認

該当区分等	控除対象配偶者			扶養人数				障害人数			本人該当							
	有		無	特定	老人		その他	特別		普通	障害		未成年	老年者	勤労学生	寡婦		寡夫
	一般	老人				内同居			内同居		特別	普通				一般	特別	
	＊	－	－	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	－	－	－	－	－	－	－	－

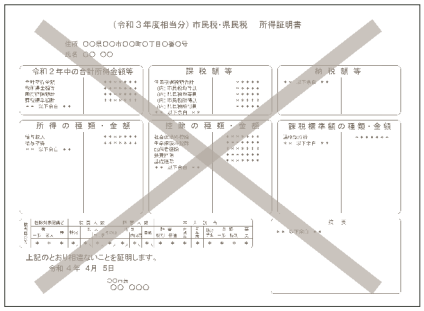
摘　要
・調整控除額（市：￥1,500、県：￥1,000）
＊＊　以下余白　＊＊

上記のとおり相違ないことを証明します。
令和　4年　4月16日
〇〇市長
〇〇　〇〇〇

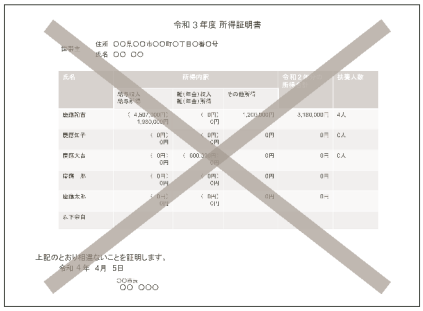
配偶者や扶養人数が記載されているか確認

〈悪い例〉

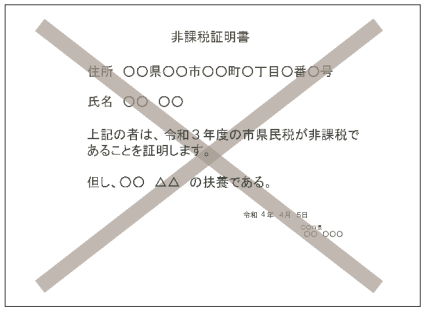
収入・所得金額、控除の種類・金額等が“＊＊＊＊（アスタリスク）”等で目隠しされている



家族全員が一枚で証明されている



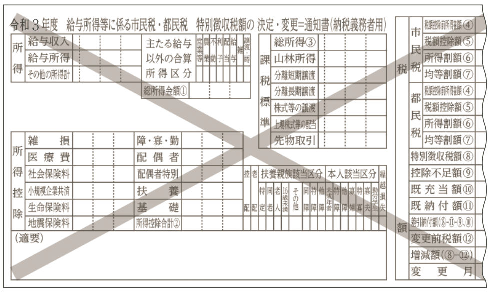
課税・非課税のみの証明



❷ 源泉徴収票

コピー可　[発行元] 勤務先

- ■ 2021年1月～12月分までの1年分の給与額が記載されているか確認してください。途中で就職した場合は、❸「年収見込証明書」が必要です。すでに退職している場合は、退職した年の源泉徴収票（「中途就・退職」欄に退職年月日が記載されているもの）を提出してください。
- ■ 紛失、使用済み等で手元にない場合は、勤務先に再発行を依頼してください。またPDFで渡されている場合は、その出力紙で構いません。
- ■ 同一人物で複数の源泉徴収票がある場合、「現在勤務中のもの」と「退職済みのもの」が判別しやすいよう、各源泉徴収票の右上に赤字で「勤務中」「退職済み」と記載してください。
- ■ パート、アルバイトの場合も提出が必要です。



【注意】市区町村で発行される「住民税課税決定通知書（特別徴収額の通知書）」では受け付けできません。

「中途就・退職」欄に年月日が記載されている場合（通常は空欄）、
- ■ 中途就職の場合は「年収見込証明書」の提出が必要です。
- ■ 中途就・退職ではなく社名変更等の場合は、余白にその事情を記入してください。

❸ 年収見込証明書 [©]

原本　[発行元] 勤務先

- ■ 2021年1月2日以降に就職・転職・減給・再雇用等となり、源泉徴収票に丸1年分（2021年1月～12月分）の給与額が記載されていない場合、1年間の収入見込額を把握するために必要です。
- ■ 勤務先で証明を受けてください。正社員の場合は必ず年収見込証明書で提出してください。パート・アルバイトなど雇用形態により万が一勤務先で発行してもらえない場合は、直近3ヶ月分の給与明細書のコピーを提出してください。給与明細書には、「氏名」「支給月額（税込み総支給額）」「支給年月」「勤務先名称」の記載が必要となります。また余白に「賞与の有無」「年間の賞与額は給与の何ヶ月分か」および「雇用形態（パート・アルバイト他）」を記入してください。

❹ 令和3年分所得税の確定申告書 第一表および第二表

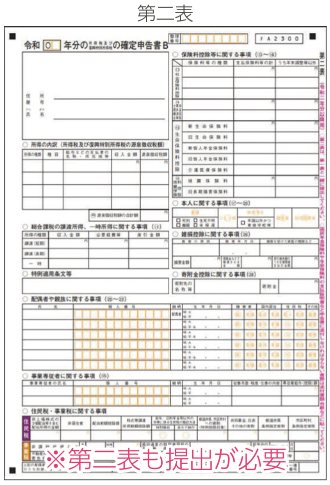
コピー可　[発行元] 本人保管

- ■「令和3年分所得税の確定申告書（控）」の第一表および第二表両方のコピーを提出してください。
- ■ 給与収入がある場合は、中途就・退職を確認するために2021年分の源泉徴収票も添付してください。
- ■ **原則として、「第一表または第二表のどちらかに税務署の受領印（文書収受印）」、「税理士作成印」のいずれかがあるものを提出してください。電子申告を行った場合は、「申告内容確認票の写し（受信通知または即時通知）」のコピーもしくは電子申告後の「受信通知」のコピーを提出してください。いずれもない場合は、税務署で発行した「納税証明書（その2）」の原本を提出してください。**
- ■ 自営業や農業等の所得が少額のため確定申告をしていない場合は、市区町村役所に提出した「令和4年度（令和3年分）市民税（県民税）申告書（控）」のコピーを提出してください。
- ■ 第二表「所得の内訳」に「別紙の通り」等と記載されている場合は、必ず別紙も一緒に提出してください。

第一表

税務署の受領印または税理士作成印

第二表



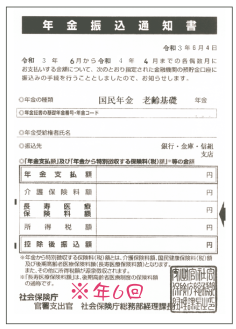
❺ 令和3年分の公的年金等の源泉徴収票

コピー可　[発行元] 日本年金機構など

- ■ 受給している公的年金（国民年金（老齢年金・障害年金・遺族年金）、厚生年金・共済年金）について提出してください。
- ■「公的年金等の源泉徴収票」は日本年金機構から年に一度郵送されます。
- ■ 源泉徴収票が手元にない場合は、「年金振込通知書」または「年金額改定通知書」をコピーし、余白に1年間の振込回数を記入のうえ提出してください。「年金振込通知書」および「年金額改定通知書」は日本年金機構が発行しています。

※必ず受給者氏名の記載があるものをご提出ください。通知面に受給者氏名の記載がない場合、はがきの宛名面のコピーも一緒に提出してください。

※確定申告をしている場合は、確定申告書（控）の第一表および第二表のコピーを提出してください。確定申告書に公的年金金額の記載がある場合、公的年金等の源泉徴収票は提出不要です。



※1年間の振込回数を記入

❻ 令和3年分の報酬料金支払調書

コピー可 [発行元]支払者

■外交員や外務員等で報酬を受けている場合に支払者から発行されます。
■2021年中に受けたすべての報酬について提出してください。
※確定申告書(控)の第一表および第二表のコピーもあわせて提出してください。

❼ 退職証明書

コピー可 [発行元]勤務先

■退職年月日が記載されているものを提出してください。退職証明書を提出できない場合は、「退職日の記載がある源泉徴収票」「退職金支給証明書」「退職金の源泉徴収票」「雇用保険の離職票」のいずれかをもって代えることができます。なお、現在無収入の場合は余白にその旨について記入してください。
■出願時以降に退職を予定する場合は、勤務先から発行された「退職(予定)証明書」を提出してください。ただし、退職予定は6ヶ月以内のものとします。
■パートやアルバイト等で「退職証明書」や退職日の記載のある「源泉徴収票」等が発行されない場合は、「Ⓕ取得不可能な証明書に関する申告書」を作成し、提出してください。

❽ 廃業証明書

コピー可 [発行元]関係官庁など

■廃業・閉店・破産・倒産・営業停止になった場合は、関係官庁等に届け出た書類または関係官庁等による公的証明書(「破産宣告書」「銀行取引停止通知書」など)、または弁護士等による証明書を提出してください。
■公的証明書がない場合は、該当者本人が説明書を作成し、提出してください。説明書には、「記入年月日」「業種名」「店舗名・会社名」「廃業年月日」「廃業理由」「作成者自署・捺印」を必ず含めてください。(様式自由)

❾ 雇用保険受給資格者証

コピー可 [発行元]ハローワーク

■失業給付金(失業保険)を受給している、または過去1年以内に受給していた場合に提出してください。ハローワークで発行しています。
■「氏名」「離職年月日」「基本手当日額」「所定給付日数」が記入されていることを確認し、両面(表裏)をコピーしてください。

❿ 開業後の収入状況書[様式自由]

原本

■2021年1月2日以降に営業・経営等を始め現在に至る場合に提出してください。
■所得を得ている者が、開業後1年間の収入状況がわかるように、「事業所の住所・電話番号」「営業開始日」「業種」「設備等規模」「売上」「経費」「所得金額」「記入年月日」を記載した書類を作成(様式自由)し、自署・捺印のうえ提出してください。

● 世帯事情に関する必要書類[該当者のみ]

以下⓫～⓮の世帯事情に該当する場合は、必ずそれぞれが指定する書類を提出してください。

⓫ 生活状況報告書(特別な事情がある場合)[Ⓔ]

原本

■世帯の状況が以下に該当する場合は、「Ⓔ生活状況報告書」を生計維持者または保証人が作成、自署・捺印のうえ提出してください。
(1) 無収入の世帯
(2) 生活保護を受けている場合 ➡p.46⓬も参照
(3) 母子・父子世帯の場合 ➡p.47⓯も参照
(4) 家計が急変したことにより奨学金を申請する場合
(5) 源泉徴収票および確定申告書等、収入状況を証明する公的書類が特別な事情で提出できない場合
(6) 特別な家庭事情がある場合
(7) その他、審査のために大学が必要とする場合
(8) 収入が少ない場合
(給与所得者の収入・年金収入・事業所得等の合計金額:2人親世帯は父・母の収入合計が210万円以下)
■「生活状況報告書」は現在の家庭状況・生活状況を把握するために必要です。現在の状況に至るまでの経緯、現在の生活費や学費等の金銭の出所についての説明、養育費や支援の有無と金額について、できるだけ詳細に記入してください。

⓬ 生活保護を受けている場合

コピー可 [発行元]福祉事務所

■⓫の「生活状況報告書」に加え、「保護決定(変更)通知書」(受給金額が記載されたもの)のコピーを提出してください。「受給証明書」では認められません。

⓭ 傷病手当金を受けている場合

コピー可 [発行元]全国健康保険協会など

■⓫の「生活状況報告書」に加え、「傷病手当金通知書」のコピーを提出してください。

⓮ 昨年もしくは本年に海外勤務がある場合[Ⓓ]

原本 [発行元]勤務先

■勤務先の本社が日本にあり、2021年1月以降海外に勤務している(た)場合は、Ⓓ「海外勤務および給与支払(見込)証明書」を使い、2021年および2022年の現地給与と日本での給与および扶養の関係(扶養者全員分)を勤務先で証明してもらい提出してください。
■2020年12月以前から現在にいたるまで海外現地法人に勤務している場合は、「2021年中の総収入を証明する書類」を提出してください(様式自由)。この場合、主要箇所の日本語訳も添付してください。
2021年1月以降に海外現地法人勤務となった場合は、海外勤務開始日を明記して、「2021年中の総収入を証明する書類」を提出してください。(様式自由)この場合、主要箇所の日本語訳も添付してください。
■2020年1月時点で海外で勤務をしており、現在は国内に勤務している場合は、「勤務先が発行した海外勤務期間がわかる書類のコピー」および「直近3ヶ月分の給与明細書(コピー可)」を提出してください。(「2021年中の総収入を証明する書類」の提出は不要です。)

以下⓯、⓰の世帯事情に該当する場合は、所定の書類を提出することで特別控除（家計審査における考慮）を受けることができます。（ただし奨学金により控除の種類は異なります）提出がない場合・提出ができない場合は控除対象外となります。

※以下⓯⓰はすべての奨学金が提出対象

⓯ 母子・父子世帯の場合

■ 母子・父子世帯の場合、「生活状況報告書」 ➡ p.46⓫の提出が必須となります。
さらに、母子・父子世帯の事由および同一生計の世帯構成に応じて以下の書類を追加で提出してください。

(1)母子・父子世帯の事由により必要となる書類

母子・父子世帯の事由	提出書類
死別	遺族年金を受けている場合、「国民年金・厚生年金保険年金証書」「年金払込通知書」のコピー （受けていない場合は、「生活状況報告書」にその旨を記載）
生別（離婚・長期別居）	児童扶養手当を受けている場合、「児童扶養手当認定通知書」または「児童扶養手当額改定通知書」のコピー （対象となる場合で受けていない場合は、「生活状況報告書」にその旨を記載）

(2)母子・父子世帯の世帯構成に応じて必要となる書類（同一生計内に提出対象者がいなければ提出不要）

世帯構成	提出対象者	提出書類
父母いずれかがいる世帯	（同一生計内の）60歳以上の祖父母	最新の所得証明書 ➡ p.44❶ 収入に関する必要書類 ➡ p.45❷〜p.47⓰
父母ともに不在の世帯	（同一生計内の）60歳以上の祖父母・配偶者のいない兄弟姉妹※	

※配偶者のいない兄弟姉妹が就学者および就学前の場合、最新の所得証明書および収入に関する必要書類は不要です。
就学者：小学校・中学校、高等学校、高等専門学校、大学へ通学している者。
専修学校（一般課程）、各種学校（予備校、職業訓練学校、語学学校等）へ通学している者は就学者の対象ではないので、提出書類を準備する必要があります。

上記に該当しない家族構成の場合、追加で確認や書類の提出を求める場合があります。

⓰ 障がい者がいる場合 コピー可

■ 同一生計内の家族に障がい者がいる場合（学生本人も含む）、障がいの種類に応じ、以下の書類を提出してください。
【提出が必要な書類】 要介護2〜5級の介護認定者がいる場合 —— 介護保険被保険者証等、要介護認定書類のコピー
※要支援者と要介護1級は特別控除されません。
心身障がい者がいる場合 —— 身体障がい者手帳、療育手帳（愛の手帳・みどりの手帳等）、精神障害者保健福祉手帳のコピー
原爆被爆者がいる場合 —— 被爆者手帳のコピー

※以下⓱〜⓳は、貸与型の日本学生支援機構奨学金に申請する該当者のみ提出（提出先は大学ではありません）

⓱ 生計維持者が単身赴任で別居の場合［Ⓖ単身赴任実費計算書］ 計算書以外はコピー可

■ 主たる生計維持者が単身赴任で家族と別居していることにより特別に支出している住居費等が対象となります。学生本人分は対象ではありません。
■ 住居費（本人負担分のみ）、水道光熱費、家具・家事用品の実費に限り、領収書を提出することにより控除します。なお、通帳のコピーのみでは領収書と認められません。領収書の代わりとして通帳を提出する際は、その請求書・契約書もあわせて提出してください。
■ 領収書は直近3ヶ月分（家具・家事用品は1年以内を限度とする）を提出してください。水道光熱費に関しては、金額に加え、住所が記載されている部分もコピーしてください。
■ 住居費を会社が一部補助しているかどうかを確認するために、直近1ヶ月分の給与明細書を提出してください。
■ 「Ⓖ単身赴任実費計算書」に必要事項を記入のうえ、添付書類をクリップで留めて提出してください。

⓲ 長期療養者（6ヶ月以上）がいる場合［Ⓗ長期療養費計算書］ 計算書以外はコピー可 ［発行元］医療機関

■ 申請時現在において、同一生計内の家族に6ヶ月以上にわたり療養中または今後長期（6ヶ月以上）で療養が必要と認められる者がいる場合は、以下の書類を提出してください。
【提出が必要な書類】 病院・薬局・介護サービス提供事業所等で発行される医療費明細書または領収書
※経常的に支出をしていることを証明するために、6ヶ月分提出してください。
※控除の対象となるのは長期療養している者の分のみです。
※控除対象項目の詳細については日本学生支援機構作成の冊子『奨学金を希望する皆さんへ』を参照してください。
■ 現時点での療養期間が6ヶ月未満で、今後長期で療養が必要と認められる場合は、医師等の診断書もあわせて提出してください。
■ 「Ⓗ長期療養費計算書」に必要事項を記入のうえ、添付書類をクリップで留めて提出してください。
■ 「Ⓗ長期療養費計算書」は、療養者一名につき1枚作成してください。
■ 控除額は、申請時までの支出金額を基礎として、今後の療養見込期間を考慮し算出します。
■ 領収書の原本を提出した場合、返却はできませんので注意してください。

⓳ 過去1年間に被災、盗難被害を受けた場合 コピー可 ［発行元］消防署・市区町村役所・警察署

■ 過去1年間に被災または盗難被害を受けたために支出が増大したり収入が減少して、将来長期（2年以上）にわたり著しく困窮状態におかれると認められる場合に以下の書類を提出してください。
【提出が必要な書類】 火災、風水害、地震等の場合 — 「被災（罹災）証明書」（発行：消防署、市区町村役所）、修繕にかかる領収書
盗難の場合 —— 「盗難届出証明書」（発行：警察署）
【控除される費用】 日常生活の必需品が被害を受けた場合 —— 最低限度の衣料、家具の購入費、修理費等
生産手段（田、畑、店舗等）が被害を受けた場合 —— 長期にわたって収入減が予想される年間金額
※ただし、保険や損害賠償等によって補填された場合は控除額から除きます。また、被害額をそのまま控除するものではありません。

※以下⑳㉑は、高等教育の修学支援新制度に申請する該当者のみ提出（提出先は大学ではありません）

⑳ 海外居住者のための収入等申告書および提出に必要となる証明書類

■ 海外に居住し、住民税が課税されていない生計維持者がいる場合は、マイナンバーによる所得の確認ができないため、「海外居住者のための収入基準算出ツール兼申告書」および「マイナンバーに代わる提出書類（様式）」を作成し、必要書類を添付してその他の申請書類と一緒に提出する必要があります。

㉑ 社会的養護を必要とし、18歳となる前日に児童養護施設等に入所していた証明書

■ 18歳となる前日に児童養護施設等に入所していた、または里親による養育を受けていたことがわかる日付が記載された証明書類を提出ください。「施設等在籍証明書」（施設長発行）、「児童（里親）委託証明書」（児童相談所発行）、「措置解除決定通知書」（児童相談所発行）等が対象書類となります。不明な場合は在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ問い合わせてください。

※以下㉒は、国の奨学制度に申請する該当者のみ提出

㉒ 在留資格および在留期間が明記されている証明書

■ 申込者（学生）が外国籍の場合、受給可能な在留資格であることを示すために提出が必要です。
■ 在留カード（コピー可）、特別永住者証明書（コピー可）、住民票の写し（原本）等、在留資格、在留期間が明記されているものをいずれか１点提出する必要があります。
■ 「法定特別永住者」および「永住者」については、在留期間が記載された書類の提出は必要ありません。
■ 申込日時点で在留期限が経過している場合は上記書類に加え、延長申請中の書類（コピー）を提出してください。

“同一生計”とは…

同居・別居を問わず、申請者本人と生計を一にする者を指します。
必ずしも同じ屋根の下で暮らしているとは限りません。

・兄弟姉妹の場合

＜同居同一生計の例＞ ■ 就学者でない兄が同居しており、住居費や水道光熱費、食費等、生活費の全部または一部を父が負担している。
＜同居別生計の例＞ ■ 就学者でない姉が同居しているが、住居費や水道光熱費、食費等、生活費全てを別管理し、姉の分は全て姉が一人で負担している。
＜別居別生計の例＞ ■ 就職して、一人暮らし（社員寮暮らし）している姉。

・祖父母の場合

＜別居同一生計の例＞ ■ 父の扶養家族となっている祖父が介護老人福祉施設に入居している。
■ 別居中の祖母（年金生活）を父が扶養している。
＜別居別生計の例＞ ■ 祖父母が両親と同じ敷地内の別棟に居住し、祖父母二人だけで生計を立てている。
■ 一人暮らしの祖母がおり、祖母の生活費は父の兄弟姉妹共同で負担しており、父の扶養家族ではない。

【参考情報】父母の収入種類別モデルケース

※p.65の「奨学金に関するFAQ申請書類について」も必要に応じてご確認ください。

モデルケース	父の状況と必要書類	母の状況と必要書類
1	父：会社員（勤続15年）	母：無職（7ヶ月前からパート勤務開始）
	・最新の所得証明書 ・令和3年分の源泉徴収票	・最新の所得証明書 ・令和3年分の源泉徴収票 ・直近3ヶ月分の給与明細（賞与の有無・雇用形態も記入）
2	父：会社員（勤続20年）	母：5年前から同じ会社でパート 親から譲り受けたアパートを人に貸している。
	・最新の所得証明書 ・令和3年分の源泉徴収票	・最新の所得証明書 ・令和3年分の源泉徴収票 ・令和3年分の確定申告書（第1表・第2表） ※確定申告をしていなければ「令和3年支払調書のコピー」
3	父：今年から独立して個人事業主になった。	母：会社員（勤続15年）
	・最新の所得証明書 ・令和3年分の確定申告書（第1表・第2表） ・開業後の収入状況書 ・前職の退職証明書	・最新の所得証明書 ・令和3年分の源泉徴収票
4	父：20年前から個人事業主	母：昨年にパートから正社員へ転職
	・最新の所得証明書 ・令和3年分の確定申告書（第1表・第2表）	・最新の所得証明書 ・令和3年分の源泉徴収票 ・年収見込証明書 ・前職の退職証明書
5	父：10年前から会社経営	母：専業主婦（パートなし）
	・最新の所得証明書 ・令和3年分の源泉徴収票	・最新の所得証明書 （給与収入0円、総所得0円と記載されたもの）
6	父：経営していた会社を昨年廃業した、 所有しているビルを貸している。	母：専業主婦（パートなし）
	・最新の所得証明書 ・退職証明書 ・生活状況報告書（無職であることを記入） ・廃業証明書 ・令和3年分の確定申告書（第1表・第2表） ※確定申告をしていなければ「令和2年支払調書のコピー」	・最新の所得証明書 （給与収入0円、総所得0円と記載されたもの）
7	父：数年前から海外へ転勤（勤務先は日本法人）	母：専業主婦（パートなし）、日本在住
	・海外勤務および給与支払（見込）証明書	・最新の所得証明書 （給与収入0円、総所得0円と記載されたもの）
8	父：数年前から海外在住（勤務先は現地法人）	母：父と一緒に海外へ移住（無職）
	・令和3年中の総収入を証明する書類（様式自由・日本語訳添付）	・生活状況報告書（無職であることを明記する）

奨学金Web申請システム

利用対象者
- ■正規生として在籍する学生
- ■日本国籍を有する者。外国籍の場合は、法定特別永住者・永住者・定住者・日本人（永住者）の配偶者または子。

動作環境
- ■パソコンのブラウザ（Edge/Chrome/FireFox/Safari）をサポートしています。
- ■スマートフォン（Android、iOSのタブレット含む）での不具合は対応できない場合があります。

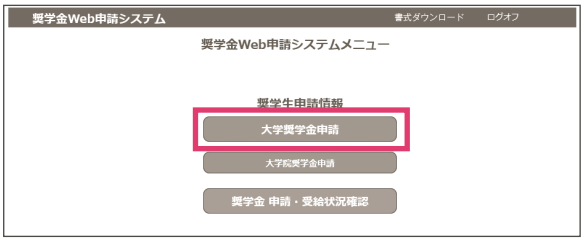
利用にあたっての注意事項
- ■以下の時間はサービスを停止しますのでご注意ください。
  1. 毎日　AM3:00～AM7:00
  2. 年度末、学期末や臨時で行われるシステムメンテナンス
  ※2. についての最新情報は、keio.jpポータルサイトを確認してください。
- ■保存をせずに入力を続けた場合、30分経過すると接続が切れます。接続が切れた場合、前回の保存後以降に入力したデータが失われますので、こまめに保存するようにしてください。
- ■確定後に入力間違いに気づいた場合や記入事項を訂正したい場合は、印刷した申請書・選考シートに修正内容を赤字で記入し提出してください。
- ■新年度の入力はこちらの画面で入力可能日を表示します。　（3月中旬頃お知らせ予定）

（1）奨学金Web申請システムへのログイン方法

①keio.jpにログインし、「Application」メニューの「カテゴリ別表示」ー「サービス」から「奨学金システム」を選択してください。

②塾生サイトー在籍キャンパスー所属学部ー奨学金・学費メニューの項目「奨学金案内・申請方法・各種様式」内にある「奨学金Web申請システム」を選択してください。

（2）奨学金Web申請システム　メニュー画面の見方



メニュー画面が開きます。該当する課程の「奨学金申請」ボタンを押下すると、申請情報の入力画面に遷移します。（→p.50）

「奨学金申請・受給状況確認」ボタンを押下すると、既に申請・受給済の奨学金の選考状況や採用状況を確認できます。（→p.59）
画面上部タブ「書式ダウンロード」をクリックすると、大学指定書類のダウンロードページに遷移します。

（3）申請情報入力画面の見方

①入力画面は、「申請書」と「選考シート」に分かれています。タブを選択することで、入力画面を切り替えることができます。

②「保存」ボタンを押下すると、入力内容を一時保存します。一時保存したデータは再度編集することができます。
「確定」ボタンを押下すると、**申請書および選考シートの入力内容を確定し、以降の編集ができなくなります。「確定」を取り消すことはできませんので、確定前に入力内容を十分確認してください。**

「プレビュー」ボタンを押下すると、入力した内容のプレビュー画面をPDFで出力します。（→p.60）

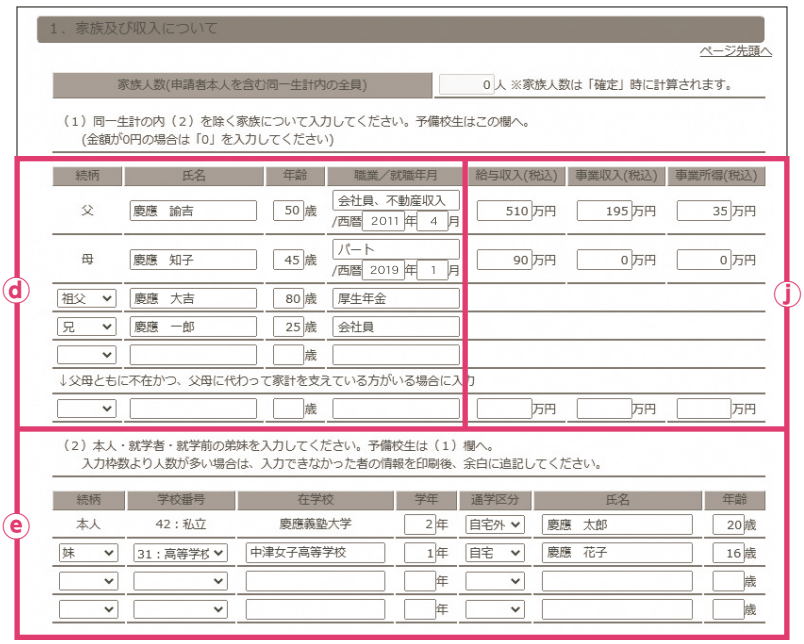
「確定」後に修正したい箇所がある場合、印刷したものに赤線で2重線を引き、赤字で修正内容を直接記入してください。

※入力内容に不備があると、「確定」ができません。画面に入力不備箇所が表示されますので、メッセージに従って入力内容を修正してください。
※申請書のみ、選考シートのみの「確定」はできません。必ず申請書・選考シートすべてを入力してから「確定」してください。
※ログインしてから30分が経過するとセッションタイムアウトとなります。「保存」はこまめに行ってください。

2022年度　大学奨学金申請書・選考シート　入力上の注意と入力例

■申請時点での状況を入力してください。
■数字を入力する欄は、「0」の場合は空白とはせずに必ず「0」と入力してください。
■入力漏れ、入力ミス等の不備がある場合は、選考から外れることがあります。
■入力内容が事実と相違している場合は、採用後でも採用取消となります。

Step1 「申請書」の入力

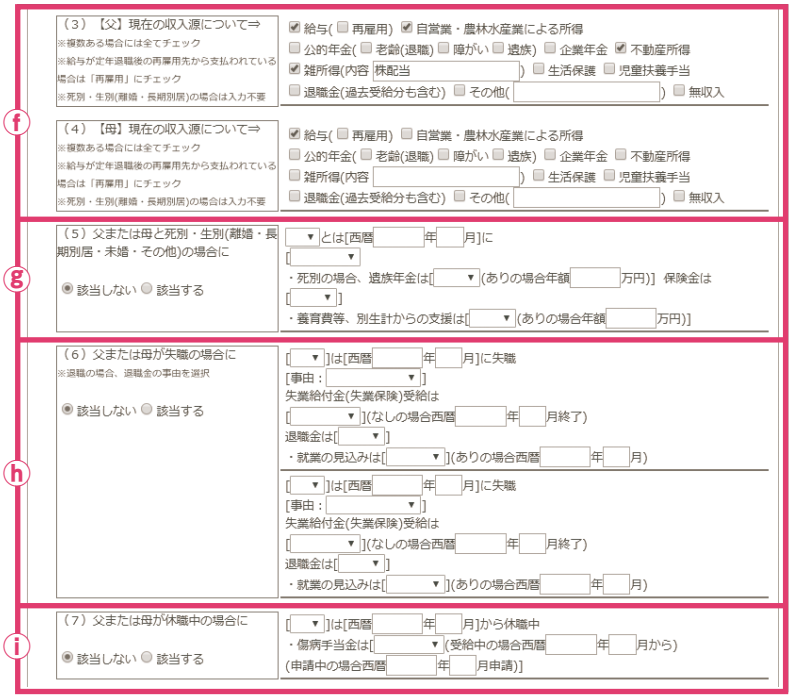


ⓐ ■本人の基本情報は、大学に届け出ている内容が自動で入力されています。入力された情報を変更したい場合は、上書きして編集してください。
■理工学部1年生の場合、学科名は未入力で結構です。

ⓑ ■登録しているkeio.jpのメールアドレスが自動で入力されています。奨学金に関する大学からのメール連絡はkeio.jpのメールアドレスのみに送信します。確認のうえ、チェックボックスにチェックを入れてください。keio.jpメールアドレスに届くメールの個人アドレスへの自動転送方法が分からない場合は、「自動転送設定方法について」で確認し、設定を済ませてください。

ⓒ ■保証人は父母のいずれか（父母ともにいない場合は父母に代わって家計を支えている者）としてください。
■本人住所と同一であっても“同上”等は使用せず、省略しないで住所を入力してください。主たる生計維持者が単身赴任の場合は、赴任先ではなく家族の住所を入力してください。

ⓓ ■**同一生計の家族のうち、「本人・就学者・就学前の弟妹」を除く家族を入力してください。**科目等履修生・別科生・聴講生・研究生・**予備校生・専修学校生（一般課程）・各種学校生はこの欄に入力してください。**本人・就学者・就学前の弟妹は「1.（2）」（ⓔ）の欄に入力してください。
■父母は必ず入力してください（生別・死別している父母については入力不要です。）
■「続柄」はプルダウンメニューから選択してください。
■「職業」欄は空欄にせず、具体的に入力してください。　例：会社員、会社役員、国家公務員、中学校教諭、食料品小売業、会社経営、農業、パート、アルバイト、専業主婦・家事手伝い、無職など
■父母については現在の職業に就職した年月も入力してください。
■公的年金（国民年金（老齢年金・障害年金・遺族年金）、厚生年金）を受給している場合は、年金等の名称を「職業」欄に入力してください。
■「家族人数」欄は、入力情報の「確定」を行った時点でシステムにより自動計算されます。
■「1.（2）」（ⓔ）の欄「通学区分」の自宅通学とは、学生本人が生計維持者と同居している場合をいいます。
■父母の職業・在職期間は2022年4月1日時点の情報を入力してください。
■父母が無職の場合、「無職」と入力してください。
■母子・父子家庭の場合は、一緒に暮らしている父母どちらか一方のみを入力し、「(5)父または母と死別・生別（離婚・長期別居・未婚・その他）の場合に」の欄を入力してください。また、「生活状況報告書」（p.46 ⑪）を作成し、提出する必要があります。
■二人親世帯で父母の収入が210万円以下の場合、「生活状況報告書」（p.46 ⑪）を作成し、提出する必要があります。



ⓔ■本人および、小・中・高等学校・高等専門学校・専修学校（高等課程・専門課程）・大学（短期大学、通信制、専攻科を含む）・大学院の在学者（兄弟姉妹）、および就学前の弟妹を入力してください。上記以外の、科目等履修生・別科生・聴講生・研究生・省庁大学校生・**予備校生・専修学校生（一般課程）・各種学校生は就学者に該当しません。**「1．(1)」(ⓓ)の欄に入力し、「職業」欄に各種学校名・予備校名を入力してください。

■「続柄」「学校番号」「通学区分」は、該当するものをプルダウンメニューから選択してください。

■「在学校」欄は、××小学校、△△高等学校、○○大学等、正式名称を省略せずに入力してください。

ⓕ■父および母の、現在の継続的な収入源について、該当するものすべてにチェックを入れてください。死別・生別の場合は入力不要です。

ⓖ■父または母が死別・生別（離婚・長期別居）の場合、それぞれ該当する欄に必要事項を入力してください。**「該当しない」を選択すると、右側の詳細情報入力欄の内容は無効になりますので注意してください。**

【死別の場合】

■発生年月、遺族年金受給の有無・金額および保険金の有無を入力してください。

■p.47⓯に従い、「生活状況報告書」(p.46⓫)および、遺族年金を受けている場合は「国民年金・厚生年金保険年金証書」または「年金支払通知書」のコピーを提出してください。

【生別（離婚・長期別居）の場合】

■発生年月、養育費等別生計からの支援の有無・金額を入力してください。なお、養育費については、本人のみではなく兄弟姉妹全員分の世帯合計額を入力してください。

■p.47⓯に従い、「生活状況報告書」(p.46⓫)」および、児童扶養手当を受けている場合は「児童扶養手当認定通知書」のコピーを提出してください。

ⓗ父または母が失職の場合、それぞれ該当する欄に必要事項を入力してください。**「該当しない」を選択すると、右側の詳細情報入力欄の内容は無効になりますので注意してください。**

■発生年月、事由、就業の見込み等を入力してください。

■退職の場合は「退職証明書」(p.46❼)に加え、該当者が家計支持者の場合は「生活状況報告書」(p.46⓫)も提出してください。また、失業給付金（失業保険）を受給している（た）場合は、現在の状況を入力のうえ「雇用保険受給資格者証」(p.46❾)を提出してください。

■廃業の場合は「廃業証明書」(p.46❽)に加え、該当者が家計支持者の場合は「生活状況報告書」(p.46⓫)も提出してください。

ⓘ■父または母が休職中の場合、発生年月および傷病手当金受給状況を入力してください。受給している場合、「傷病手当金通知書」(p.46⓭)に加え、該当者が家計支持者の場合は「生活状況報告書」(p.46⓫)も提出してください。**「該当しない」を選択すると、右側の詳細情報入力欄の内容は無効になりますので注意してください。**

ⓙ「給与収入（税込）」「事業収入（税込）」「事業所得（税込）」欄の入力について

■2021年1月～12月の1年間の収入金額を基礎として算出します。

■収入は、金額の多寡や種類にかかわらずすべてが対象となり、源泉徴収票・確定申告書等を基礎資料とします。

■**金額は1万円未満を切り捨ててください。**

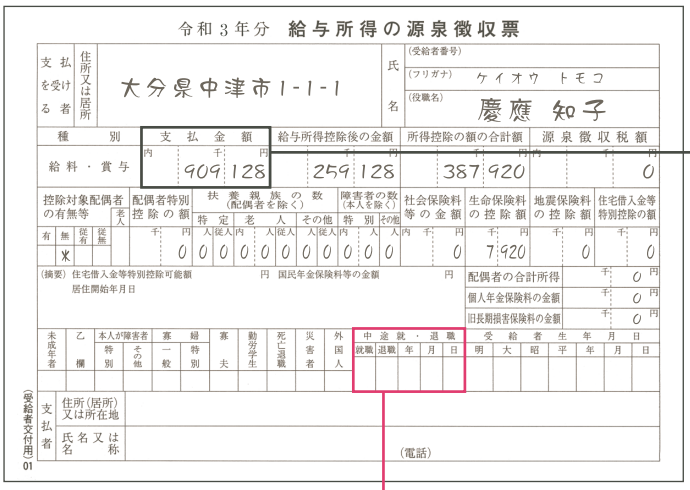
■2021年以降に退職・転職・就職（開業を含む）等により収入状態が変わった場合は、今後1年間の見込み金額を入力してください。またこの場合、給与収入の方はⓒの「年収見込証明書(p.45❸)を、事業収入の方は「開業後の収入状況書(p.46❿)を提出してください。

「給与収入（年金等定期収入を含む）」と「事業収入」では入力方法が異なります。次頁の説明に従って入力してください。

給与収入（年金等定期収入を含む）の場合

金額は1万円未満を切り捨て

『給与・賞与・専従者給与、公的年金（国民年金（老齢年金・障害年金・遺族年金）、厚生年金）、児童扶養手当、傷病手当金、生活保護法による扶助料、失業給付金等の定期的な収入』（以下、“給与収入”と表記）を、奨学金申請においては“給与収入”とみなします。給与収入について、源泉徴収票等を元に入力します。



令和３年分　給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者 住所又は居所	大分県中津市1-1-1	氏名（フリガナ）	ケイオウ　トモコ
		（役職名）	慶應　知子

種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
給料・賞与	909,128	259,128	387,920	0

控除対象配偶者の有無等	配偶者特別控除の額	扶養親族の数（配偶者を除く） 特定	老人	その他	障害者の数（本人を除く） 特別	その他	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
有	0	0	0	0	0	0	0	7,920	0	0

（摘要）住宅借入金等特別控除可能額　円　国民年金保険料等の金額　円　居住開始年月日

配偶者の合計所得	0円
個人年金保険料の金額	0円
旧長期損害保険料の金額	0円

未成年者	乙欄	本人が障害者 特別	その他	寡婦 一般	特別	寡夫	勤労学生	死亡退職	災害者	外国人	中途就・退職 就職	退職 年 月 日	受給者生年月日 明・大・昭・平 年 月 日

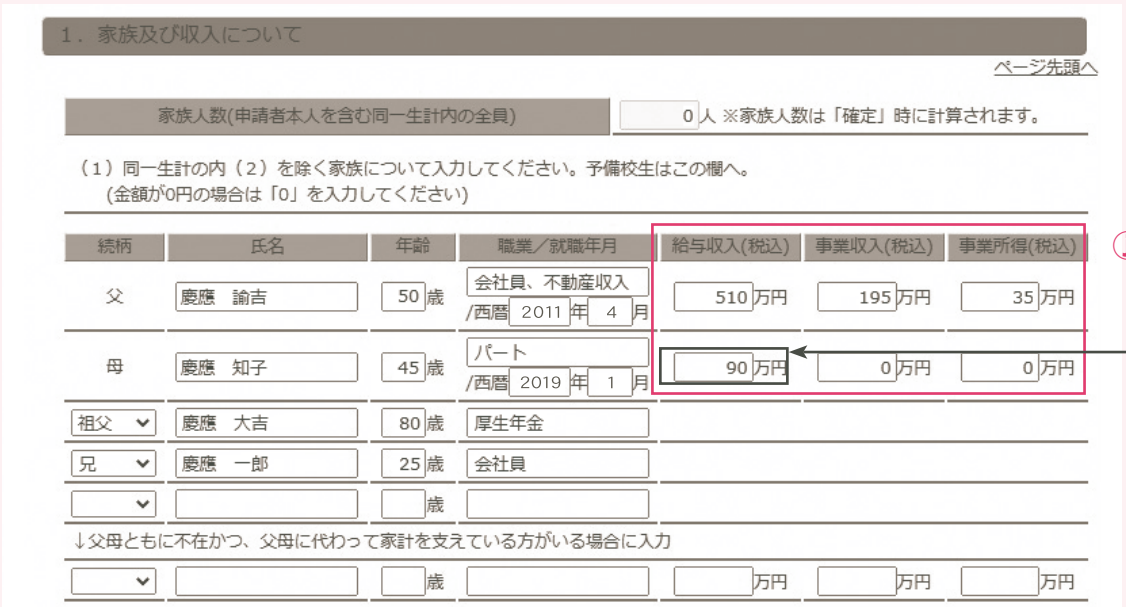
（受給者交付用）01

支払者 住所（居所）又は所在地

支払者 氏名又は名称　（電話）

・申請書の「給与収入（税込）」欄に、「源泉徴収票」「公的年金等の源泉徴収票」等の「**支払金額**」欄の金額を転記します。
・同一人で給与・年金等の定期的な収入が複数ある場合は、支払金額を合算した後に1万円未満を切り捨てた金額を入力します。

「中途就・退職」欄に年月日が記載されている場合 p.45❷



1．家族及び収入について

ページ先頭へ

家族人数(申請者本人を含む同一生計内の全員)　0 人 ※家族人数は「確定」時に計算されます。

（1）同一生計の内（2）を除く家族について入力してください。予備校生はこの欄へ。
(金額が0円の場合は「0」を入力してください)

続柄	氏名	年齢	職業／就職年月	給与収入(税込)	事業収入(税込)	事業所得(税込)
父	慶應　諭吉	50歳	会社員、不動産収入 /西暦 2011年 4月	510万円	195万円	35万円
母	慶應　知子	45歳	パート /西暦 2019年 1月	90万円	0万円	0万円
祖父	慶應　大吉	80歳	厚生年金			
兄	慶應　一郎	25歳	会社員			
		歳				
↓父母ともに不在かつ、父母に代わって家計を支えている方がいる場合に入力						
		歳		万円	万円	万円

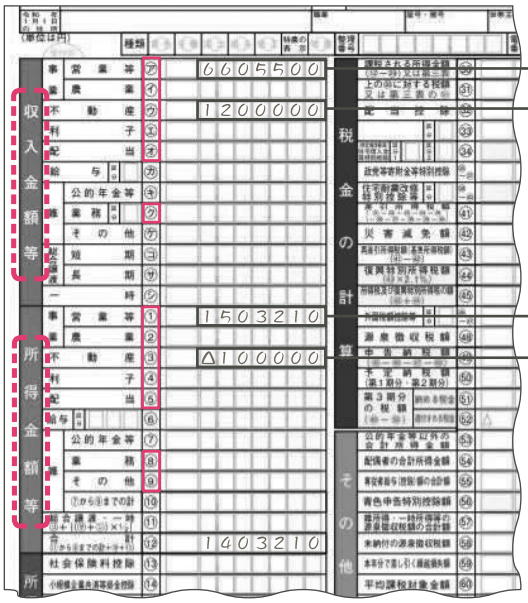
ⓙ

事業収入の場合

金額は1万円未満を切り捨て

- 確定申告書を元に入力します。
- 収入に、給与・年金などの“給与収入”が含まれない場合はⒶを、含まれる場合はⒷを参照してください。

Ⓐ 収入に、給与・年金などの“給与収入”が含まれない場合



Step1

・申請書の「事業収入（税込）」欄に、確定申告書「収入金額等」欄の〔㋐営業等～㋔配当、㋖業務、㋗その他〕の合計金額を入力します。

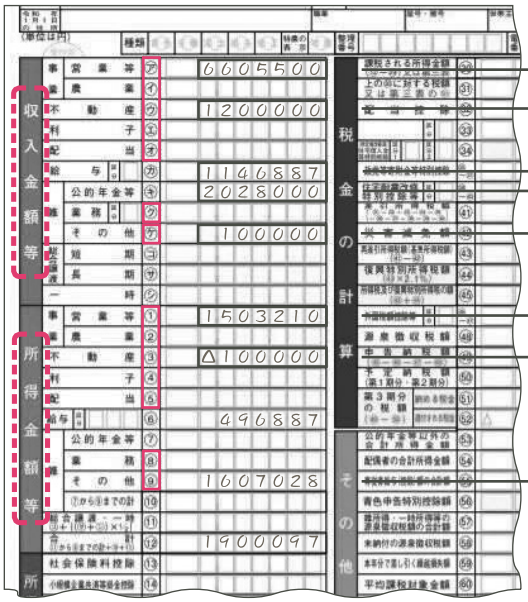
Step2

・申請書の「事業所得（税込）」欄に、確定申告書「所得金額等」欄の〔①営業等～⑤配当、⑧⑨雑〕の合計金額を入力します。ただし、金額がマイナスの項目（△で表示）は0円として扱います。マイナス金額を他の項目の所得金額と相殺させることはできません。

（1）同一生計の内（2）を除く家族について入力してください。予備校生はこの欄へ。
（金額が0円の場合は「0」を入力してください）

続柄	氏名	年齢	職業／就職年月	給与収入(税込)	事業収入(税込)	事業所得(税込)
父		歳	/西暦 年 月	万円	780 万円	150 万円
母		歳	/西暦 年 月	万円	万円	万円

Ⓑ 収入に、給与・年金などの“給与収入”が含まれる場合



Step2

・申請書の「事業収入（税込）」欄に、確定申告書「収入金額等」欄の〔㋐営業等～㋔配当、㋖業務、㋗その他〕の合計金額を入力します。

Step1

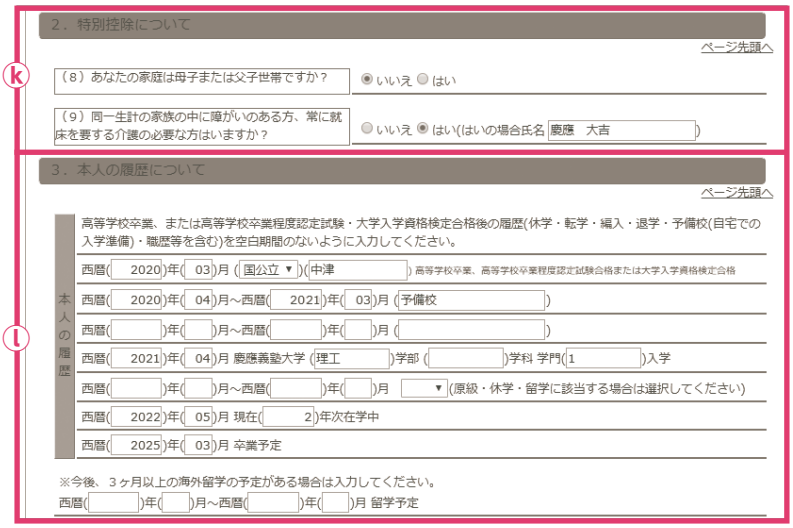
・申請書の「給与収入（税込）」欄に、確定申告書「収入金額等」欄の〔㋕給与、㋓公的年金等〕の合計金額を入力します。

Step3

・申請書の「事業所得（税込）」欄に、確定申告書「所得金額等」欄の〔①営業等～⑤配当、⑧⑨雑〕の合計金額を入力します。ただし、金額がマイナスの項目（△で表示）は0円として扱います。マイナス金額を他の項目の所得金額と相殺させることはできません。また、〔⑦⑧⑨雑〕のうち年金は金額にかかわらず0円として扱いますので、〔⑦雑〕は〔㋖業務、㋗その他〕に対応する所得金額をみてください。確定申告書第二表の「総合課税の譲渡所得、一時所得に関する事項」欄の「収入金額」から「必要経費等」を引いた金額が該当します。

（1）同一生計の内（2）を除く家族について入力してください。予備校生はこの欄へ。
（金額が0円の場合は「0」を入力してください）

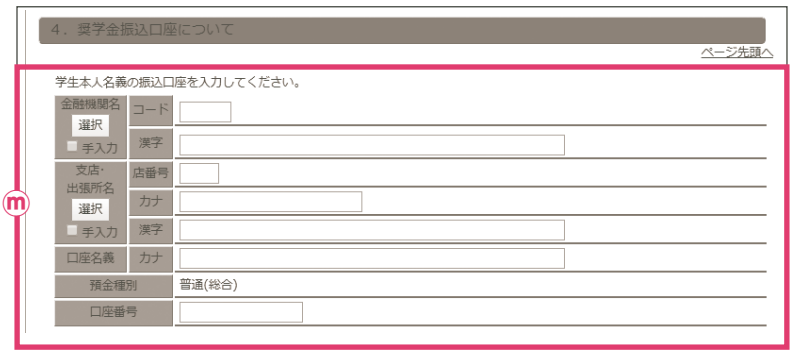
続柄	氏名	年齢	職業／就職年月	給与収入(税込)	事業収入(税込)	事業所得(税込)
父		歳	/西暦 年 月	317 万円	790 万円	150 万円
母		歳	/西暦 年 月	万円	万円	万円



ⓚ母子・父子世帯の場合、もしくは障がい者がいる場合は、その事実を証明する書類を提出することにより特別控除（家計審査における考慮）をします。提出がない場合・提出ができない場合は控除対象外となります。提出が必要な書類についてはp.47 ⓯、⓰を参照してください。

ⓛ高等学校卒業、または高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格後の履歴（休学・転学・編入・退学・予備校（自宅での入学準備）・職歴等を含む）を空白期間のないように入力してください。

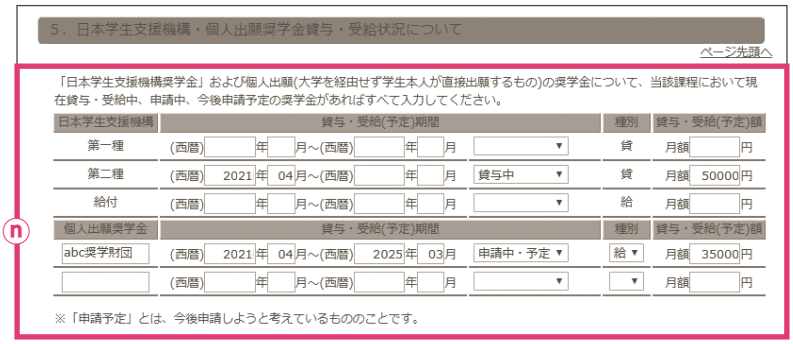
（例）海外の高校を5月や6月に卒業し、同じ年の9月に大学に入学する場合は便宜上8月に高校を卒業したと入力してください。



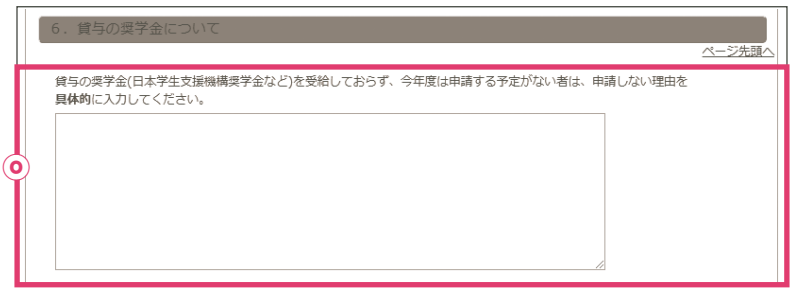
ⓜ■学生本人名義の振込口座を入力してください。普通預金口座（総合口座を含む）、通常貯金口座（ゆうちょ銀行）に限ります。貯蓄預金口座は取り扱いません。

■金融機関名「選択」をクリックすると、金融機関選択画面に遷移します。該当する金融機関を選択してください。選択した金融機関コードおよび金融機関名が入力欄に自動で反映されます。入力したい金融機関が一覧にない場合は、金融機関選択画面を閉じて「手入力」チェックボックスにチェックを入れ、入力欄に金融機関コード・金融機関名を入力してください。

■支店・出張所名「選択」をクリックすると、支店選択画面に遷移します。該当する支店名・出張所名を選択してください。選択した支店番号および支店名が入力欄に自動で反映されます。入力したい支店が一覧にない場合は、支店選択画面を閉じて「手入力」チェックボックスにチェックを入れ、入力欄に支店の情報を入力してください。



ⓝ「日本学生支援機構奨学金」および個人出願の奨学金について、当該課程において現在受給中・申請中、もしくは今後申請を予定している奨学金があればすべて入力してください。



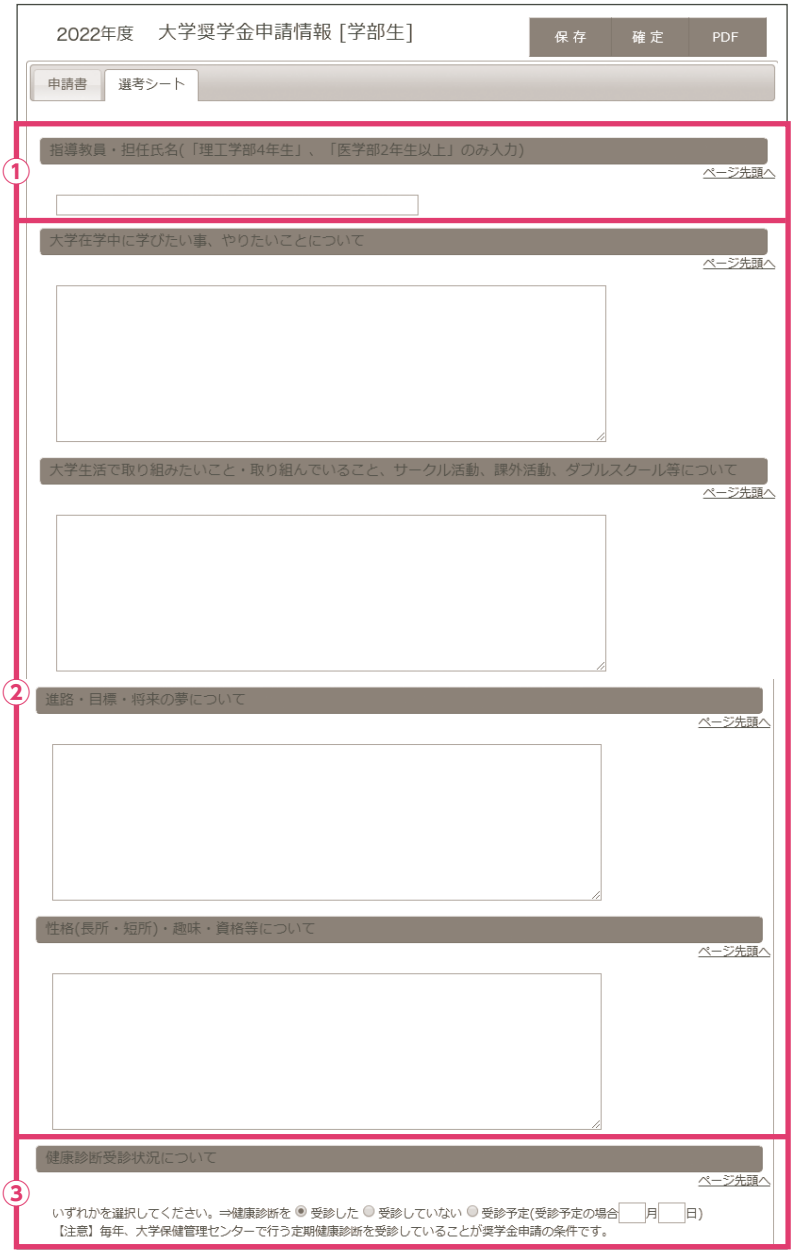
ⓞ貸与の奨学金（「日本学生支援機構奨学金」など）を現在受給中もしくは今年度申請する（した）者以外全員、貸与の奨学金を申請しない理由を**具体的に**入力してください。

Step2 「選考シート」の入力

①理工学部4年生および医学部2年生以上は指導教員・担任氏名を入力してください。

②奨学金選考にあたって重要な資料となりますので、**すべての項目について詳細かつ具体的に入力してください。記載内容が不十分な場合は選考において不利になることがあります。**印刷の際に途中で内容が切れる場合は、別紙（様式自由）にも、その項目の記載内容を転記して提出してください。

③2022年度健康診断受診状況について、該当するものを選択してください。

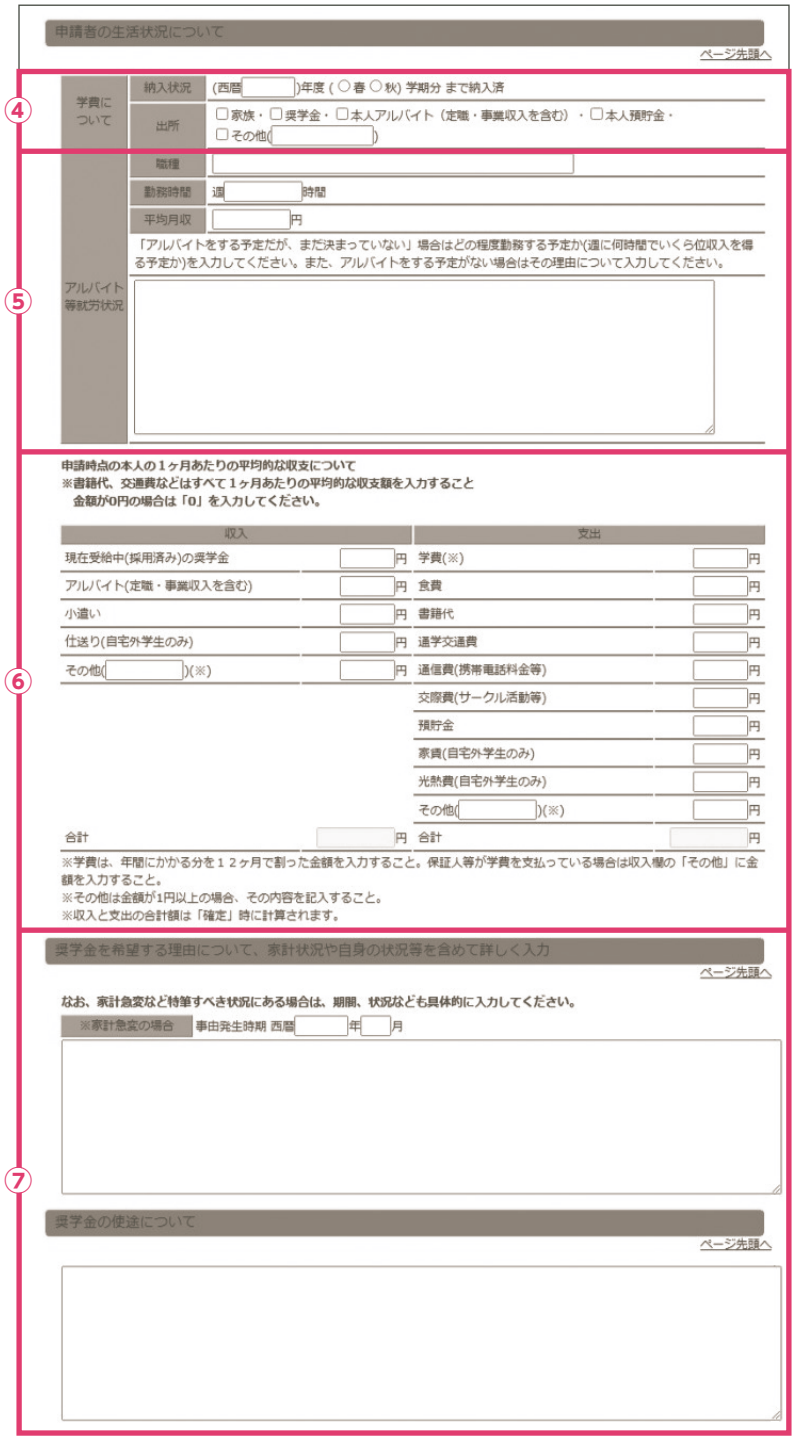


④学費納入状況について、当てはまるものを入力・選択してください。

⑤アルバイト状況について入力してください。アルバイトを現在していない場合、今後する予定があればどのくらい勤務をする見込みか、今後する予定がなければその理由を具体的に入力してください。

⑥1ヶ月あたりの平均的な収支について入力してください。「合計」欄は確定時に自動で計算されます。
※学費の入力漏れに注意してください。
※収入と支出は、概ね同額となるように入力してください。

⑦奨学金選考にあたって重要な資料となりますので、**すべての項目について詳細かつ具体的に入力してください。記載内容が不十分な場合は選考において不利になることがあります。**



Step3 入力内容を確定し、入力内容をPDFで出力

「申請書」および「選考シート」をすべて入力したら、「プレビュー」ボタンを押下してください。申請書および選考シート入力内容のプレビューPDFが出力されますので、入力内容が所定の枠に収まっていることを確認してください。
（プレビューPDFは「確定」前のため、プレビューPDFを提出して申請することはできません。）

入力内容が正しく表示されていることが確認できたら、「確定」ボタンを押下し、入力内容を確定させてください。**「確定」すると、それ以降はページの編集ができなくなります。「確定」を取り消すことはできませんので注意してください。**

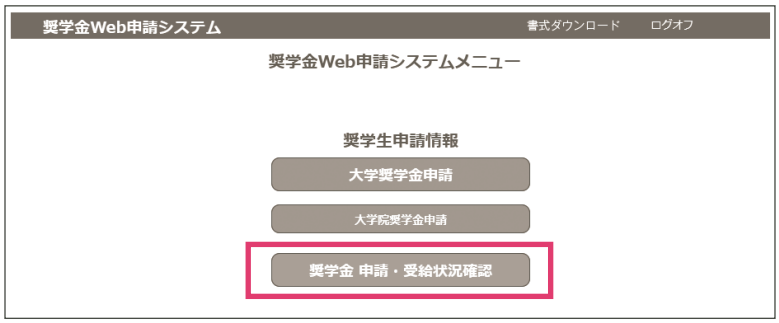
※入力内容に不備があると、「確定」を行うことができません。画面上部に入力不備の箇所が表示されますので、メッセージに従って入力内容を修正してください。
不備のある部分は、該当箇所が赤色で表示されます。

「確定」ボタンを押下すると、入力項目がグレーアウトし、「保存」「確定」「プレビュー」のボタンは選択できなくなります。

「印刷」ボタンを押下すると、入力内容をPDFで出力します。印刷画面を表示し、ブラウザの印刷機能で印刷（A4白黒片面）してください。**「確定」後に修正したい箇所がある場合、印刷したものに赤線で2重線を引き、赤字で修正内容を直接記入してください。**

※画面のスクリーンショットではなく、必ず「印刷」ボタンからブラウザの印刷機能を使用して印刷してください。
※「確定」前のプレビューPDFでは申請を受け付けることができません。必ず入力内容の「確定」を行ってください。
※A4白黒片面印刷で出力されます。用紙サイズや倍率など、印刷設定は一切変更しないでください。書式が異なるものは受理できない場合があります。

奨学金申請・受給状況確認



「奨学金申請・受給状況確認」ボタンを押下すると、既に申請・受給済の奨学金の選考状況や採用状況を確認できます。
個別に連絡事項がある場合も、この画面から確認できます。

- 当該年度に申請した奨学金（次年度以降受給予定のものを含む）の申請状況・選考状況を確認できます。ただし、国の奨学制度については、表示されません。
- 奨学金別に連絡事項がある場合、この画面に表示されます。また、学内書類選考通過の結果は表示されません。「奨学金公募情報一覧」に結果発表方法について記載されていますので、そちらで確認してください。
- 過去の年度については、採用が決定した奨学金のみ表示されます。
- 採用が決定している奨学金については、給付確認通知を出力することができます。

「全項目表示」：学部、学籍番号、氏名、生年月日、奨学金名、奨学金額が表示されます。
「一部表示A」：学部、氏名、奨学金名、奨学金額が表示されます。
「一部表示B」：学部、学籍番号、氏名、奨学金名、奨学金額が表示されます。

※この画面からは公印の入った奨学金受給を証明する書類を発行することはできません。公印入りの受給証明書が必要な場合は、在籍キャンパスの奨学金担当に申し出てください。ただし、NHK受信料免除申請で利用の場合は、この画面から発行したもので基本的には対応可能です。

2022年度　大学奨学金申請書＜学部＞

Scholarship Applicant Form for the 2021 Academic Year　※日本学生機構奨学金は提出不要

受付番号

出力日：2022年04月01日

各種提出書類は『慶應義塾大学 奨学金案内』で詳細を確認のうえ、提出してください。

理工学部　機械工学科　2年　A組	学籍番号	62100000

本申請書に記載した内容に相違ありません。奨学生として推薦または採用された場合、在籍状況・学業成績および経済状況に関する情報を大学から当該の奨学団体へ提供すること、また虚偽の申請をした場合には採用が取り消されることについて同意します。

フリガナ	ケイオウ　タロウ	同一筆跡不可	本人	住所	〒2230051 横浜市港北区日吉4-1-1　慶應ハイツA-101
本人氏名（自署）	慶應　太郎			固定電話	0455660000
				携帯電話	0900000000
本人生年月日	2002年　08月01日　20歳			keio.jp メールアドレス	taro.keio@keio.jp ■奨学会に関する連絡はkeio.jpアドレスを使用 ■個人アドレス自動転送の設定
フリガナ	ケイオウ　ユキチ		家族	住所	〒 8710000 大分県中津市1-1-1
保証人氏名（自署）	慶應　諭吉			TEL	0987000000

1．家族及び収入について

家族人数（申請者本人を含む同一生計内の全員）　6人　　＊金額は1万円未満を切り捨て

(1)同一生計の家族のうち「本人・就学者・就学前の弟妹」を除く家族について

続柄	続柄番号	氏名	年齢	職業	給与収入（税込）	事業収入（税込）	事業所得（税込）
父	01	慶應　諭吉	50歳	会社員、不動産収入	510万円	195万円	35万円
母	02	慶應　知子	45歳	パート	90万円	0万円	0万円
祖父	09	慶應　大吉	80歳	厚生年金			
兄	05	慶應　一郎	23歳	会社員			
			歳				
↓父母共に不在かつ父母に代わって家計を支えている方							
			歳		万円	万円	万円

(2)本人・就学者・就学前の弟妹について

続柄	続柄番号	学校番号	学校設置者	在学校	学年	通学区分	氏名	年齢
本人	00	42	私立	慶應義塾大学	2年	自宅外	慶應　太郎	20歳
妹	08	31	高等学校（国・公立）	中津女子高等学校	1年	自宅	慶應　花子	16歳
					年			歳
					年			歳

(3)【父】現在の収入源について⇒　■給与（□再雇用）　■自営業・農林水産業による所得　□公的年金（□老齢（退職）・□障がい・□遺族）　□企業年金　■不動産所得　■雑所得（株配当）　□生活保護　□児童扶養手当　□退職金（過去受給分も含む）　□その他（）　□無収入

(4)【母】現在の収入源について⇒　■給与（□再雇用）　□自営業・農林水産業による所得　□公的年金（□老齢（退職）・□障がい・□遺族）　□企業年金　□不動産所得　□雑所得（）　□生活保護　□児童扶養手当　□退職金（過去受給分も含む）　□その他（□）　□無収入

(5)父または母と死別・生別（離婚・長期別居・未婚・その他）の場合に　◉該当しない ○該当する

○父 ○母とは　年 月に　○死別 ○離婚 ○長期別居 ○未婚 ○その他
死別の場合　遺族年金：○なし ○あり（ありの場合年額万円）　保険金：○なし ○あり
養育費等、別生計からの支援：○なし ○あり（ありの場合年額万円）
→母子または父子世帯の場合は『慶應義塾大学 奨学金案内』に記載の書類が必要です

(6)父または母が失職の場合に　◉該当しない ○該当する

○父 ○母は　年 月に失職　退職金は、○なし ○あり
［事由：○退職自己都合 ○退職会社都合 ○退職定年 ○廃業 ○その他
失業給付金（失業保険）受給は、○なし ○あり ○申請中 ○申請予定（受給中の場合　年 月終了）
就業の見込みは、○なし ○あり ○求職中（ありの場合　年 月予定）

○父 ○母は　年 月に失職　退職金は、○なし ○あり
［事由：○退職自己都合 ○退職会社都合 ○退職定年 ○廃業 ○その他
失業給付金（失業保険）受給は、○なし ○あり ○申請中 ○申請予定（受給中の場合　年 月終了）
就業の見込みは、○なし ○あり ○求職中（ありの場合　年 月予定）

→「退職」と答えた場合、退職証明書・生活状況報告書が必要です。また失業給付金（失業保険）受給「あり」および「終了」と答えた場合は雇用保険受給資格者証が必要です。
→「廃業」と答えた場合、廃業届と生活状況報告書が必要です。

(7)父または母が休職中の場合に　◉該当しない ○該当する

○父 ○母は　年 月　から休職中
傷病手当金　○なし ○受給中 ○申請中 ○申請予定 ○満了（受給中の場合　年 月から）（申請中の場合　年 月申請）
→受給している場合は、傷病手当金通知書等・生活状況報告書が必要です。

→裏面へ続く

※大学記入欄　SDST　点検

見本

2．特別控除について

(8)あなたの家庭は母子または父子世帯ですか？ ＞「はい」と答えた場合『慶應義塾大学 奨学金案内』に記載の書類が必要です。	◉いいえ ○はい	※大学記入欄 母子父子控除　□あり　□なし
(9)同一生計の家族の中に障がいのある方、常に就床を要する介護の必要な方はいますか？ ＞「はい」と答えた場合、障がいにかかわる証明書が必要です。	○いいえ ◉はい（はいの場合氏名：慶應　大吉）	

3．本人の履歴について

高等学校卒業後、または高等学校卒業程度認定試験・大学入試資格検定合格後の履歴（休学・転学・編入・退学・予備校（自宅での入学準備）・職歴等を含む）

2020年03月	国公立	中津高等学校卒業、高等学校卒業程度認定試験合格または大学入試資格検定合格
2010年04月	～　2021年03月	予備校
年 月	～　年 月	
2020年04月	慶應義塾大学　理工学部　学科　学門1入学	
年 月	～　年 月	
2022年05月	現在	2年次在学中
2025年03月	卒業予定	

※今後3ヶ月以上の海外留学（予定）について

年 月	～　年 月	留学予定

4．奨学金振込口座について

金融機関名	支店・出張所名		口座名義人
三菱ＵＦＪ	日吉駅前		ｹｲｵｳ ﾀﾛｳ
金融機関コード	店番号	種別	口座番号
0005	529	普通	0999000

5．日本学生支援機構・個人出願奨学金貸与・受給状況について

「日本学生支援機構奨学金」および個人出願（大学を経由せず学生本人が直接出願するもの）の奨学金や、当該課程において現在貸与・受給中・申請中・今後申請予定の奨学金について。

日本学生支援機構	貸与・受給（予定）期間		種別	貸与・受給（予定）額
第一種	年 月 ～ 年 月	○貸与中 ○申請中・予定	貸	月額　円
第二種	2021年04月 ～ 2025年03月	◉貸与中 ○申請中・予定	貸	月額　50000円
給付	年 月 ～ 年 月	○給付中 ○申請中・予定	給	月額　円
個人出願奨学金	貸与・受給（予定）期間		種別	貸与・受給（予定）学
abc奨学財団	2021年04月 ～ 2025年03月	○貸与・給付中 ◉申請中・予定	◉給 ○貸	月額　35000円
	年 月 ～ 年 月	○貸与・給付中 ○申請中・予定	○給 ○貸	月額　円

※申請予定とは、今後申請しようと考えているものです。

6．貸与の奨学金について

貸与の奨学金（日本学生支援機構奨学金など）を現在受給しておらず、今年度は申請する予定がない者は、申請しない理由

62100000

見本

※「保証人氏名」欄は、保証人が自署してください。

受付番号

選　考　シ　ー　ト＜学　部＞

Applicant Information Sheet

2022年度　　出力日：2022年04月01日

理工学部　機械工学科　2年　A組	学籍番号	62000000
	フリガナ	ケイオウ　タロウ
※以下は、「理工学部4年生」「医学部2年生以上」のみ 指導教員・担任：	氏名（自署）	慶應　太郎

大学在学中に学びたいこと、やりたいことについて

「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」と言えり。されば天より人を生ずるには、万人は万人みな同じ位にして、生まれながら貴賤上下の差別なく、万物の霊たる身と心との働きをもって天地の間にあるよろずの物を資り、もって衣食住の用を達し、自由自在、互いに人の妨げをなさずしておのおの安楽にこの世を渡らしめ給うの趣意なり。されども今、広くこの人間世界を見渡すに、かしこき人あり、おろかなる人あり、貧しきもあり、富めるもあり、貴人もあり、下人もありて、その有様雲と泥との相違あるに似たるはなんぞや。その次第はなはだ明らかなり。『実語教』に、「人学ばざれば智なし、智なき者は愚人なり」とあり。されば賢人と愚人との別は学ぶと学ばざるとによりてできるものなり。また世の中にむずかしき仕事もあり、やすき仕事もあり。そのむずかしき仕事をする者を身分重き人と名づけ、やすき仕事をする者を身分軽き人という。すべて心を用い、心配する仕事はむずかしくして、手足を用うる力役はやすし。ゆえに医者、学者、政府の役人、または大なる商売をする町人、あまたの奉公人を召し使う大百姓などは、身分重くして貴き者と言うべし。
　身分重くして貴ければおのずからその家も富んで、下々の者より見れば及ぶべからざるようなれども、その本を尋ぬればただその人に学問の力あるとなきとによりてその相違もできたるのみにて、天より定めたる約束にあらず。

大学生活で取り組みたいこと・取り組んでいること、サークル活動、課外活動、ダブルスクール等について

「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」と言えり。されば天より人を生ずるには、万人は万人みな同じ位にして、生まれながら貴賤上下の差別なく、万物の霊たる身と心との働きをもって天地の間にあるよろずの物を資り、もって衣食住の用を達し、自由自在、互いに人の妨げをなさずしておのおの安楽にこの世を渡らしめ給うの趣意なり。されども今、広くこの人間世界を見渡すに、かしこき人あり、おろかなる人あり、貧しきもあり、富めるもあり、貴人もあり、下人もありて、その有様雲と泥との相違あるに似たるはなんぞや。その次第はなはだ明らかなり。『実語教』に、「人学ばざれば智なし、智なき者は愚人なり」とあり。されば賢人と愚人との別は学ぶと学ばざるとによりてできるものなり。また世の中にむずかしき仕事もあり、やすき仕事もあり。そのむずかしき仕事をする者を身分重き人と名づけ、やすき仕事をする者を身分軽き人という。

進路・目標・将来の夢について

「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」と言えり。されば天より人を生ずるには、万人は万人みな同じ位にして、生まれながら貴賤上下の差別なく、万物の霊たる身と心との働きをもって天地の間にあるよろずの物を資り、もって衣食住の用を達し、自由自在、互いに人の妨げをなさずしておのおの安楽にこの世を渡らしめ給うの趣意なり。されども今、広くこの人間世界を見渡すに、かしこき人あり、おろかなる人あり、貧しきもあり、富めるもあり、貴人もあり、下人もありて、その有様雲と泥との相違あるに似たるはなんぞや。その次第はなはだ明らかなり。『実語教』に、「人学ばざれば智なし、智なき者は愚人なり」とあり。されば賢人と愚人との別は学ぶと学ばざるとによりてできるものなり。また世の中にむずかしき仕事もあり、やすき仕事もあり。そのむずかしき仕事をする者を身分重き人と名づけ、やすき仕事をする者を身分軽き人という。すべて心を用い、心配する仕事はむずかしくして、手足を用うる力役はやすし。ゆえに医者、学者、政府の役人、または大なる商売をする町人、あまたの奉公人を召し使う大百姓などは、身分重くして貴き者と言うべし。
　身分重くして貴ければおのずからその家も富んで、下々の者より見れば及ぶべからざるようなれども、その本を尋ぬればただその人に学問の力あるとなきとによりてその相違もできたるのみにて、天より定めたる約束にあらず。諺にいわく、「天は富貴を人に与えずして、これをその人の働きに与うるものなり」と。されば前にも言えるとおり、人は生まれながらにして貴賤・貧富の別なし。ただ学問を勤めて物事をよく知る者は貴人となり富人となり、無学なる者は貧人となり下人となるなり。

性格（長所・短所）・趣味・資格等について

「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」と言えり。されば天より人を生ずるには、万人は万人みな同じ位にして、生まれながら貴賤上下の差別なく、万物の霊たる身と心との働きをもって天地の間にあるよろずの物を資り、もって衣食住の用を達し、自由自在、互いに人の妨げをなさずしておのおの安楽にこの世を渡らしめ給うの趣意なり。

健康診断受診状況について

◉受診した ○受診していない ○受診予定（受診予定の場合：　月　日）

【注意】毎年、大学健康管理センターで行う定期健康診断を受診していることが奨学金申請の条件です。

→裏面へ続く

見本

申請者の生活状況について

学費について	納入状況	2022年度　○春 ◉秋学期分　まで納入済
	出所	■家族　□奨学金　□本人アルバイト　□本人預貯金　□その他（）

アルバイト状況

職種	勤務時間	平均月収
飲食	週　8時間	50000円

「アルバイトをする予定だが、まだ決まっていない」場合はどの程度勤務する予定（週に何時間でいくら位収入を得る予定か）について。また、アルバイトをする予定がない場合はその理由について。

申請時点の本人1ヶ月あたりの平均的な収支について
※書籍代、交通費などはすべて1ヶ月あたりの平均的な支出額

収入		支出	
現在受給中（採用済み）の奨学金	50000円	学費（※）	138000円
アルバイト	50000円	食費	30000円
小遣い	0円	書籍代	5000円
仕送り（自宅外学生のみ）	52000円	通学交通費	0円
その他（学費）※	138000円	通信費（携帯電話料金等）	9000円
		交際費（サークル活動等）	10000円
		預貯金	30000円
		家賃（自宅外学生のみ）	60000円
		光熱費（自宅外学生のみ）	8000円
		その他（）	0円
合計	290000円	合計	290000円

※学費は年間にかかる分を12ヶ月で割った金額。保証人等が学費を支払っている場合は収入欄のその他に含む。

奨学金を希望する理由について、家計状況や自身の状況等について
なお家計急変など特記すべき状況にある場合は、期間、状況なども記載あり

※家計急変の場合：事由発生時期　年　月

「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」と言えり。されば天より人を生ずるには、万人は万人みな同じ位にして、生まれながら貴賤上下の差別なく、万物の霊たる身と心との働きをもって天地の間にあるよろずの物を資り、もって衣食住の用を達し、自由自在、互いに人の妨げをなさずしておのおの安楽にこの世を渡らしめ給うの趣意なり。されども今、広くこの人間世界を見渡すに、かしこき人あり、おろかなる人あり、貧しきもあり、富めるもあり、貴人もあり、下人もありて、その有様雲と泥との相違あるに似たるはなんぞや。その次第はなはだ明らかなり。『実語教』に、「人学ばざれば智なし、智なき者は愚人なり」とあり。されば賢人と愚人との別は学ぶと学ばざるとによりてできるものなり。また世の中にむずかしき仕事もあり、やすき仕事もあり。そのむずかしき仕事をする者を身分重き人と名づけ、やすき仕事をする者を身分軽き人という。すべて心を用い、心配する仕事はむずかしくして、手足を用うる力役はやすし。ゆえに医者、学者、政府の役人、または大なる商売をする町人、あまたの奉公人を召し使う大百姓などは、身分重くして貴き者と言うべし。
　身分重くして貴ければおのずからその家も富んで、下々の者より見れば及ぶべからざるようなれども、その本を尋ぬればただその人に学問の力あるとなきとによりてその相違もできたるのみにて、天より定めたる約束にあらず。諺にいわく、「天は富貴を人に与えずして、これをその人の働きに与うるものなり」と。されば前にも言えるとおり、人は生まれながらにして貴賤・貧富の別なし。ただ学問を勤めて物事をよく知る者は貴人となり富人となり、無学なる者は貧人となり下人となるなり。

奨学金の使途について

「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」と言えり。

62100000

※印刷後、見切れている箇所がある場合や、修正箇所がある場合は、赤字で追記するか、別紙を作成し、選考シートに添えて提出すること。

奨学金以外の経済支援制度について

1.慶應義塾大学教育ローン制度

本学には在学生を対象とした、金融機関と提携の「慶應義塾大学教育ローン制度」があります。本制度を利用して、提携金融機関から学校納付金（授業料等の学費およびその他の経費）を借り入れることができます。すでに何かしらの奨学金を受けている学生や、申請条件に合わず奨学金を受給できずにいる学生も、また原級（留年）中の学生もこの制度を利用することができます。ただし、金融機関の審査により融資を受けられない場合があります。融資条件等は金融機関によって異なりますので、申込みの前に各金融機関に確認してください。本制度の詳細については、塾生サイトを参照してください。

提携金融機関問い合わせ先

金融機関	取り扱い店	統括店	電話番号
みずほ銀行	国内全店	浜松町支店	03-3436-5011
スルガ銀行	横浜日吉支店・湘南台支店	横浜日吉支店	045-562-1191
株式会社オリエントコーポレーション	Webにて申し込み		0120-517-325
楽天銀行			0120-61-6910
SMBCファイナンスサービス			0120-177-226

留意点

- 申込みは直接提携金融機関で行ってください。金融機関には、まず「慶應義塾大学教育ローンについて」と申し出てください。
- 申込みから審査・契約・融資実行まで時間がかかることがあります。大学での学費納入期限に間に合うようゆとりをもって申込み手続きを行ってください。融資実行日が学費納入期限に間に合わない場合は、在籍キャンパスの奨学金担当窓口で授業料等延納申請手続きを行ってください。教育ローンの手続きに授業料等延納申請の承認通知が必要な場合もありますので、延納申請も忘れずに行ってください（p.17）。
- 前学期までの学費が未納の場合は当制度を利用できないことがあります。
- 金融機関での審査により融資を受けられない場合がありますので注意してください。
- 在学中に支払った利息を大学が奨学金として年1回一括給付する「奨学給付制度」は、2016年度以降の学生納付金を対象とした融資、および2016年4月1日以降に実行する融資に対しては適用されません。

2. 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

学校納付金（入学金・授業料・施設設備費等）等を保護者に融資する公的な制度です。日本学生支援機構奨学金と重複して利用できます。

国の教育ローンの概要は、日本政策金融公庫Webサイトをご覧ください。また、詳細は教育ローンコールセンターへお問い合わせください。インターネットからも申込めます。

●日本政策金融公庫　国の教育ローンWebサイト

●教育ローンコールセンター
0570－008656（月～金曜日：9:00～21:00、土曜日9:00～17:00、日曜日・祝日・年末年始（12月31日～1月3日）はご利用いただけません。）
※加入している電話で利用できない場合は、03-5321-8656にかけてください。

3. 生活福祉資金 教育支援資金（全国社会福祉協議会）

「生活福祉資金貸付制度」では、低所得世帯（市町村民税非課税程度）に対して、大学に就学するにあたり必要な経費の貸付を行っています。

本貸付制度は、都道府県社会福祉協議会が実施する公的な貸付金制度で、市区町村の社会福祉協議会が窓口となって実施しています。詳細については、お住まいの市区町村社会福祉協議会または都道府県社会福祉協議会へ問い合わせてください。

●全国社会福祉協議会Webサイト

特別な事情の場合に申請できる奨学金・経済支援制度

1. 家計が急変した際に申請できる奨学金

原則義塾へ入学後に、主たる生計維持者の死亡・失職・退職・疾病または火災・風水害等による家計急変のため、学業の継続が著しく困難になった場合、以下の奨学金に申請ができます。

※申請にあたっては条件・審査等があり、必ずしも申請者全員が給付・貸与を受けられるわけではありません。

種別	奨学金名称	対象	申請時期	参照
給付	慶應義塾大学修学支援奨学金	全学年	6月・11月	p.12
給付	指定寄付奨学金 ・110年三田会記念大学奨学基金 ・118年三田会記念大学奨学金 ・121年三田会記念大学奨学基金 ・和歌山三田会奨学金 ・関西婦人三田会奨学金 ・「2000年記念教育基金」教育援助一時金	奨学金により異なる	4～5月 『「2000年記念教育基金」教育援助一時金』のみ秋学期募集もあり	p.13

その他、日本学生支援機構が家計急変者への奨学金を設けています。(制度は2021年12月現在のものです。2022年4月以降変更がある場合もあるので、希望する場合は在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ相談してください。)

(貸与型)

	緊急採用 (第一種奨学金(無利子))	応急採用 (第二種奨学金(有利子))
対象	■主たる生計維持者が失職・退職することにより家計が急変した場合 ■主たる生計維持者が死亡または離別(離婚・失踪等)することにより家計が急変した場合 ■主たる生計維持者が破産した場合 ■病気、事故、会社倒産、経営不振、その他家計急変の事由により、主たる生計維持者について著しく支出が増大、もしくは収入が減少した場合 ■震災、風水害、火災その他の災害により、主たる生計維持者について支出が著しく増大、もしくは収入が減少した場合 いずれの場合も、家計急変の事由が生じた月から12ヶ月以内に日本学生支援機構への申請手続きを大学経由でしなければなりません。 ・退職予定・破産予定等の"見込み"では申請できません。 ・上記の事由に該当する場合でも、家計急変が認められない場合は推薦できません。	
申請時期	随時	
貸与開始月	家計急変の事由が生じた月以降で希望する月。 ただし、新入生の場合は入学月を限度とします。	2022年4月以降で希望する月。 ただし、家計急変の生じた月が2022年4月より前の場合は、家計急変の生じた月まで遡ることができます(新入生は入学月が限度)。
貸与期間	年度末(2023年3月)まで。 ただし、次年度以降もなお第一種奨学金の必要性が認められる者は、所定の書類提出・審査により、単年度ごとの継続利用が認められる場合があります。	標準修業年限

(給付型)「国の高等教育の修学支援新制度」

	家計急変(給付)
対象	A. 生計維持者の一方(又は両方)が死亡 B. 生計維持者の一方(又は両方)が事故又は病気により、半年以上、就労が困難 C. 生計維持者の一方(又は両方)が失職(非自発的失業の場合に限る) D. 生計維持者が震災、火災、風水害等に被災した場合であって、次のいずれかに該当 ①上記A～Cのいずれかに該当 ②被災により、生計維持者の一方(又は両方)が生死不明、行方不明、就労困難など世帯収入を大きく減少させる事由が発生 いずれの場合も、家計急変の事由が生じた月から3ヶ月以内に日本学生支援機構に申請しなければなりません。 ・失職予定等の"見込み"では申請できません。 ・上記の事由に該当する場合でも、学業成績・学修意欲に関する要件(p.24)を満たさなかったり、家計急変が認められない場合は採用されません。
成績基準	有
申請時期	随時
給付開始月	随時(スカラット入力日(誓約日)の属する月)　※審査に半年以上要するケースもあります。
給付期間	奨学金支給期間中、3ヶ月毎(提出した給与明細等の証明書が12ヶ月分以上となった後は、半年毎)に、日本学生支援機構が家計急変に該当する生計維持者の[給与明細＋その他所得があればその証明書](家計急変日の翌月から3ヶ月分)に基づき、家計に係る基準による支援区分の見直しを行います。また、1年毎に、申請者が報告した資産額に基づき引き続き支給対象となるかの判定が行われます。 ・確認の結果、家計急変が生じた月から数えて4ヶ月目分から3ヶ月毎に奨学金の支給額が変わることがあります。 ・申込者は上記の期間ごとに「家計急変現況届」および添付書類の提出が必要です。

申請希望者には申請手続き等の詳細をご案内しますので、在籍キャンパス奨学金担当窓口で相談してください。

2. 原級(留年)中に申請できる奨学金・経済支援制度

奨学金は、原則進級していないと申請できませんが(成績不良によるものでない休学・留学終了後の原級者は除く)、以下の奨学金および経済支援制度は原級(留年)中でも申請することができます。また、外部団体の制度である、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」(p.61)も申請できます。

種別	奨学金名称	対象	申請時期	参 照
給 付	慶應義塾大学修学支援奨学金	全学年	6月・11月	p.12
給 付	慶應義塾大学東日本大震災被災学生復興支援奨学金	全学年	奨学金公募情報一覧で確認	奨学金公募情報一覧
貸 与	慶應義塾大学教育ローン制度	全学年	金融機関により異なる	p.61

3. 大規模自然災害(激甚災害)により被災した塾生を対象とする奨学金

東日本大震災等の各種大規模自然災害により被災し、経済的に学業の継続が困難になった塾生に対する給付奨学金です。

種別	奨学金名称	対象	申請時期	支給額(2022年度予定)
学 内	慶應義塾大学修学支援奨学金	熊本地震等の大規模自然災害被災者 ※東日本大震災は除く	6月・11月	学費の範囲内 p.17
学 内	慶應義塾大学東日本大震災被災学生復興支援奨学金	東日本大震災被災者	奨学金公募情報一覧で確認	学費の範囲内 p.17
学 外	日本学生支援機構　JASSO災害支援金	学生本人が居住する住宅に半壊以上の被害を受けた場合等	発生月の翌月から起算して3ヶ月以内	100,000円
学 外	民間団体	大規模自然災害被災者など	奨学金公募情報一覧で確認	奨学金により異なる

※募集がかかり次第、情報を公開します。その他塾生サイトに情報を載せますので、確認してください。

留学を支援する奨学金

留学を支援するための奨学金は、募集が年に1回しかないものが多いことに加え、期間や対象者が限定されているものも多いので、早くから情報を集めることが大切です。

留学支援を目的とした奨学金のうち、学内の奨学金は以下のとおりです。

種別	奨学金名称	対象	申請時期	参照
給 付	慶應義塾創立150年記念奨学金(海外学習支援)	全学年	5月・10月・1月	p.12
給 付	指定寄付奨学金 ・118年三田会記念大学奨学金	2年生以上	4月～5月	p.13
給 付	国際人材育成資金・基金	理工学部	4月・10月(予定)	p.16

上記に加えて、「慶應義塾大学交換留学生(派遣)奨学金」や日本学生支援機構の給付奨学金、留学先大学・国・外国政府などが募集する奨学金など、留学を支援するさまざまな奨学金があります。詳しくは国際センターのホームページを参照してください。

なお、現在すでに利用している奨学金がある場合、留学に関わる手続きは奨学金により異なります。p.64「採用後の注意事項」の「留学」欄を確認してください。

その他、日本学生支援機構が留学支援の奨学金を設けています。(返済が必要な貸与型です)

●日本学生支援機構奨学金〔第二種奨学金(短期留学)〕

在学中に海外の大学へ3ヶ月以上1年以内の短期留学をする学生に対して、有利子の第二種奨学金(短期留学)を貸与する制度です。短期留学をする前にあらかじめ申請を行う「予約制度」となっています。募集時期は以下の予定です。詳細は在籍キャンパスの奨学金公募情報一覧で確認できます。なお、現在貸与中の奨学金は条件により継続ができますが、条件・申請書類等の詳細は、募集期間中に窓口で配付する関係書類を確認してください。

留学開始月	申請時期	採用決定
2022年　8月～2022年11月	5月予定	6月下旬
2022年12月～2023年　3月	9月予定	10月下旬
2023年　4月～2023年　7月	2023年1月予定	2023年2月下旬

●日本学生支援機構奨学金〔第二種奨学金(海外)〕

卒業後に学位取得を目的として海外の大学・大学院へ進学を希望する学生に対して、有利子の第二種奨学金(海外)を貸与する制度です。進学する前にあらかじめ申請を行う「予約制度」となっています。募集は在籍キャンパスの奨学金公募情報一覧で検索できます。制度・申請書類等の詳細は、募集期間中に窓口で配付する関係書類を確認してください。

採用後の注意事項

■奨学生として採用された場合、奨学生である資格確認をするために、進級・原級(留年)・卒業・退学・休学・留学・停学等の在籍情報および学業成績に関する情報(修得単位数・成績評語)を奨学団体に提供することがあります。
■学則によって停学等の処分を受けた場合は処分開始日以降の期間相当分の金額を返金いただきます。また、不正受給、虚偽申告が明らかになった場合は、入学時に遡り在籍中に受給した金額を返金していただきます。その他特別な事情により、大学が奨学生として相応しくないと判断した場合は、受給中の奨学金や経済支援制度の規程に従い、給付・貸与が停止したり、給付・貸与額の全額または一部返戻、受給権利の喪失などの措置が取られます。

学籍異動(休学・留学・原級・停学・退学)に関わる手続き

採用後に休学・留学・原級・停学・退学となった場合、奨学金や経済支援制度によっては給付・貸与が停止したり、給付・貸与額の一部を返戻しなくてはなりません。すみやかに在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出たうえで、手続きを行い、説明を受けてください。

●休学

奨学金の種類	措 置	休学時の手続き	
学内の奨学金	休学する学期は奨学金を受給できません。休学する学期を給付期間の対象にした奨学金を既に受給している場合は、休学する学期に相当する奨学金の返金が必要です。	休学することが決まった時点で、必ず在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出てください。	返金が必要な場合は大学から通知します。
国の奨学制度	学籍上の休学開始日の翌月(日付が1日の場合はその月)から休止します。復学後は「異動願(届)」を提出することで休止していた奨学金を復活することができます。		「異動願(届)」を提出してください。
民間団体・地方公共団体の奨学金	奨学団体により異なります。奨学生としての資格を失う場合や、奨学金が停止となる場合、既に受給済の奨学金の返金が必要な場合があります。		大学より奨学団体に確認します。

●留学

海外の教育機関に留学する場合の学籍の取り扱い(「留学」か「休学」か)については、在籍学部の「履修案内」でよく確認してください。

奨学金の種類	措 置	留学時の手続き	
学内の奨学金	学籍上「留学」という扱いで留学する場合は、留学中も奨学金を継続できる場合があります。ただし、所定の手続きが必要です。詳細は奨学金担当窓口まで問い合わせてください。	留学することが決まった時点で、必ず在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出てください。	—
国の奨学制度	学籍上の身分に応じて取扱いが異なります。 必ず、留学開始月の前月10日までに在籍キャンパス奨学金担当窓口へ相談に来てください。		「異動願(届)」の提出が必要となる場合があります。
民間団体・地方公共団体の奨学金	留学期間中も奨学金を継続できるか、期間中は給付・貸与が停止するかは奨学団体により異なります。所定の手続きが必要な場合があります。		大学より奨学団体に確認します。

●原級(留年)

奨学金の種類	措 置	原級(留年)時の手続き
学内の奨学金	給付生としての資格を失います。この場合、支給された金額の全額またはその一部を返金しなければならないことがあります。	—
国の奨学制度	原級(留年)中は停止もしくは廃止となります。ただし、進級し、所定の手続きを行うことにより、復活できる場合もあります。	停止・廃止および復活いずれの場合も、進級判定後に大学から通知します。
民間団体・地方公共団体の奨学金	奨学団体により異なります。奨学生としての資格を失う場合や、奨学金が停止となる場合があります。	大学より奨学団体に確認します。

●停学

奨学金が停止や廃止となることがあります。また奨学金によっては返金が必要となることもあります。手続きに関しては在籍キャンパスの奨学金担当より連絡します。

●退学

奨学金の種類	措 置	退学時の手続き	
学内の奨学金	自主退学(在籍期間延長後の期間短縮を含む)の場合: 離籍日以降は奨学金を受給できません。離籍日以降の期間を対象にした奨学金を既に受給している場合は、月割りにより奨学金の返金が必要です。 処分退学の場合: 退学日が属する学期の受給資格を取り消します。取り消した学期以降を対象にした奨学金を既に受給している場合は、奨学金の返金が必要です。	退学することが決まった時点で、必ず在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出てください。	返金が必要な場合は大学から通知します。
国の奨学制度	学籍上の日付の翌月(日付が1日の場合はその月)から受給資格を失います。 また、受給済の奨学金の返金が必要な場合があります。大学からの指示に従ってください。		「異動願(届)」を提出してください。
民間団体・地方公共団体の奨学金	奨学団体により異なります。奨学生としての資格を失う場合や、既に受給済の奨学金の返金が必要な場合があります。		大学より奨学団体に確認します。

住所変更(本人および保証人)・保証人変更・改姓・振込口座変更に関わる手続き

住所変更(本人および保証人)・保証人変更・改姓の場合は、すみやかに在籍キャンパスの奨学金担当窓口および学事担当窓口(本人の住所変更のみkeio.jpポータルの「住所確認・変更」から変更申請)で手続きを行ってください。また、国の奨学制度をはじめ継続して受けている奨学金については、振込口座が変更になった場合についても、在籍キャンパスの奨学金担当窓口まで申し出てください。

奨学金に関するFAQ

申請について	Q1	誰でももらえる奨学金はありますか？	A1	ありません。どの奨学金にも審査があります。特に、日本学生支援機構奨学金について誰でも借りられる奨学金だという誤解がありますが、申請したからといって必ず採用されるわけではありません。
	Q2	秋学期に申請できる奨学金はありますか？	A2	奨学金の募集は4月から5月に集中するため、秋学期に募集のある奨学金は数が限られていますが、「慶應義塾大学給費奨学金」や「慶應義塾大学修学支援奨学金」、民間の奨学金、キャンパス独自の奨学金等があります。 家計急変者対象の給付奨学金としては、 ・慶應義塾大学修学支援奨学金（全学年対象） p.12 ・「2000年記念教育基金」教育援助一時金（全学年対象） p.13 などの募集があります。
	Q3	日本学生支援機構奨学金の第二種の利率は、固定と見直しのどちらが良いですか？	A3	ご自身およびご家族が今後の市場金利をどう読むかによります。各自で判断してください。
選考について	Q4	住宅ローンの支払いが多く家計が苦しいのですが、考慮されますか？	A4	考慮しません。借家の場合の家賃が控除の対象とならないのと同様、持ち家の場合のローンは控除の対象となりません。持ち家は財産の一部とみなされます。
	Q5	部活やアルバイトが忙しいのですが、指定された奨学金の面接日時を変更することはできますか？	A5	できません。
申請書類について	Q6	「所得証明書」と「収入・世帯事情に関する必要書類」の違いは何ですか？	A6	「所得証明書」は、役所で発行されるもので、所得の種類や総所得金額等を判断するのに必要となります。「収入・世帯事情に関する必要書類」は、勤務先で発行される源泉徴収票や確定申告書等により、最新の収入状況や控除等を判断するために必要となります。
	Q7	源泉徴収票があっても「所得証明書」は必要ですか？	A7	必要です。「所得証明書」は、所得の種類（給与収入以外に不動産所得や配当所得等がないか？）や総所得金額を判断するのに必要となります。
	Q8	「所得証明書」と、源泉徴収票や確定申告書の“年”がずれていますが問題ないですか？	A8	問題ありません。「所得証明書」は、一般的には6月から新年度に切り替わります。それまでは、「所得証明書」が1年前の古いものでも問題ありません。提出時点で発行できる最新のものを提出してください。
	Q9	母は専業主婦で収入がありません。「所得証明書」は提出しなくても良いですか？	A9	無収入または非課税の場合でも、「所得証明書」は必ず提出してください。父の場合も同様です。
	Q10	母はパートをしていますが、父の扶養の範囲内なので主婦だと言っています。それでも「所得証明書」や「収入・世帯事情に関する必要書類」を提出しなくてはいけませんか？	A10	扶養の範囲内であっても収入があることに変わりはありません。「所得証明書」および「収入・世帯事情に関する必要書類」の両方を提出してください。
	Q11	両親が離婚を前提に別居しています。この場合でも、父母両方の収入に関する書類は必要ですか？	A11	離婚を前提とした別居であることが「生活状況報告書」等で事実確認できれば、父母いずれか一方の書類のみで結構です。
	Q12	1年生の場合は成績書類として調査書を提出しますが、受験の時に発行してもらった調査書でも良いですか？	A12	受験の時に発行したものでも、“卒業見込”ではなく“卒業”となっているものであれば構いません。なお、不正防止のため開封したものは無効です。 また、入学試験の際に提出された調査書は学内で流用しません。あらためて奨学金申請用として提出してください。
	Q13	父（母）が昨年転職しました。（パート先が変更になった場合も同様）収入に関する書類は何を提出したらよいですか？	A13	最新の「所得証明書」および、p.42 収入・世帯事情に関する必要書類の詳細で該当する書類を提出してください。なお、前職分の退職証明書が取得できない時は退職日の記載された源泉徴収票のコピーの余白にその旨を記載し、提出してください。
	Q14	別居している祖父母がいて（老人ホーム入居を含む）、父が仕送りをしている場合は「同一生計」になりますか？	A14	父親が祖父母を全面的に扶養している場合は、同一家計内の家族としますので、奨学金申請システムに祖父母の情報も登録ください。また、母子父子家庭の場合は、祖父母の所得証明書の提出が必要となります。
	Q15	父（母）は自営業ですが、収入が少なく確定申告を行っていません。どうすればよいでしょうか。	A15	「令和4年度（令和3年分）市民税（県民税）申告書」（市町村区役所に提出した控え）のコピーを確定申告書の代わりに提出してください。

奨学金 申請・採用者数（2021年度実績）

奨学金の種類・学年				申請者	採用者
学内	慶應義塾大学給費奨学金		2年生以上	318	260
	慶應義塾大学修学支援奨学金		1年生	65	23
			2年生以上	180	68
	慶應義塾 創立150年記念 奨学金	海外学習支援	1年生	1	1
			2年生以上	8	3
	慶應義塾維持会奨学金		1年生	96	36
			2年生以上	269	99
	指定寄付奨学金		1年生	275	21
			2年生以上	1,256	123
	学内奨学金合計		全学年	2,761	717
学外	日本学生支援機構 奨学金（貸与型）※	1年生	第一種	167	50
			第二種		123
		2年生以上	第一種	90	37
			第二種		44
	日本学生支援機構奨学金（貸与型）合計		全学年	257	254
	高等教育の修学支援新制度 （授業料等減免＋日本学生支援機構 給付型奨学金）		1年生	85	51
			2年生以上	92	45
	高等教育の修学支援新制度合計		全学年	177	96
	民間団体・地方公共団体の奨学金		1年生	493	40
			2年生以上	581	74
	民間団体・地方公共団体の奨学金合計		全学年	1,074	114

※ 定期採用のみの人数です。高校予約採用・追加採用・緊急応急採用・臨時採用の人数は含んでいません。
第一種・第二種の採用者数には併用者数を含みます（1年生22名、2年生以上9名）。
年間第1種・第2種の利用者数（学部）は2,582名。

発行 慶應義塾大学 学生総合センター（学生部）

2022.3